

道東自動車道 串内橋（鋼上部工）工事

設 計 図
(橋 梁 工)
串内橋
上部工

令和 7 年 3 月

東日本高速道路株式会社
北海道支社 帯広工事事務所

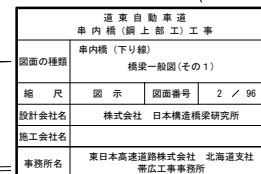
<図面目録>
 (橋梁工)
 串内橋
 上部工

図面番号	図面名称	縮尺	備考
1	数量総括表	—	
2～4	橋梁一般図（その１）～（その３）	図示	
5	上部工構造一般図	図示	
6～7	線形図（その１～２）	図示	
8	支承配置図	図示	
9～10	断面構成図（その１～２）	—	
11～12	共通詳細図（その１～２）	図示	
13～26	主桁G1（その１～１４）	図示	
27～40	主桁G2（その１～１４）	図示	
41～48	スタッドジベル配置図（その１～８）	図示	
49～50	端支点上横桁（その１～２）	図示	
51	中間支点上横桁	図示	
52	中間横桁	図示	
53～57	巻立てコンクリート（その１～５）	図示	
58～60	巻立てコンクリートスタッド配置図（その１～３）	図示	
61	PC鋼材配置図	図示	
62～69	床版配筋図（その１～８）	図示	
70～74	壁高欄配筋図（その１～５）	図示	
75～77	支承詳細図（その１～３）	図示	
78～86	伸縮装置（その１～９）	図示	
87～88	排水ます詳細図（その１～２）	図示	
89	橋名板・橋歴板	図示	
90～91	落橋防止構造図（その１～２）	図示	
92～93	飛雪防止柵（その１～２）	図示	
94～95	コンクリート表面保護工（その１～２）	図示	
96	はく落防止対策工	図示	

項 目	種 別		単 位	数 量	摘 要	
コンクリート	A1-1		m3	58.4	巻き立てコンクリート部 (σ ck=30N/mm2)	
	A1-4		m3	202.2	壁高欄部 (σ ck=30N/mm2)	
	P2-2		m3	1059.9	床版部 (σ ck=40N/mm2)	
	P2-2		m3	23.3	調整コンクリート (σ ck=40N/mm2)	
	合計		m3	1343.9		
型わく	A	床版部	m2	2861.8	床版部	
		床版部以外	m2	1569.5	壁高欄部、巻き立てコンクリート部	
	合計		m2	4431.3		
鉄筋	A	床版部	D13	t	-	SD345、重ね継手
			D16～D25	t	259.546	SD345、重ね継手
			合計	t	259.546	SD345、重ね継手
		床版以外	D13	t	8.247	SD345、重ね継手
			D16～D25	t	0.638	SD345、重ね継手
			D29～D32	t	-	SD345、重ね継手
			D35	t	13.178	SD345、重ね継手
			合計	t	22.063	SD345、重ね継手
	A (E)	床版部	D13	t	57.833	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
			D16～D25	t	-	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
			合計	t	57.833	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
		床版以外	D13	t	20.051	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
			D16～D25	t	2.602	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
			D29～D32	t	-	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
			合計	t	22.653	SD345、重ね継手、防錆処理鉄筋
PC鋼材引張	PC鋼より線 (1S28.6) S		kg	34229	プレグラウトPC鋼材 4.23kg/m	
鋼構造物の輸送	鋼橋の輸送 A		t	515.439		
鋼構造物の架設	鋼橋の架設 A		t	515.439		
	高力ボルト本締工		t	3.200	高力ボルト組数 S10T (5312 組)	
	鋼橋の現場溶接工		m	225.160		
支承	E-1		箇所	4	ゴムを主材料とした支承 (A1, A2)	
	E-2		箇所	4	ゴムを主材料とした支承 (P1, P4)	
	E-3		箇所	4	ゴムを主材料とした支承 (P2, P3)	
排水装置	排水ますA		箇所	12		
橋名板			箇所	1		
橋歴板			箇所	1		
落橋防止構造	A1		kg	139.2	PC鋼材を主材料とするもの	
	A2		kg	130.2		
はく落防止対策工	A		m2	739.2		
表面保護工	コンクリート表面被覆工		m2	215.9	橋台部 (A1, A2)	
飛雪防止柵工	A		m	542.0		
壁高欄カパープレート	A		枚	4.0		
地覆止水板工			m	540.3		

項 目	種 別	単 位	数 量	摘 要
鋼構造物の製作	製作材料費 (鋼板) A	t	29.024	SS400, SM400
	製作材料費 (鋼板) B	t	365.676	SM490, SM520
	製作材料費 (鋼板) C	t	87.808	SM570
	製作材料費 (形鋼) A	t	23.432	鋼板、スタッドジベル以外の材料
	製作材料費 (スタッドジベル)	t	10.636	スタッドジベル (φ22、16812 本)
	大型部材の製作	個	180	主桁、横桁のフランジ、ウェブ
		t	394.126	
	小型部材の製作	個	1860	補剛材、ブラケット、仕口等
		t	88.382	
	T 継手溶接工	m	2283.5	主桁、横桁等のフランジ、ウェブ同士のT継手溶接実長
鋼構造物の防錆	中間横桁部材の製作	個	29	中間横桁のH形鋼
		t	23.432	
鋼構造物の防錆	鋼構造物の塗装 C-5 (A)	m2	5235.2	一般外面
伸縮装置	A	kg	22325	鋼製フィンガージョイント (A1, A2)

橋梁一般図（その１）

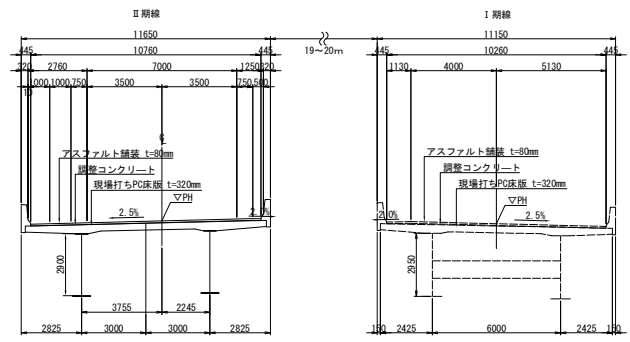


串内橋（下り線） 橋梁一般図（その3）

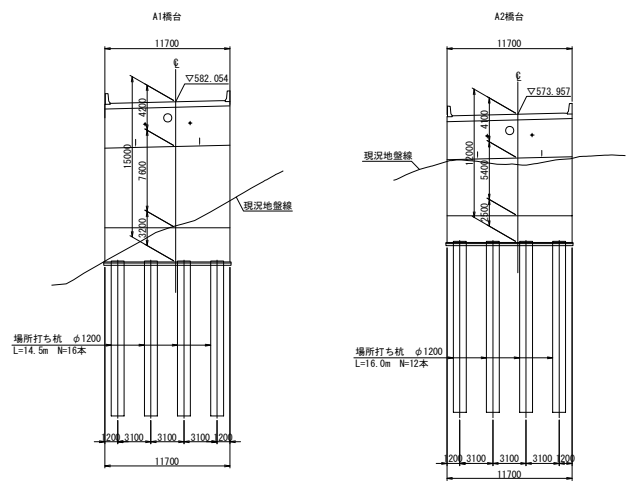
設計条件

基本件	路線名	道東自動車道		
	橋名	串内橋 下り線		
	道路規格	第1種第2級B規格		
	設計速度	100km/h		
	計画交通量	8808台/日	大型車交通量: 2096台/日	
	橋長	A1-A2: 271.00m(DL上)		
	桁長	A1-A2: 270.20m(DL上)		
	支間長	A1-A2: 48.300+55.000+55.000+62.500+47.800m(DL上)		
	全幅員	11.650m	非常駐車帯部: ー	
	有効幅員	11.010m	非常駐車帯部: ー	
記述可能な条件	平面線形	R=7970		
	縦断線形	i=3.000%――		
	横断線形	i=2.500%――		
	斜角	90° 00' 00"		
	橋の耐荷性能	橋の耐荷性能2		
	設計供用期間	100年		
	舗装荷重	アスファルト舗装 t=80mm		
	活荷重	設置しない（設計荷重は両側w=1.45kN/mとして考慮）		
	雪荷重	考慮しない		
	設計活荷重	B活荷重		
上部構造条件	温度変化条件	-10～+50℃（基準温度20℃） 支承・伸縮装置 -30～+40℃（基準温度5℃）		
	橋の重要度区分	B種の橋		
	地域補正係数	B2地域: C ₂ =0.85, CⅠ=1.0, CⅡ=0.85		
	地盤種別	I種地盤、II種地盤		
	地盤の液状化	なし		
	設計水平震度	レベルI	橋軸方向: 0.21	直角方向: 0.21
		レベル2(I) I種、II種	橋軸方向: 0.71, 0.81	直角方向: 0.79, 0.91
		レベル2(II) I種、II種	橋軸方向: 0.57, 0.80	直角方向: 0.68, 0.97
		レベルI	橋軸方向: 1.18	直角方向: 1.13
	固有周期	レベル2(I)	橋軸方向: 1.68, 1.84	直角方向: 1.41, 1.55
レベル2(II)		橋軸方向: 1.59, 1.92	直角方向: 1.39, 1.67	
下部構造条件	基橋環境条件	地域区分C 200m以上		
	耐久的な条件	該当なし		
	維持管理の制約	なし		
	部材の設計耐久期間	100年		
	鋼桁建設仕様	C建設系		
	鉄筋被り	床版: 40mm、下部工: 80mm（土中、水中）		
	橋梁形式	鋼5径間連続合成少数鉄桁橋		
	防護欄形式	フロリダ型 S B種		
	使用材料	主要鋼材	SS400, SM400, SM490Y, SM520, SM570, S10T	
		コンクリート	σ _{ck} =40N/mm ² （床版） σ _{ck} =30N/mm ² （地盤、壁高欄）	
架設方法	鉄筋	SD345		
	P C鋼材	SMPR19L		
	架設方法	トラッククレーンベント工法		
	構造形式	逆Y式橋台（A1, A2橋台）、柱式橋脚（P1-P4橋脚）		
基礎形式	場所打ち杭（A1, A2橋台, P1, P2橋脚）、直接基礎（P3, P4橋脚）			
	使用材料	コンクリート	σ _{ck} =30N/mm ² （躯体） A1: σ _{ck} =30N/mm ² （フーチング、杭） A1以外: σ _{ck} =24N/mm ² （フーチング、杭） σ _{ck} =18N/mm ² （均しコンクリート）	
		鉄筋	SD345, SD490	
	支持層	A1, P1-P4橋脚: 古期礫状地層物（f _d ） 設計N値 189 A2橋台: 日高安成岩類（f _{ten} -m） 設計N値 79		
支承形式	橋軸方向: 固定支承 橋軸直角方向: 固定支承			
落橋防止システム	落橋防止構造	PCケーブル連結 段差防止構造		
	維持管理条件	点検方法	上部工検査路、下部工検査路 本線から: 法面階段、桁下から: P4橋脚昇降梯子	
その他検討事項	地震時の点検補修部位	支承部他		
	第三者被害対策	はく落防止、飛雷防止欄（固有林に対して） 振動・騒音条件 なし		
適用基準等	道路橋示方書・同解説 I～V編（平成29年11月）日本道路協会 設計要領第二集（平成28年8月）東日本高速道路株式会社			

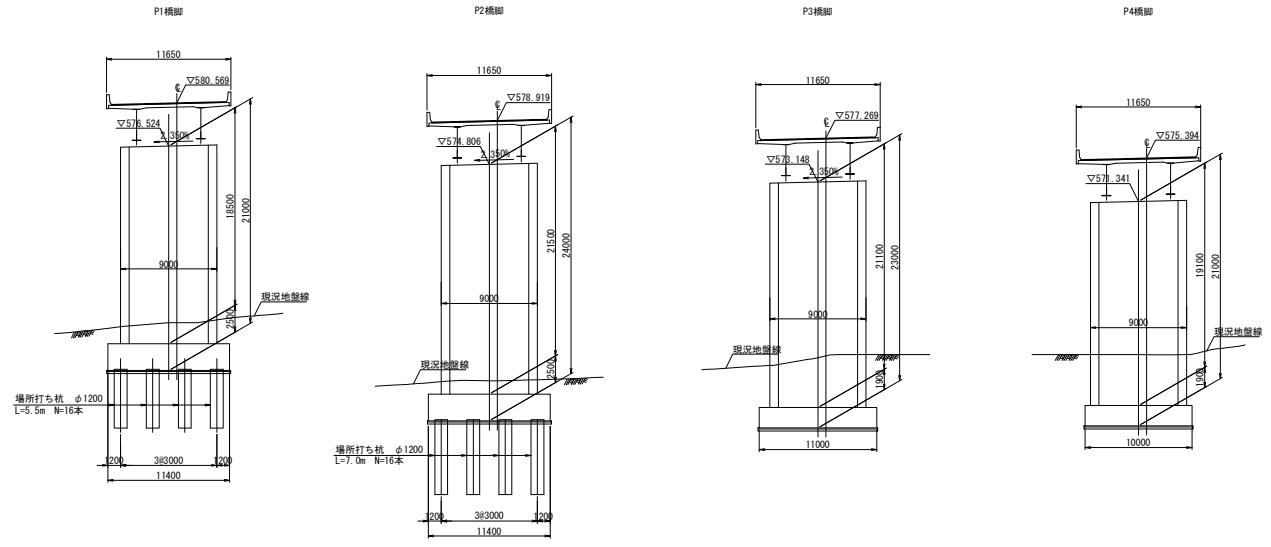
上部工標準断面図 S=1:250



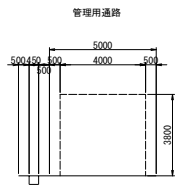
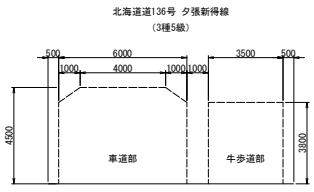
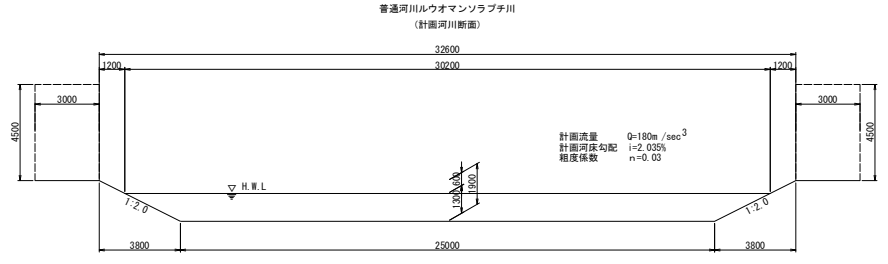
正面図 S=1:500



正面図 S=1:500

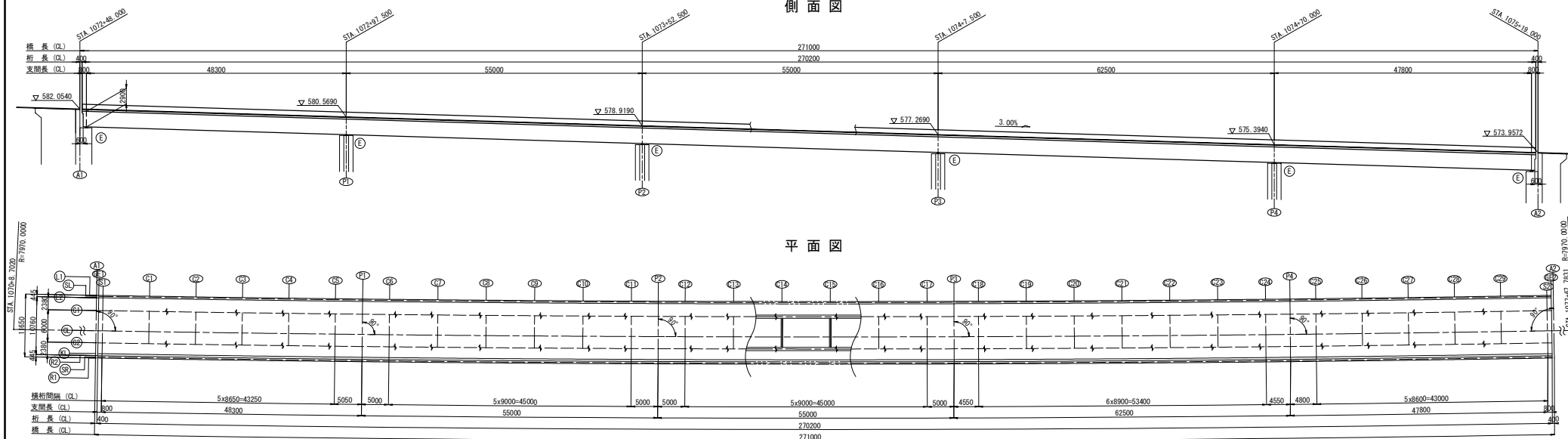


交差条件



道東自動車道			
串内橋 (鋼上部工) 工事			
図面の種類	串内橋 (下り線) 橋梁一般図 (その3)		
縮尺	図示	図面番号	4 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工事事務所		

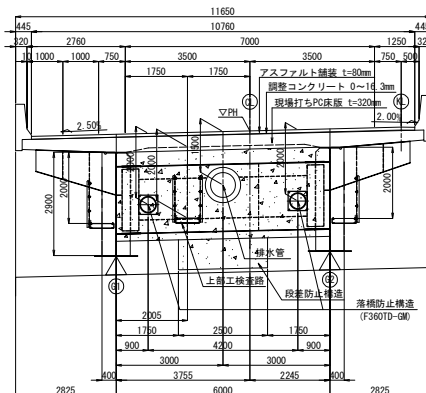
平面图



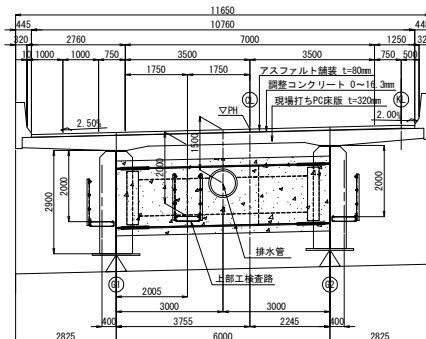
設計条件

基本条件	路線名	道交自動車道		
	橋名	車内橋、下り橋		
	道路規格	第1種2級B規格		
	設計速度	V=100km/h		
	橋長	271.000m (L上)		
	桁長	270.200m (L上)		
	支間長	48.300m+55.000m+55.000m+62.500m+47.800m (L上)		
	全幅員	W=11.650m		
	有効幅員	W=11.010m		
	平面曲線	R=7970.00m		
性能条件	縦断縮率	3.000% ~ 1.970%		
	横断縮率	2.50% 路肩部: 2.00%		
	斜角	90° 00' 00" (L上に対して)		
	床版	場所打ちPC床版 t=320mm		
	橋の耐荷性能	橋の耐荷性能2		
	舗装厚	アスファルト舗装 80mm		
	音響壁厚	W=1.45N/m		
	設計活荷	日活荷重		
	橋の重要度区分	B級の橋		
	耐久性能	設計使用期間		100年
上部構造等	防錆防食	普通鋼材+塗装仕様		
	橋梁形式	鋼5径間連続合成ス段桁橋		
	高欄形式	フック型固定鋼S級棒		
	使用材料	普通鋼材	SM490Y, SM400, SS400, S10K, 降伏点一定鋼 (H形)	
		コンクリート	C40k=40N/mm ² (場所打ちPC床版)	
			C40k=30N/mm ² (巻き立てフック型、壁高欄)	
		鉄筋	SD45	
	適用基準等	道路橋構方準 間接説I～V編 (平成29年11月) 日本道路協会 設計令第22号 平成28年8月 東日本高次橋株式会社		

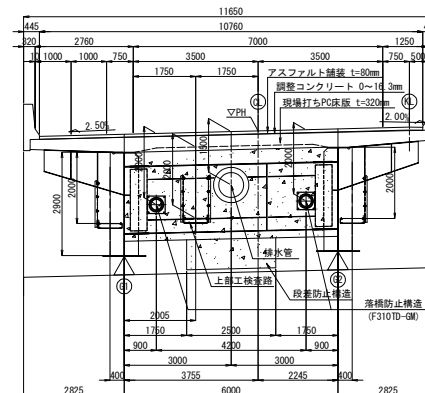
A1 (S1)



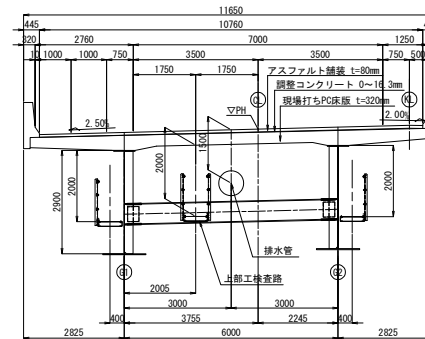
P1~P4



A2 (S2)

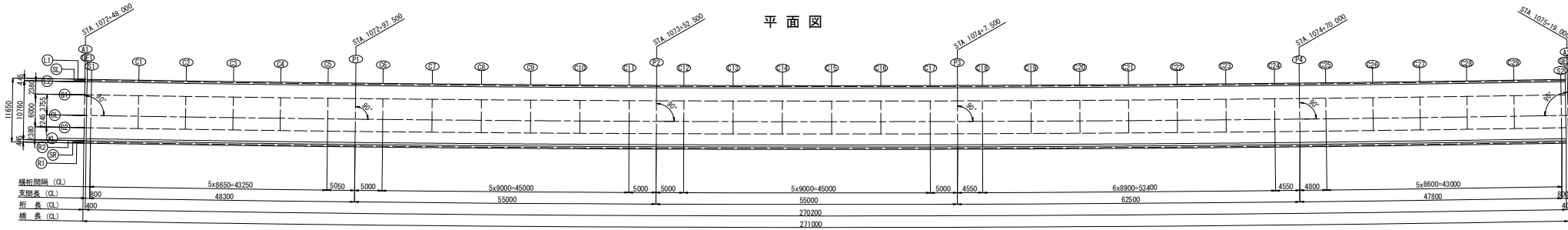


C1~C29

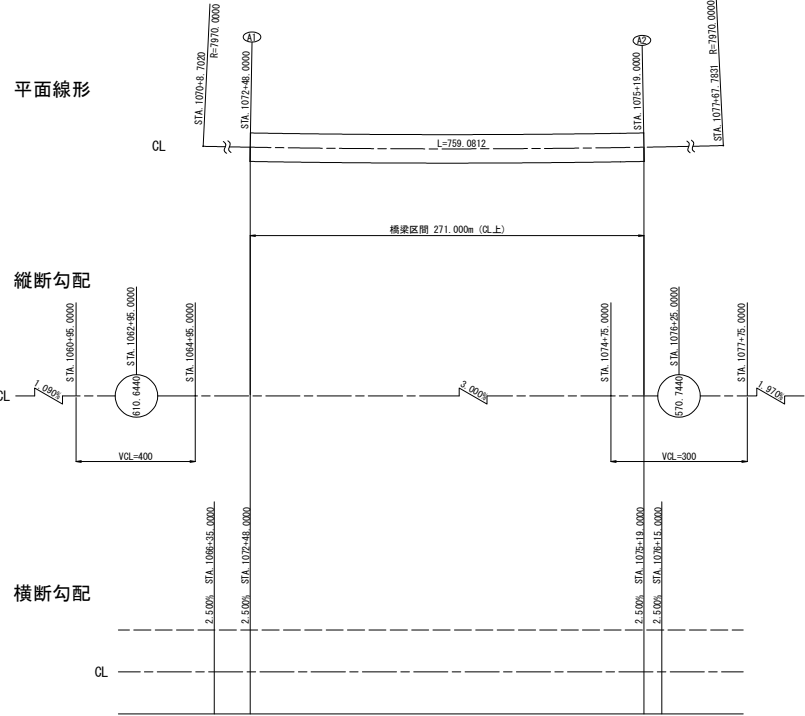


道東自動車道				
車内橋(鋼上部工)工事				
図面の種類	車内橋(下り線) 上部工構造一般図			
縮 尺	図 示	図面番号	5 / 96	
設計会社名	株式会社 日本橋構造梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

平面図



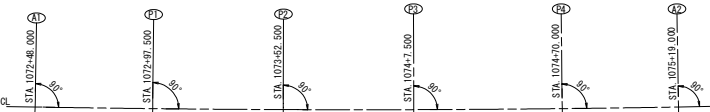
基本線形要素



主要点座標値

主要点名	測点	X座標	Y座標	線形要素
BC 5-0	1070+08.7020	-104421.847459	37596.256276	
BC 6-0	1077+67.7831	-104052.614216	38259.155648	R=7970.0000

橋脚設定方法



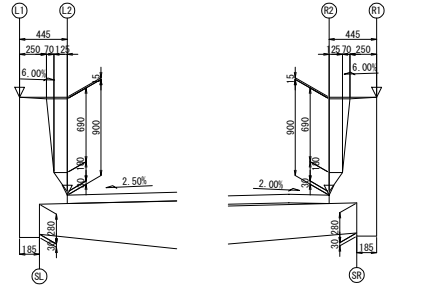
小座標の設定



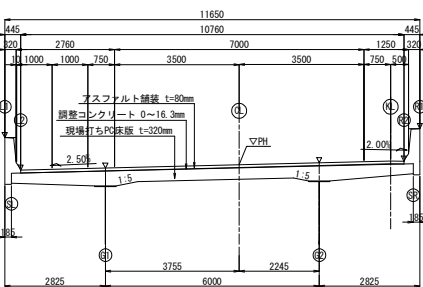
桁配置要領

1. 桁配置、支保線の設定
G1: A1からA2に向かって、CLライン上で0.400mの位置でA1に平行とする。
S1: A1からA2に向かって、CLライン上で1.200mの位置でA1に平行とする。
G2: A2からA1に向かって、CLライン上で0.400mの位置でA2に平行とする。
S2: A2からA1に向かって、CLライン上で1.200mの位置でA2に平行とする。
2. 主桁の設定
G1: CLに平行で離れをG1方向に3.755mとする。
G2: CLに平行で離れをG2方向に2.245mとする。
3. 橋桁の設置
G1~G2: CL上にて平面図に示す間隔でCLの法線方向に配置する。

壁高欄詳細図 S=1:50



断面図 S=1:150



道 京 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	線形図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	6 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

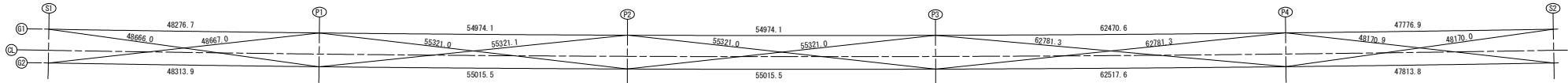
串内橋(下り線) 線形図(その2)

小座標および路面高

	A1	GE1	S1	C1	C2	C3	C4	C5	P1	C6	C7	C8	C9	C10	C11	P2	C12	C13	C14	C15	C16	C17	P3	C18	C19	C20	C21	
L1	X	0.1119	0.5118	1.3117	0.9524	18.5943	27.2363	35.8784	44.5206	49.5661	54.5617	63.5539	72.5461	81.5385	90.5309	99.5233	104.5191	109.5150	118.5075	127.5001	136.4926	145.4852	154.4778	159.4736	164.0198	172.9124	181.8049	190.6974
	Y	6.5790	6.5723	6.5587	6.4178	6.2863	6.1641	6.0513	5.9478	5.8918	5.8395	5.7531	5.6770	5.6110	5.5551	5.5094	5.4684	5.4306	5.4222	5.4283	5.4345	5.4508	5.4643	5.4793	5.5161	5.5629	5.6195	
	Z	582.8156	582.8036	582.7796	582.5201	582.2606	582.0011	581.7416	581.4821	581.3306	581.1806	580.9106	580.6406	580.3706	580.1006	579.8306	579.6806	579.5306	579.2606	578.9906	578.7206	578.4506	578.1806	578.0306	577.8941	577.6271	577.3001	577.0901
L2	X	0.1043	0.5042	1.3041	0.9454	18.5877	27.2302	35.8728	44.5155	49.5613	54.5572	63.5499	72.5426	81.5355	90.5284	99.5213	104.5174	109.5135	118.5060	127.4996	136.4927	145.4853	154.4778	159.4736	164.0214	172.9145	181.8075	190.7005
	Y	6.1341	6.1273	6.1138	5.9729	5.8413	5.7191	5.6063	5.5029	5.4468	5.3945	5.3082	5.2320	5.1660	5.1101	5.0644	5.0434	5.0256	5.0013	4.9872	4.9833	4.9895	5.0058	5.0193	5.0343	5.0711	5.1179	5.1745
	Z	581.9006	581.8886	581.8646	581.6051	581.3456	581.0861	580.8266	580.5671	580.3156	580.0651	579.8156	579.5656	579.3156	579.0656	578.8156	578.5656	578.3156	578.0656	577.8156	577.5656	577.3156	577.0656	576.8156	576.5656	576.3156	576.0656	575.8156
G1	X	0.0638	0.4638	1.2637	0.9079	18.5528	27.1979	35.8430	44.4883	49.5337	54.5330	63.5284	72.5238	81.5193	90.5149	99.5106	104.5082	109.5058	118.5015	127.4972	136.4930	145.4888	154.4845	159.4821	164.0300	172.9257	181.8214	190.7170
	Y	3.7545	3.7477	3.7341	3.5932	3.4616	3.3393	3.2265	3.1230	3.0670	3.0146	2.9283	2.8521	2.7860	2.7302	2.6845	2.6635	2.6456	2.6213	2.6072	2.6033	2.6095	2.6258	2.6393	2.6543	2.6911	2.7379	2.7946
	Z	581.9601	581.9481	581.9241	581.6646	581.4051	581.1456	580.8861	580.6266	580.4751	580.3251	580.0551	579.7851	579.5151	579.2451	578.9751	578.8251	578.6751	578.4051	578.1351	577.8651	577.5951	577.3251	577.1751	577.0386	576.7716	576.5046	576.2376
Q1	H	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037
	W	581.4564	581.4444	581.4204	581.1609	580.9014	580.6419	580.3824	580.1229	579.8714	579.6214	579.3514	579.2814	579.0114	578.7414	578.4714	578.3214	578.1714	577.9014	577.6314	577.3614	577.0914	576.8214	576.6714	576.5349	576.2679	576.0009	575.7339
	X	0.0000	0.3999	1.1998	0.8487	18.4977	27.1468	35.7961	44.4455	49.4951	54.4949	63.4945	72.4941	81.4939	90.4937	99.4936	104.4936	109.4935	118.4935	127.4935	136.4935	145.4935	154.4935	159.4934	164.0434	172.9433	181.8432	190.7430
G2	Y	0.0000	-0.0068	-0.0203	-0.1614	-0.2930	-0.4153	-0.5282	-0.6317	-0.6878	-0.7402	-0.8266	-0.9028	-0.9689	-1.0248	-1.0705	-1.0915	-1.1094	-1.1337	-1.1478	-1.1517	-1.1455	-1.1292	-1.1157	-1.1007	-1.0638	-1.0170	-0.9603
	Z	582.0540	582.0420	582.0180	581.7585	581.4990	581.2395	580.9800	580.7205	580.4610	580.2015	579.9420	579.6825	579.4230	579.1635	578.9040	578.6445	578.3850	578.1255	577.8660	577.6065	577.3470	577.0875	576.8280	576.5685	576.3090	576.0495	575.7900
	Y	-0.0382	0.3618	1.1617	0.8133	18.4647	27.1163	35.7680	44.4198	49.4709	54.4721	63.4742	72.4764	81.4787	90.4810	99.4835	104.4848	109.4862	118.4887	127.4912	136.4938	145.4963	154.4988	159.5002	164.0515	172.9539	181.8563	190.7586
R2	Y	-2.2447	-2.2515	-2.2650	-2.4061	-2.5378	-2.6601	-2.7730	-2.8766	-2.9327	-3.0175	-3.1477	-3.2138	-3.2697	-3.3155	-3.3365	-3.3544	-3.3598	-3.3787	-3.3852	-3.3967	-3.3995	-3.3742	-3.3607	-3.3457	-3.3088	-3.2656	-3.2053
	Z	582.1101	582.0981	582.0741	581.8146	581.5551	581.2956	581.0361	580.7766	580.5171	580.2576	579.9981	579.7386	579.4791	579.2196	578.9601	578.7006	578.4411	578.1816	577.9221	577.6626	577.4031	577.1436	576.8841	576.6246	576.3651	576.1056	575.8461
	W	581.5970	581.5850	581.5610	581.3015	581.0420	580.7825	580.5230	580.2635	580.1120	579.9620	579.7120	579.4620	579.2120	578.9620	578.7120	578.4620	578.2120	577.9620	577.7120	577.4620	577.2120	576.9620	576.7120	576.4620	576.2120	575.9620	575.7120
R1	X	-0.0723	0.3277	1.1276	0.7817	18.4353	27.0890	35.7429	44.3969	49.4493	54.4517	63.4561	72.4605	81.4651	90.4697	99.4744	104.4770	109.4797	118.4844	127.4892	136.4940	145.4988	154.5036	159.5062	164.0586	172.9633	181.8679	190.7725
	Y	-4.2494	-4.2562	-4.2697	-4.4108	-4.5426	-4.6649	-4.7779	-4.8815	-4.9376	-5.0000	-5.0764	-5.1527	-5.2188	-5.2747	-5.3205	-5.3415	-5.3594	-5.3837	-5.3978	-5.4017	-5.3955	-5.3791	-5.3657	-5.3506	-5.3138	-5.2670	-5.2102
	Z	582.1603	582.1483	582.1243	581.8648	581.6053	581.3458	581.0863	580.8268	580.5673	580.3078	580.0483	579.7888	579.5293	579.2698	579.0103	578.7508	578.4913	578.2318	577.9723	577.7128	577.4533	577.1938	576.9343	576.6748	576.4153	576.1558	575.8963
R2	X	-0.0786	0.3213	1.1212	0.7758	18.4298	27.0839	35.7382	44.3926	49.4452	54.4479	63.4527	72.4576	81.4625	90.4676	99.4727	104.4756	109.4784	118.4836	127.4888	136.4941	145.4993	154.5045	159.5074	164.0600	172.9651	181.8701	190.7751
	Y	-4.6243	-4.6311	-4.6446	-4.7858	-4.9175	-5.0399	-5.1529	-5.2564	-5.3126	-5.3650	-5.4514	-5.5277	-5.5938	-5.6497	-5.6955	-5.7165	-5.7344	-5.7587	-5.7728	-5.7767	-5.7705	-5.7541	-5.7407	-5.7256	-5.6888	-5.6420	-5.5852
	Z	582.1528	582.1408	582.1168	581.8573	581.5978	581.3383	581.0788	580.8193	580.5608	580.3013	580.0418	579.7823	579.5228	579.2633	579.0038	578.7443	578.4848	578.2253	577.9658	577.7063	577.4468	577.1873	576.9278	576.6683	576.4088	576.1493	575.8898
R1	X	-0.0862	0.3138	1.1136	0.7688	18.4232	27.0779	35.7327	44.3875	49.4404	54.4433	63.4487	72.4541	81.4595	90.4651	99.4707	104.4738	109.4770	118.4827	127.4884	136.4941	145.4998	154.5055	159.5087	164.0616	172.9672	181.8727	190.7782
	Y	-5.0693	-5.0761	-5.0896	-5.2307	-5.3625	-5.4849	-5.5978	-5.7014	-5.7575	-5.8099	-5.8964	-5.9727	-6.0388	-6.0947	-6.1405	-6.1615	-6.1794	-6.2037	-6.2217	-6.2218	-6.2155	-6.1991	-6.1856	-6.1708	-6.1338	-6.0869	-6.0302
	Z	583.0678	583.0558	583.0318	582.7723	582.5128	582.2533	581.9938	581.7343	581.5828	581.4328	581.2828	581.0328	580.7828	580.5328	580.2828	580.0328	579.7828	579.5328	579.2828	579.0328	578.7828	578.5328	578.2828	578.0328	577.7828	577.5328	577.2828

		C22	C23	C24	P4	C25	C26	C27	C28	C29	S2	GE2	A2
L1	X	199.5898	208.4821	217.3744	221.9204	226.7161	235.3084	243.9005	252.4926	261.0845	269.6753	270.4751	270.8751
	Y	5.6861	5.7627	5.8492	5.8972	5.9507	6.0538	6.1661	6.2877	6.4186	6.5587	6.7233	6.7900
	Z	576.8261	576.5591	576.2921	576.1556	576.0116	575.7548	575.5006	575.2489	574.9997	574.7531	574.7303	574.7189
L2	X	199.5934	208.4862	217.3789	221.9252	226.7212	235.3140	243.9066	252.4991	261.0915	269.6828	270.4827	270.8826
	Y	5.2412	5.3177	5.4042	5.4522	5.5057	5.6088	5.7211	5.8428	5.9737	6.1138	6.1273	6.1341
	Z	576.9111	576.6441	576.3771	576.2406	576.0966	574.8398	574.5856	574.3339	574.0847	573.8381	573.8153	573.8039
G1	X	199.6126	208.5080	217.4034	221.9510	226.7485	235.3438	243.9390	252.5341	261.1290	269.7223	270.5222	270.9221
	Y	2.8612	2.9378	3.0243	3.0724	3.1259	3.2290	3.3414	3.4630	3.5940	3.7341	3.7477	3.7545
	Z	575.9706	575.7036	575.4366	575.3001	575.1561	574.8993	574.6451	574.3934	574.1442	573.8976	573.8748	573.8634
Q1	H	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0038	0.0038
	W	575.4669	575.1999	574.9329	574.7964	574.6524	574.3956	574.1414	573.8896	573.6405	573.3939	573.3710	573.3596
	X	199.6428	208.5424	217.4420	221.9918	226.7915	235.3909	243.9901	252.5893	261.1883	269.7871	270.5870	270.9869
R2	X	-0.8936	-0.8170	-0.7305	-0.6824	-0.6289	-0.5257	-0.4133	-0.2916	-0.1606	-0.0203	-0.0068	0.0000
	Z	576.0645	575.7975	575.5305	575.3940	575.2500	574.9932	574.7364	574.4793	574.2281	573.9714	573.9498	573.9372
	X	199.6800	208.6030	217.4851	222.0161	226.8172	235.4190	244.0207	252.6222	261.2237	269.8253	270.6256	271.0251
R1	G2	-3.1388	-3.0619	-2.9754	-2.9272	-2.8737	-2.7705	-2.6583	-2.5362	-2.4052	-2.2650	-2.2515	-2.2447
	Z	576.1206	575.8536	575.5866	575.4501	575.3061	575.0493	574.7951	574.5422	574.2942	574.0476	574.0248	574.0134
	H	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0132	0.0132	0.0131	0.0132	0.0132	0.0132
R1	W	575.6705	575.4045	575.0735	574.7930	574.7930	574.2819	574.0362	574.0302	573.7811	573.5344	573.5116	573.5002
	X	199.6710	208.5814	217.4857	222.0379	226.8402	235.4441	244.0480	252.6517	261.2553	269.8594	270.6593	271.0592
	Y	-5.1435	-5.0669	-4.9803	-4.9322	-4.8786	-4.7754	-4.6629	-4.5411	-4.4101	-4.2897	-4.1682	-4.0944
R2	Z	576.1708	575.9038	575.6368	575.5003	575.3563	575.0995	574.8452	574.5935	574.3443	574.0977	574.0749	574.0655
	X	199.6800	208.5948	217.4896	222.0420	226.8445	235.4488	244.0531	252.6571	261.2612	269.8657	270.6656	271.0656
	Y	-5.4118	-5.3352	-5.2487	-5.1938	-5.1256	-5.0389	-4.9378	-4.8289	-4.7129	-4.5969	-4.4809	-4.4045
R1	Z	576.1836	575.8963	575.6293	575.4928	575.3488	575.0920	574.8377	574.5860	574.3342	574.0840	574.0614	574.0560
	X	199.6938	208.5989	217.4942	222.0468	226.8496	235.4544	244.0591	252.6637	261.2668	269.8723	270.6732	271.0731
	Y	-5.9635	-5.8868	-5.8002	-5.7521	-5.6985	-5.5953	-5.4828	-5.3610	-5.2399	-5.0996	-4.9781	-4.8993
R2	Z	577.0783	576.8113	576.5443	576.4078	576.2638	576.0700	575.7527	575.5102	575.2618	575.0258	574.9024	574.9170

平面図

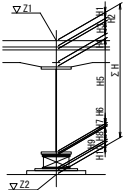


支承位置平面座標

		S1		P1		P2		P3		P4		S2	
		G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2
大座標	X	-104308.4081	-104313.7004	-104285.5269	-104290.8015	-104259.1582	-104264.4129	-104232.4572	-104237.6919	-104201.7136	-104206.9251	-104177.9138	-104183.107
	Y	37808.2788	37811.1057	37850.7885	37853.6483	37899.0258	37901.9219	37947.0799	37950.0122	38001.4616	38004.4349	38042.8887	38045.8939
小座標	x	1.2637	1.1617	49.5357	49.4709	104.5082	104.4848	159.4821	159.5002	221.9510	222.0161	269.7233	269.8253
	y	3.7341	-2.265	3.067	-2.9327	2.6635	-3.3365	2.6393	-3.3607	3.0724	-2.9273	3.7341	-2.265

支点上構造高

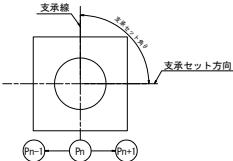
支点上構造高			A1 (S1)		P1		P2		P3		P4		A2 (S2)	
			G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2
路面計画高	Z1	m	581.924	582.074	580.475	580.625	578.825	578.975	577.175	577.325	575.300	575.450	573.898	574.048
舗装厚	H1	mm	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80
調整コンクリート	H2	mm	4	13	4	13	4	13	4	13	4	13	4	13
床版厚	H3	mm	320	320	320	320	320	320	320	320	320	320	320	320
ハンチ高	H4	mm	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
主桁高	H5	mm	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900
下フランジ厚	H6	mm	27	27	47	47	41	41	49	49	55	56	27	27
ソールプレート厚	H7	mm	54	54	56	56	57	57	57	57	56	56	53	53
支承高	H8	mm	518	518	469	469	542	542	542	542	469	469	518	518
容座モルタル厚	H9	mm	41	41	46	46	46	46	46	46	46	45	33	33
台座コンクリート厚	H10	mm	150	150	-	-	-	-	-	-	-	-	130	130
構造高合計	ΣH	mm	4194	4203	4022	4031	4090	4099	4107	4030	4039	4165	4174	4174
下部工天端高	Z2	m	577.730	577.871	576.453	576.594	574.735	574.876	573.077	573.218	571.270	571.411	569.733	569.874



- Z1 路面計画高 (m)
- H1 舗装厚
- H2 調整コンクリート厚
- H3 床版厚
- H4 ハンチ高
- H5 主桁高
- H6 下フランジ厚
- H7 ソールプレート厚
- H8 支承高
- H9 容座モルタル厚
- H10 台座コンクリート厚
- ΣH 構造高合計
- Z2 下部工天端高 (m)

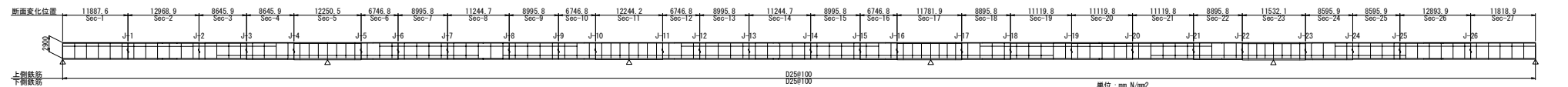
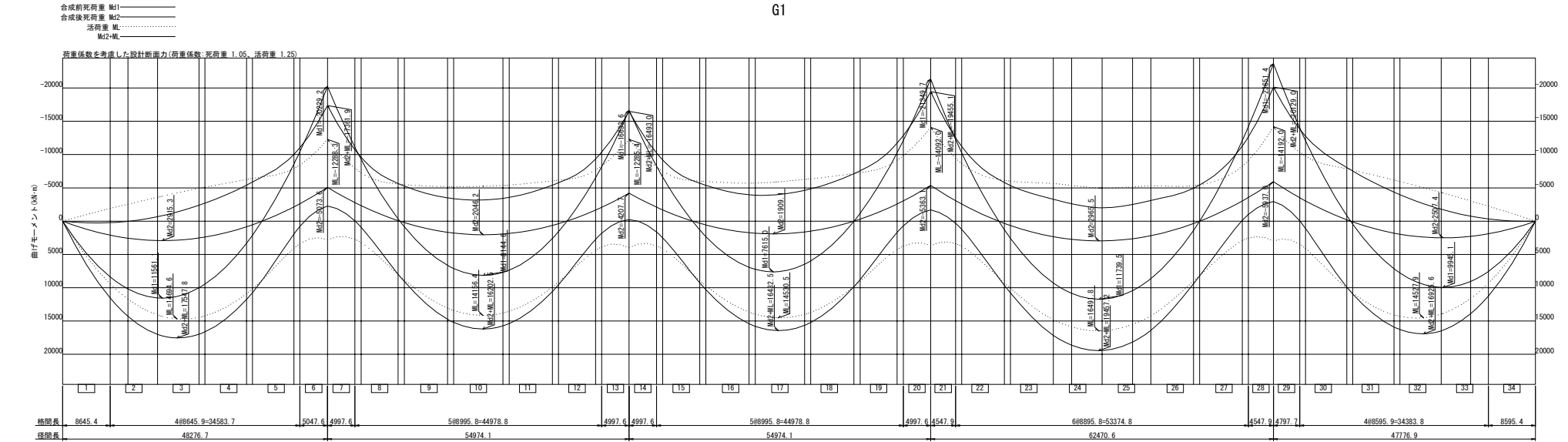
支承セット角

	A1 (S1)	P1~P5	A2 (S2)
G1	89-59-29	90-00-00	90-00-31
G2	89-59-29	90-00-00	90-00-31



道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	支 承 配 置 図		
縮 尺	図 示	図面番号	8 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

G1



D256100																					単位: mm N/mm
第 1 主桁		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
断面名		Sec-1	Sec-2	Sec-3	Sec-4	Sec-5	Sec-6	Sec-7	Sec-8	Sec-9	Sec-10	Sec-11	Sec-12	Sec-13	Sec-14	Sec-15	Sec-16	Sec-17	Sec-18	Sec-19	Sec-20
上フランジ	幅	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
	厚	24(3)	28(3)	25(3)	19(3)	29(4)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	20(4)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	33(4)	19(3)	27(3)	31(3)
腹板	高さ	2876	2872	2875	2881	2871	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2887	2881	2873	2869
	厚	15(3)	15(3)	15(3)	17(3)	18(4)	17(3)	15(3)	15(3)	15(3)	17(3)	18(4)	17(3)	15(3)	15(3)	15(3)	15(3)	18(4)	17(3)	15(3)	15(3)
下フランジ	幅	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850
	厚	27(3)	32(3)	29(3)	34(3)	47(8)	35(3)	27(3)	27(3)	27(3)	31(3)	41(8)	31(3)	27(3)	27(3)	27(3)	27(3)	39(3)	49(8)	37(3)	35(3)
上フランジ	σ	-265	-264	-266	186	338	202	-211	-249	-230	152	338	153	-221	-237	-194	217	338	217	-265	-265
	σ _{vd}	272	272	272	272	344	272	272	272	272	272	344	272	272	272	272	272	272	344	272	272
下フランジ	σ _{vd} -σ _d	7	7	5	85	6	70	60	23	42	120	6	119	51	35	78	54	7	55	6	6
	応力ケース	2: 鋼+鉄筋	2: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	2: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	15: 合成	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋
腹板	σ	252	261	259	-216	-315	-223	-136	243	226	-192	-300	-192	221	239	-152	-222	-314	-226	263	261
	σ _{vd}	272	272	272	272	322	230	169	272	272	199	306	199	272	272	169	220	322	231	272	272
下フランジ	σ _{vd} -σ _d	20	11	13	6	7	7	33	29	45	7	6	7	50	33	17	8	5	9	11	11
	応力ケース	5: 合成	5: 合成	5: 合成	6: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	
腹板	ε	72	35	35	-74	-86	72	61	34	-57	-68	-80	68	57	-36	-62	-73	89	79	63	-34
	ε _{vd}	157	157	157	157	199	157	157	157	157	157	199	157	157	157	157	157	199	157	157	157
決定要因	合成	0.92	0.91	0.96	0.82	1.11	0.85	0.63	0.82	0.72	0.66	1.09	0.66	0.67	0.75	0.61	0.84	1.11	0.90	0.95	0.92
	上フランジ	B	B	B	D	A	D	D	D	D	D	A	D	D	D	D	A	D	B	B	B
下フランジ	D	A	A	B	B	B	D	D	D	D	B	B	D	D	D	D	B	B	A	A	A
	腹板	c	c	c	b	b	b	c	c	c	c	b	b	b	c	c	c	b	b	c	c

第1主桁		21	22	23	24	25	26	27
断面名		Sec-21	Sec-22	Sec-23	Sec-24	Sec-25	Sec-26	Sec-27
上フランジ	幅	600	600	600	600	600	600	600
	厚	25(3)	20(3)	39(4)	20(3)	19(3)	23(3)	19(3)
腹板	高さ	2875	2880	2861	2880	2881	2877	2881
	厚	15(3)	18(3)	18(4)	18(3)	15(3)	15(3)	15(3)
下フランジ	幅	850	850	850	850	850	850	850
	厚	31(3)	45(7)	55(8)	46(7)	27(3)	28(3)	27(3)
上フランジ	σ	-267	241	336	237	-240	-265	-265
	σ _{vd}	272	272	344	272	272	272	272
下フランジ	σ _{vd} -σ _d	5	31	8	35	31	7	7
	応力ケース	26: 鋼+鉄筋	14: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	2: 鋼+鉄筋
腹板	σ	261	-224	-318	-224	240	261	237
	σ _{vd}	272	231	324	233	272	272	272
下フランジ	σ _{vd} -σ _d	11	6	7	9	32	10	34
	応力ケース	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	5: 合成
腹板	ε	-66	-77	-91	73	61	36	-69
	ε _{vd}	157	157	199	157	157	157	157
決定要因	合成	0.97	0.98	1.11	0.94	0.80	0.93	0.92
	上フランジ	B	E	A	E	D	B	B
下フランジ	A	B	B	B	D	A	A	D
	腹板	c	c	b	b	c	c	c

単位: mm N/mm²

材質 (1): SM400 (5): SM400-H (2): SM490 (6): SM490-H (3): SM490Y (7): SM520-H (4): SM570 (8): SM570-H (9): SHS400 (10): SHS500

応力ケース: 以下の番号と抵抗断面で表示

1: D1(1) (合成前死荷重) 2: D+TF+GR+SH(1) 12: 2+TH(3) 22: 2+TH(3) 3: D+TF+GR+SH(2) 13: 3+TH(2) 23: 3+TH(2) 4: D+Lmax+TF+GR+SH(2) 14: 4+TH(5) 24: 4+TH(5) 5: D+Lmax+TF+GR+SH(1) 15: 5+TH(2) 25: 5+TH(2) 6: D+Lmin+TF+GR+SH(1) 16: 6+TH(2) 26: 6+TH(2) 7: D+Lmin+TF+GR+SH(2) 17: 7+TH(2) 27: 7+TH(2)

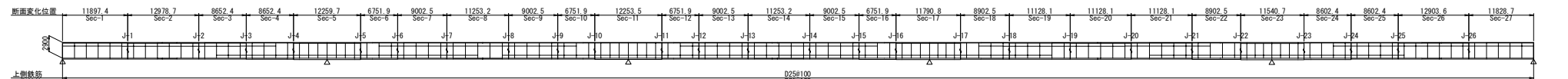
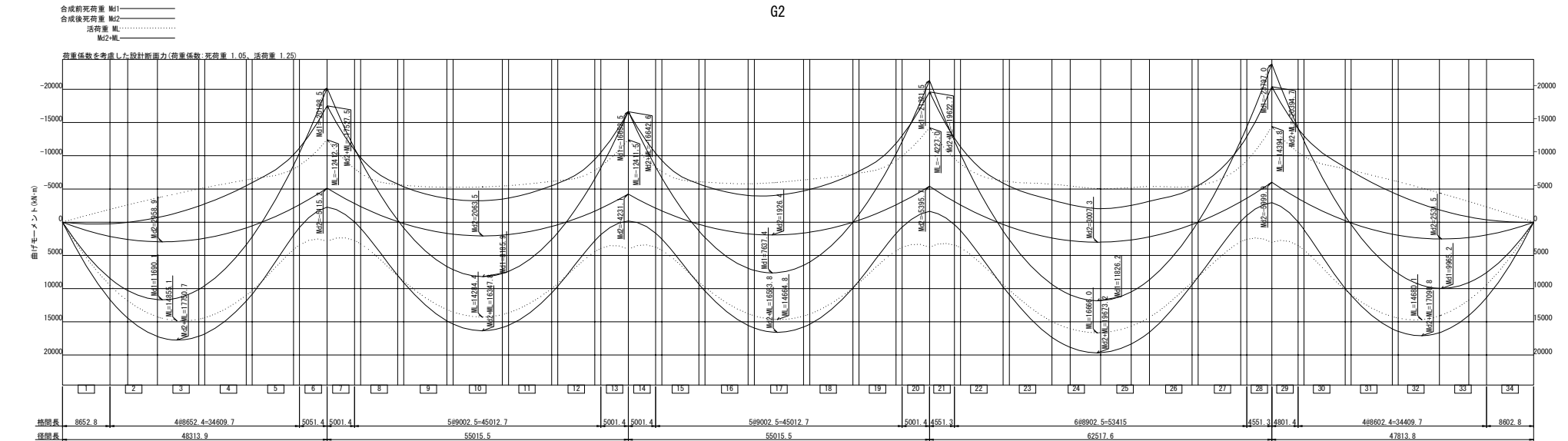
[] : 表示1表-3.3.1作用の組合せ番号

抵抗断面 鋼桁: 鋼桁のみ (合成前) 鋼+鉄筋: 鋼桁+鉄筋 (合成後) 合成: 鋼桁+ウェブ+鉄筋 (合成後)

決定要因 A: 引張応力度 a: 最低桁高 B: 圧縮応力度 b: 合成応力度 C: 孔引張応力度 c: 補剛材間隔照査 D: フランジ自由突出 E: フランジ板厚差

道東自動車道 串内橋(下り線) 断面構成図(その1)			
図面種類	図示	図面番号	9 / 96
設計会社名	株式会社	日本構造橋梁研究所	
施工会社名	株式会社	日本構造橋梁研究所	
事務所名	東日本高速道路株式会社	北海道支社	帯広工務事務所

G2



第 2主桁		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
断面名		Sec-1	Sec-2	Sec-3	Sec-4	Sec-5	Sec-6	Sec-7	Sec-8	Sec-9	Sec-10	Sec-11	Sec-12	Sec-13	Sec-14	Sec-15	Sec-16	Sec-17	Sec-18	Sec-19	Sec-20
上フランジ	幅	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
	厚	25(3)	29(3)	26(3)	19(3)	29(4)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	20(4)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	33(4)	19(3)	27(3)	31(3)
腹板	高さ	2875	2871	2874	2881	2871	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2881	2887	2875	2875	2869
	厚	15(3)	15(3)	15(3)	17(3)	18(4)	17(3)	15(3)	15(3)	15(3)	17(3)	15(3)	15(3)	15(3)	15(3)	15(3)	15(3)	18(4)	17(3)	15(3)	15(3)
下フランジ	幅	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850
	厚	27(3)	32(3)	29(3)	34(3)	47(8)	35(3)	27(3)	27(3)	27(3)	31(3)	41(8)	31(3)	27(3)	27(3)	27(3)	27(3)	49(8)	38(3)	33(3)	35(3)
上フランジ	σ rd	-263	-263	-264	186	339	202	-212	-249	-230	152	339	154	-221	-237	-194	218	338	216	-266	-266
	σ vd	272	272	272	272	344	272	272	272	272	272	344	272	272	272	272	272	344	272	272	272
下フランジ	σ vd-σ d	9	9	8	85	6	69	60	23	42	119	5	118	51	35	77	54	6	56	6	6
	応力ケース	2: 鋼+鉄筋	2: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	2: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	17: 鋼+鉄筋	16: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋
腹板	σ rd	254	263	261	-216	-315	-224	-136	245	228	-193	-300	223	240	-153	-223	-314	-223	260	263	263
	σ vd	272	272	272	272	322	230	169	272	272	199	306	199	272	272	169	322	231	272	272	272
下フランジ	σ vd-σ d	18	9	11	5	7	6	33	27	44	5	6	49	31	16	7	8	12	8	8	8
	応力ケース	5: 合成	5: 合成	5: 合成	6: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	5: 合成
腹板	ε rd	73	95	75	-86	72	61	35	-57	-68	80	68	57	-36	-62	-73	89	79	63	-34	-34
	ε vd	157	157	157	157	199	157	157	157	157	199	157	157	157	157	157	199	157	157	157	157
決定要因	合成	0.90	0.90	0.95	0.83	1.11	0.85	0.63	0.82	0.73	0.67	1.10	0.67	0.68	0.76	0.61	0.85	1.11	0.89	0.95	0.93
	上フランジ	B	B	B	D	A	D	D	D	D	D	A	D	D	D	D	D	A	D	B	B
下フランジ	腹板	D	A	A	B	B	D	D	D	D	B	B	D	D	D	D	B	B	B	A	A
	腹板	c	c	c	b	b	b	c	c	c	b	b	b	c	c	c	b	b	c	c	c

第 2主桁		21	22	23	24	25	26	27
断面名		Sec-21	Sec-22	Sec-23	Sec-24	Sec-25	Sec-26	Sec-27
上フランジ	幅	600	600	600	600	600	600	600
	厚	25(3)	20(3)	39(4)	20(3)	19(3)	23(3)	19(3)
腹板	高さ	2875	2880	2861	2880	2881	2877	2881
	厚	15(3)	18(3)	18(4)	18(3)	15(3)	15(3)	15(3)
下フランジ	幅	850	850	850	850	850	850	850
	厚	31(3)	45(7)	56(8)	46(7)	27(3)	28(3)	27(3)
上フランジ	σ rd	-267	244	338	240	-239	-266	-265
	σ vd	272	272	344	272	272	272	272
下フランジ	σ vd-σ d	5	28	6	32	33	5	6
	応力ケース	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋	2: 鋼+鉄筋	26: 鋼+鉄筋
腹板	σ rd	263	-226	-315	-226	241	263	239
	σ vd	272	231	324	233	272	272	272
下フランジ	σ vd-σ d	9	9	31	9	33	33	33
	応力ケース	5: 合成	26: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	6: 鋼+鉄筋	5: 合成	5: 合成	5: 合成
腹板	ε rd	-66	-77	-92	73	62	36	-70
	ε vd	157	157	199	157	157	157	157
決定要因	合成	0.97	1.00	1.12	0.96	0.80	0.94	0.92
	上フランジ	B	E	A	E	D	B	B
下フランジ	腹板	A	B	B	B	D	A	D
	腹板	c	c	b	b	c	c	c

単位: mm N/mm² 材質 (1): SM400 (5): SM400-H (2): SM490 (6): SM490-H (3): SM490Y (7): SM520-H (4): SM570 (8): SM570-H (9): SMH400 (10): SMH500

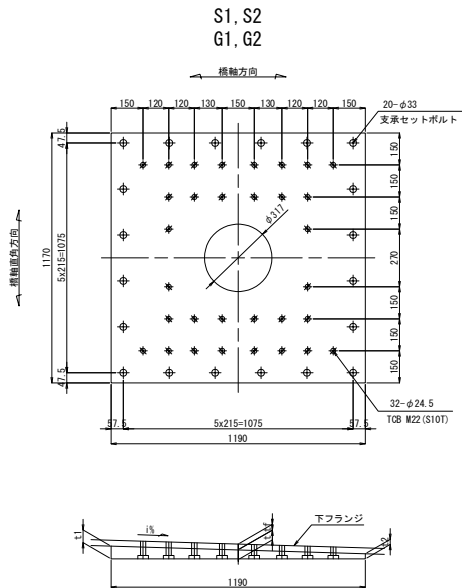
応力ケース: 以下の番号と抵抗断面で表示
1: D1(1) (合成前死荷重)
2: D+TF+GR+SH(1) 12: 2+TH(3) 22: 2+TH(3)
3: D+TF+GR+SH(2) 13: 3+TH(2) 23: 3+TH(2)
4: D+Lmax+TF+GR+SH(2) 14: 4+TH(5) 24: 4+TH(5)
5: D+Lmax+TF+GR+SH(3) 15: 5+TH(2) 25: 5+TH(2)
6: D+Lmin+TF+GR+SH(3) 16: 6+TH(2) 26: 6+TH(2)
7: D+Lmin+TF+GR+SH(4) 17: 7+TH(2) 27: 7+TH(2)

[] : 表示 1 表-3.3.1 作用の組合せ番号

抵抗断面 鋼桁: 鋼桁のみ (合成前)
鋼+鉄筋: 鋼桁+鉄筋 (合成後)
合成: 鋼桁+ウェブ+鉄筋 (合成後)

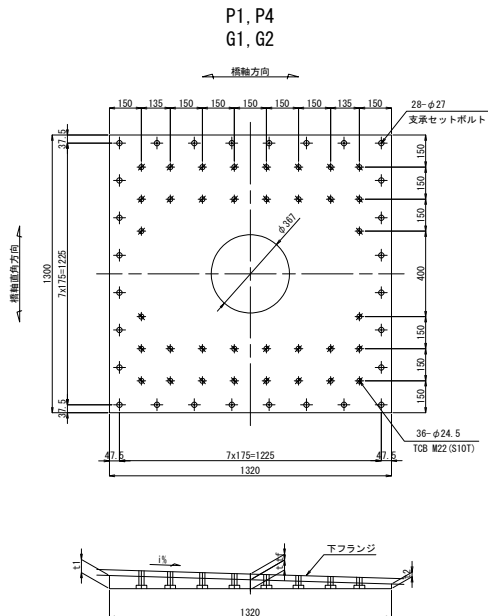
決定要因 A: 引張応力度 a: 最低桁厚
B: 圧縮応力度 b: 合成応力度
C: 孔引張応力度 c: 補剛材間隔調査
D: フランジ自由突出
E: フランジ板厚差

道東自動車道 串内橋(下り線)工事			
図面の種類	断面構成図(その2)		
	縮尺	図示	図面番号
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工務事務所		



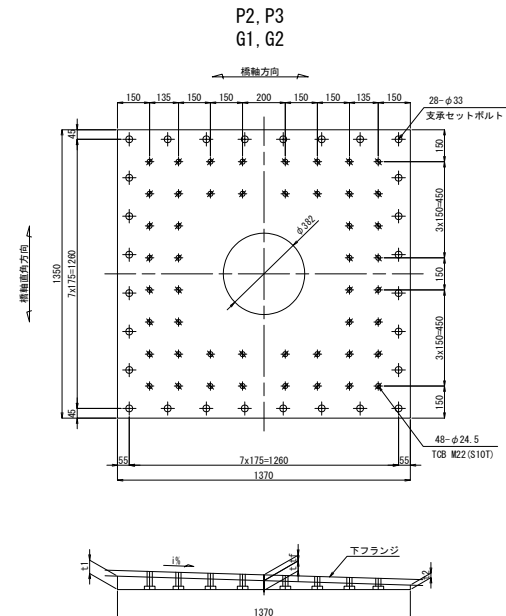
主桁下フランジ厚...tf
1-SOLE PL 1170x1190 (SM490C)

- G1, G2
2-TCB M22xLL1 (S10T)
6-TCB M22xLL2 (S10T)
4-TCB M22xLL3 (S10T)
4-TCB M22xLL4 (S10T)
4-TCB M22xLL5 (S10T)
4-TCB M22xLL6 (S10T)
6-TCB M22xLL7 (S10T)
2-TCB M22xLL8 (S10T)



主桁下フランジ厚...tf
1-SOLE PL 1300x1320 (SM490C)

- G1, G2
6-TCB M22xLL1 (S10T)
4-TCB M22xLL2 (S10T)
4-TCB M22xLL3 (S10T)
4-TCB M22xLL4 (S10T)
4-TCB M22xLL5 (S10T)
4-TCB M22xLL6 (S10T)
4-TCB M22xLL7 (S10T)
6-TCB M22xLL8 (S10T)

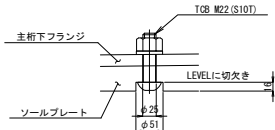


主桁下フランジ厚...tf
1-SOLE PL 1350x1370 (SM490C)

- G1, G2
8-TCB M22xLL1 (S10T)
8-TCB M22xLL2 (S10T)
4-TCB M22xLL3 (S10T)
4-TCB M22xLL4 (S10T)
4-TCB M22xLL5 (S10T)
4-TCB M22xLL6 (S10T)
8-TCB M22xLL7 (S10T)
8-TCB M22xLL8 (S10T)

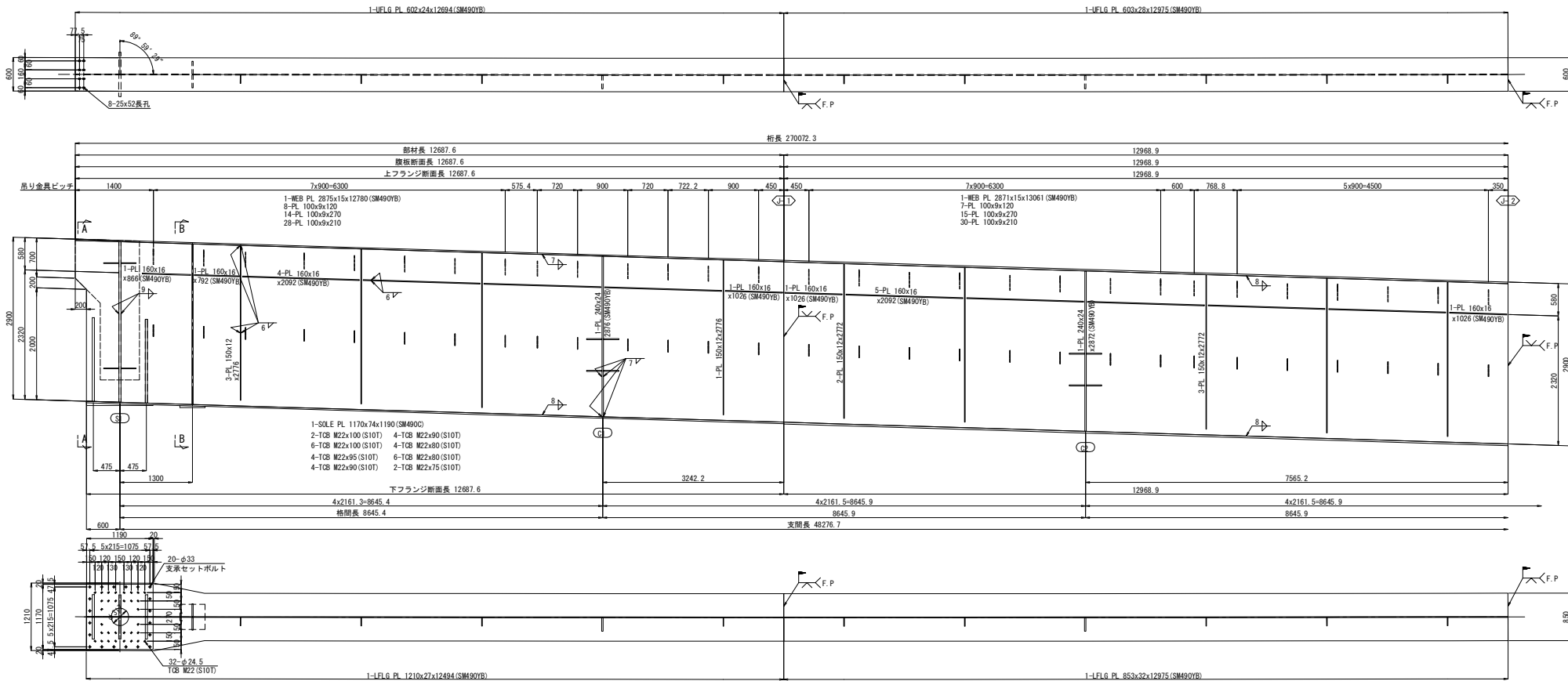
		中心厚				材料厚	下フランジ厚	ボルト長							
		t	t1	t2	t			LL1	LL2	LL3	LL4	LL5	LL6	LL7	LL8
S1	G1	3.001	54	71.9	36.1	74	27	100	100	95	90	90	80	80	75
	G2	2.999	54	71.8	36.2	74	27	100	100	95	90	90	80	80	75
P1	G1	3.001	56	75.8	36.2	78	47	125	120	115	115	115	105	100	95
	G2	2.999	56	75.9	36.2	78	47	125	120	115	115	115	105	100	95
P2	G1	3.001	57	77.6	36.4	80	41	120	115	115	110	110	100	95	90
	G2	2.999	57	77.5	36.5	80	41	120	115	115	110	110	100	95	90
P3	G1	3.001	57	77.6	36.4	80	49	130	125	120	115	115	105	100	95
	G2	2.999	57	77.5	36.5	80	49	130	125	120	115	115	105	100	95
P4	G1	3.001	56	75.8	36.2	78	55	135	130	125	120	120	110	105	100
	G2	2.999	56	75.8	36.2	78	56	135	130	125	120	120	115	110	105
S2	G1	2.853	53	70.0	36.0	72	27	100	95	95	90	90	80	80	75
	G2	2.851	53	70.0	36.0	72	27	100	95	95	90	90	80	80	75

座ぐり孔詳細 S=1:10

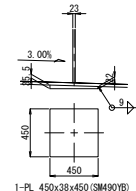


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

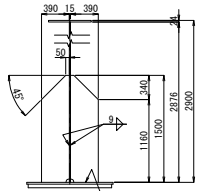
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 共通詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	12 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



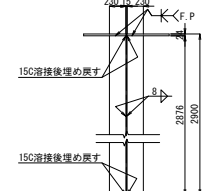
ジャッキアップベース詳細 S=1:50



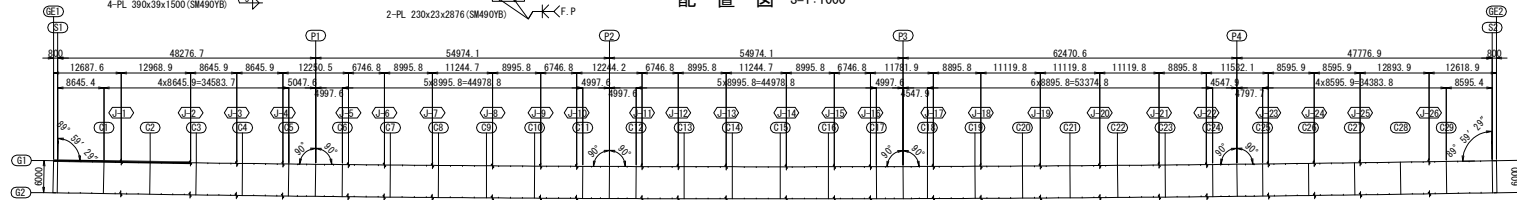
A - A



B - B

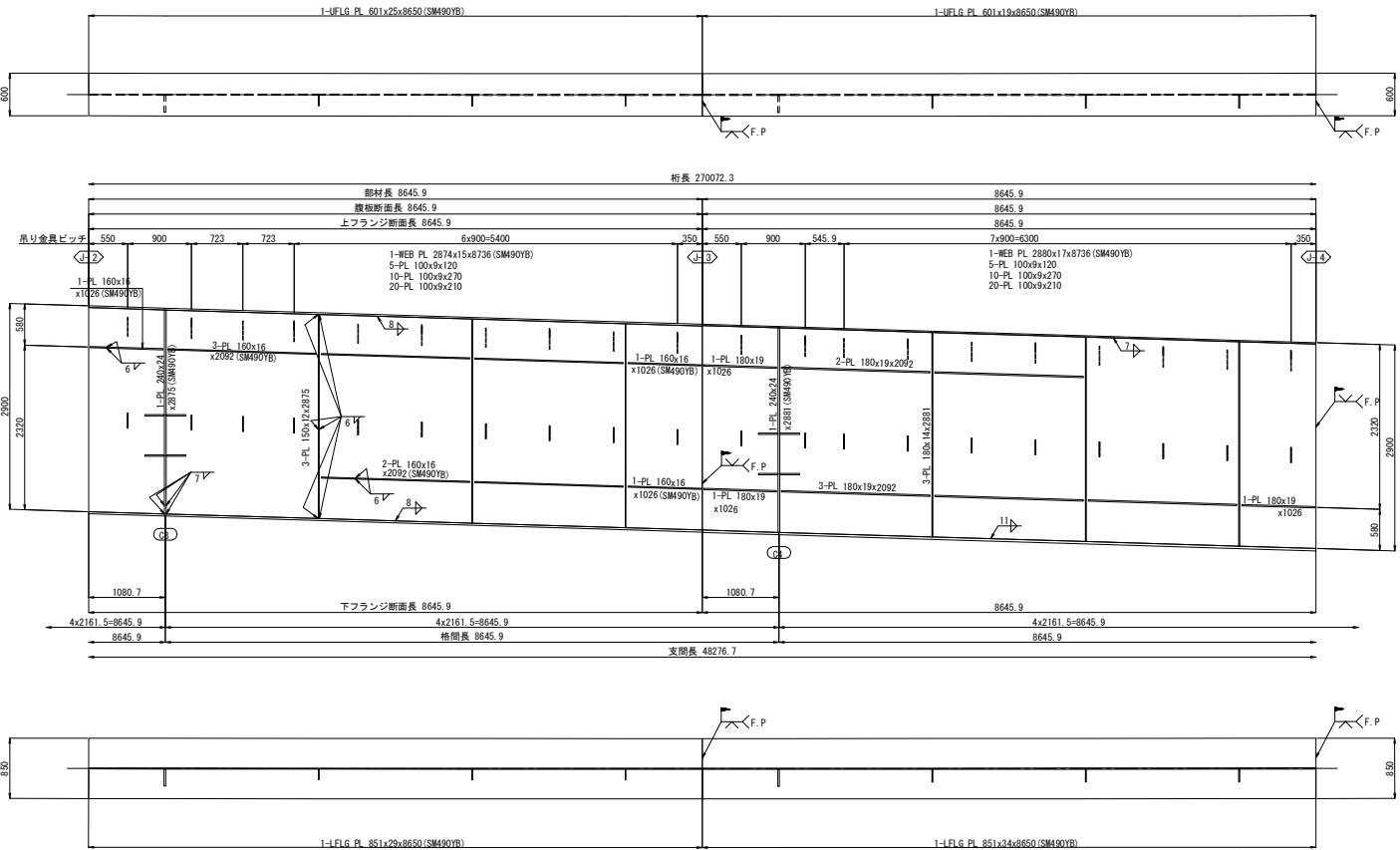


配置図 S=1:1000

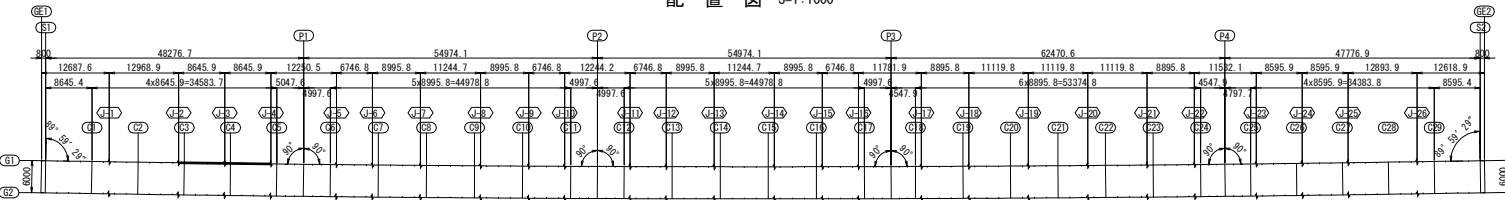


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G1(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	13 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

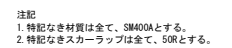


配置図 S=1:1000

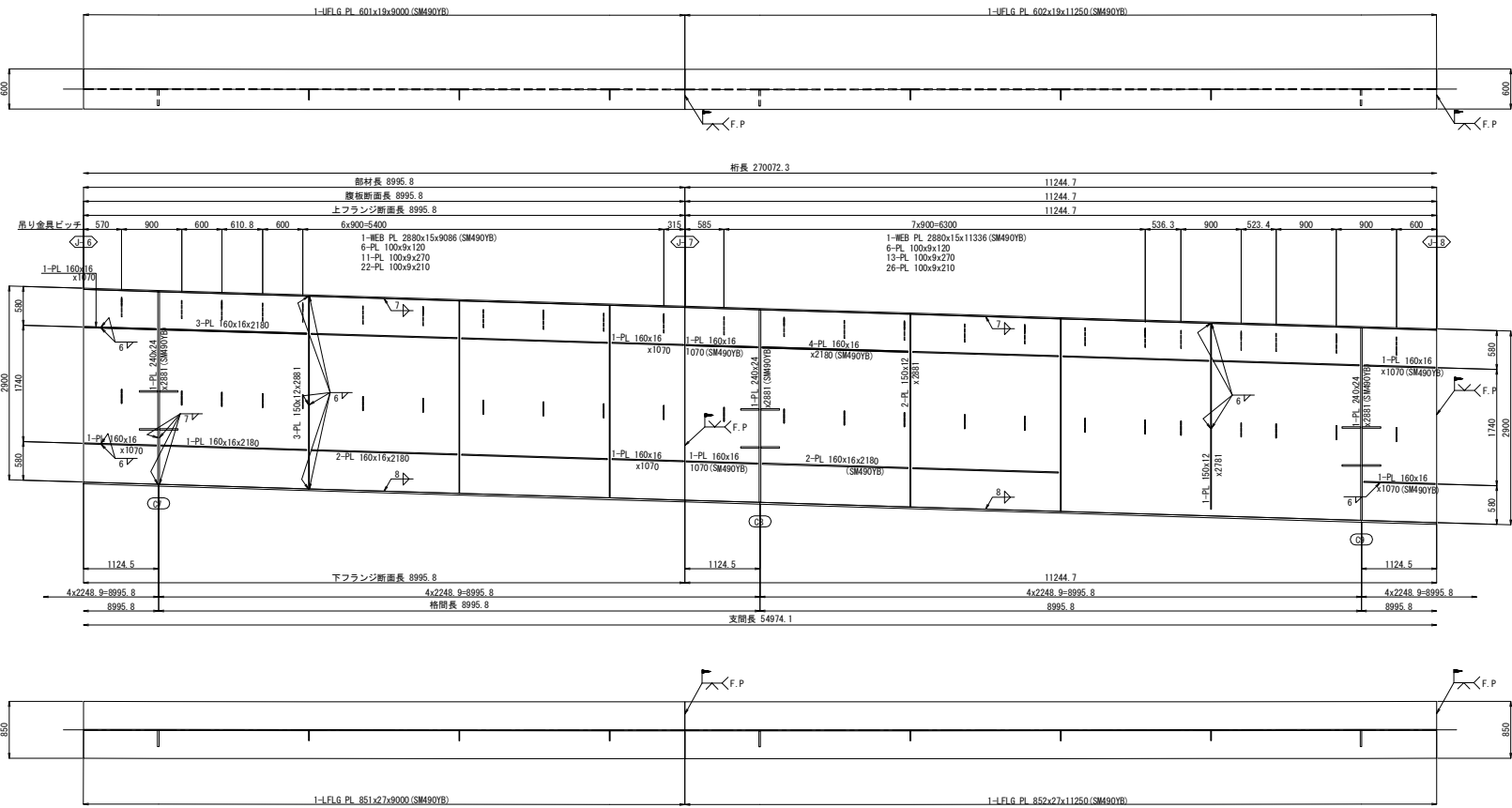


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

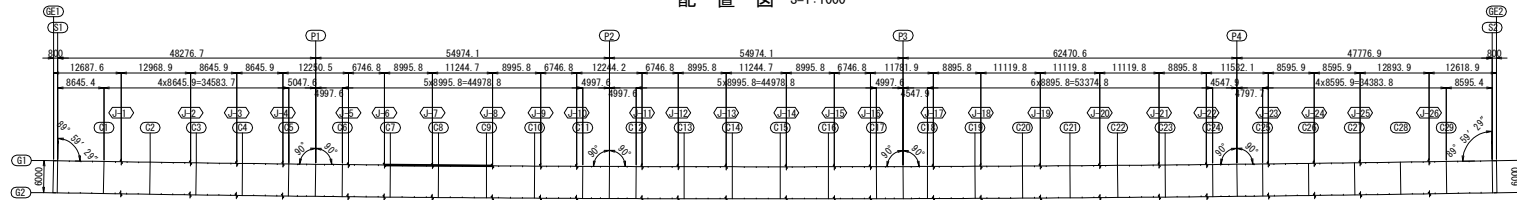
道東自動車道 串内橋(下り線)工事			
図面の種類	主桁G1(その2)		
縮尺	図示	図面番号	14 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



道 東 自 動 車 道			
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り線) 主桁G1 (その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	15 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋構造梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支 帯広工事事務所		

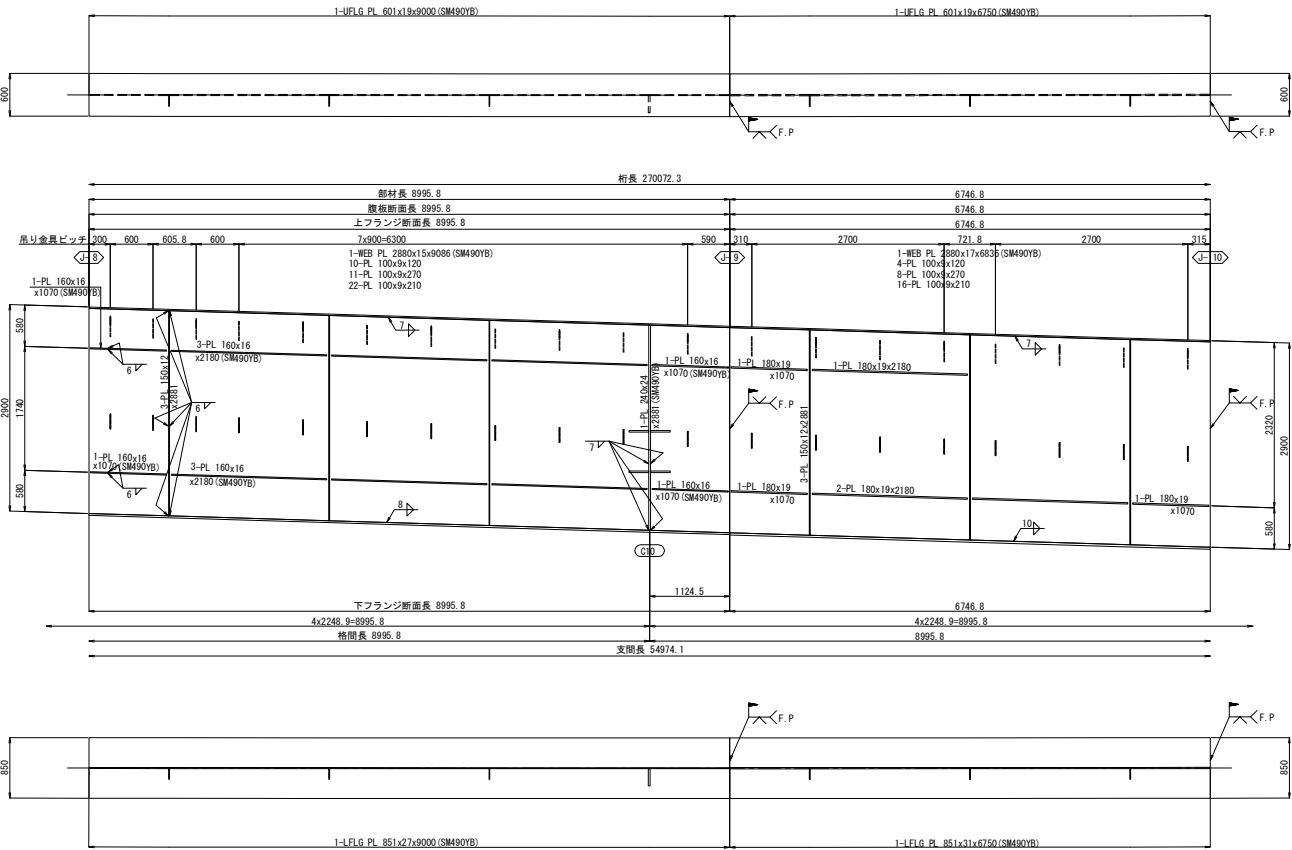


配置図 S=1:1000

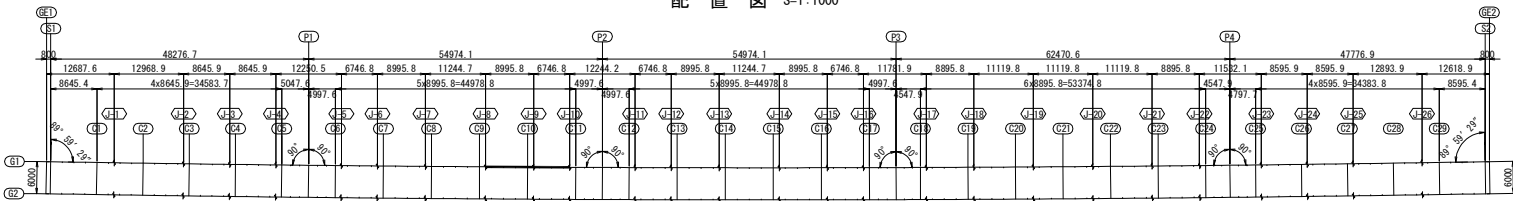


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G1(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	16 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

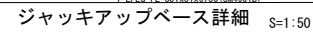


配置図 S=1:1000

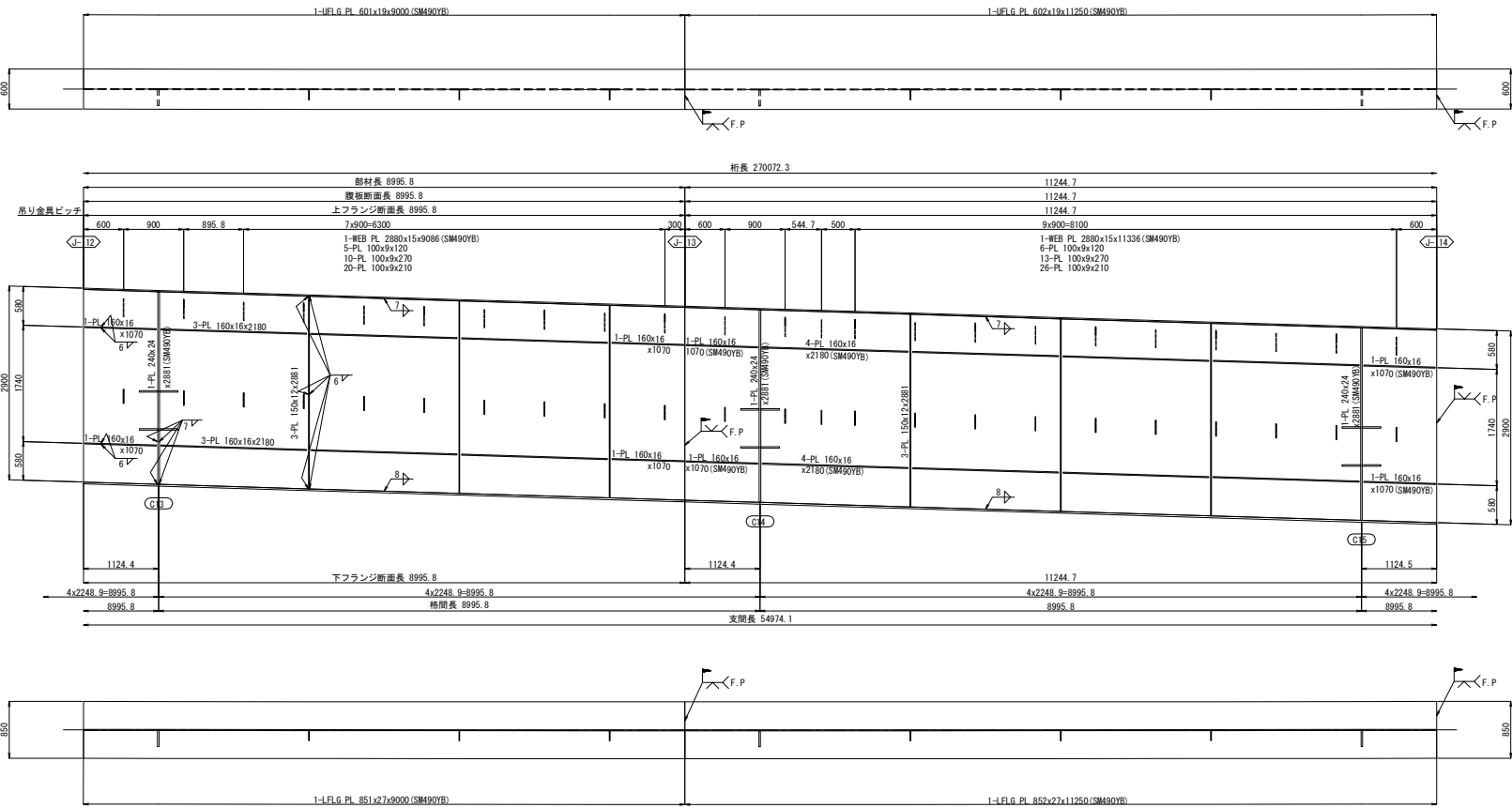


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Kとする。

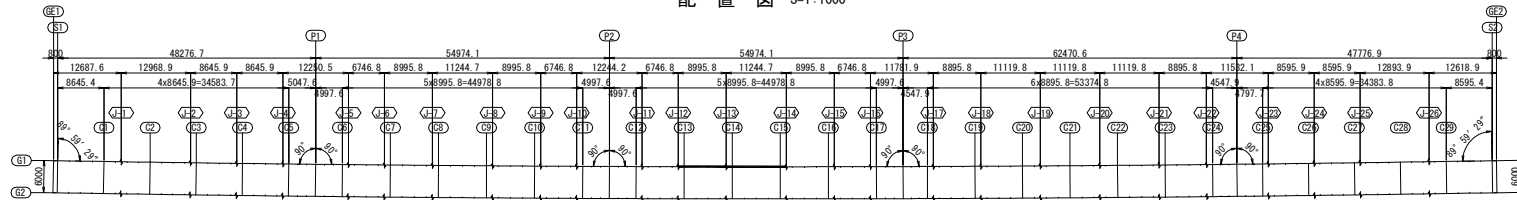
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	17 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



道東自動車道 串内橋(鋼上 部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1 (その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	18 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

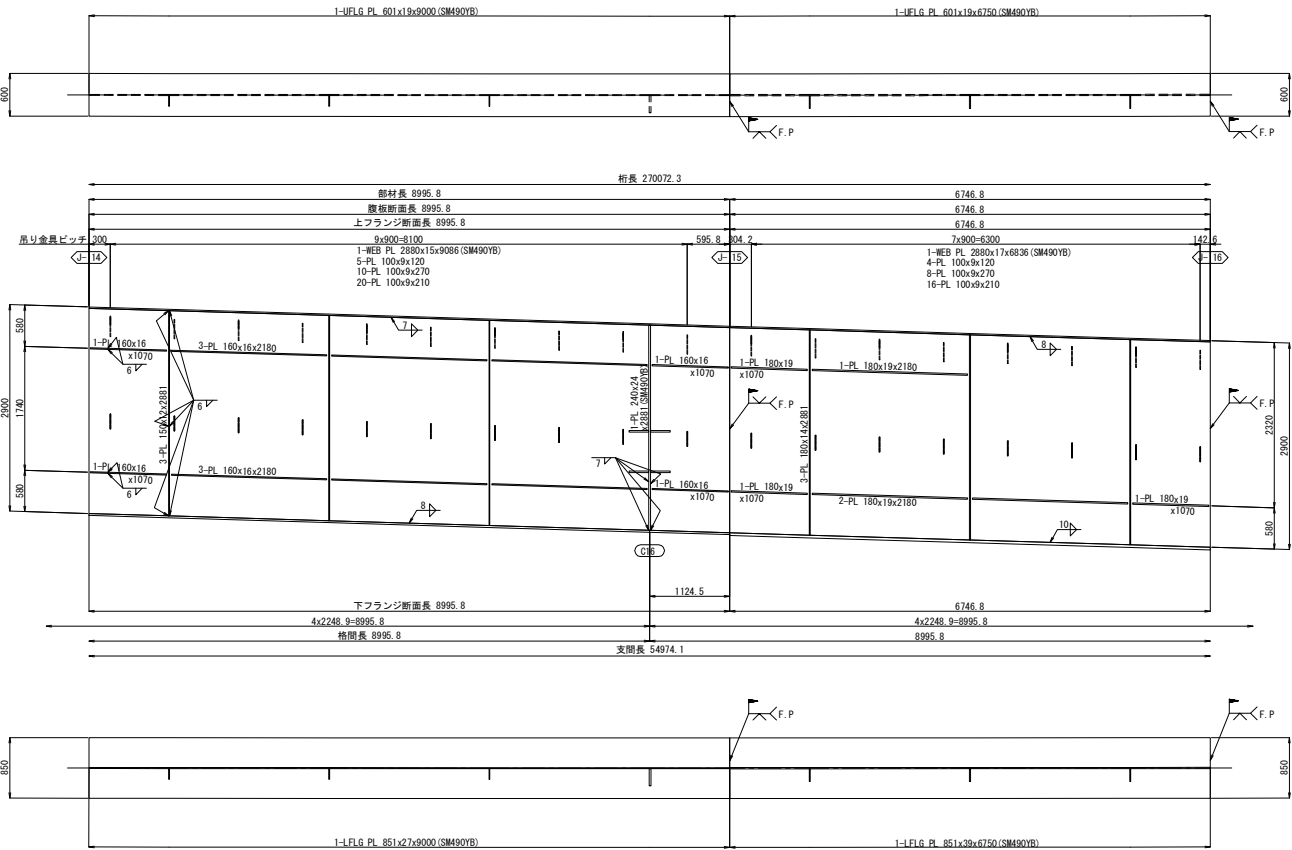


配置図 S=1:1000

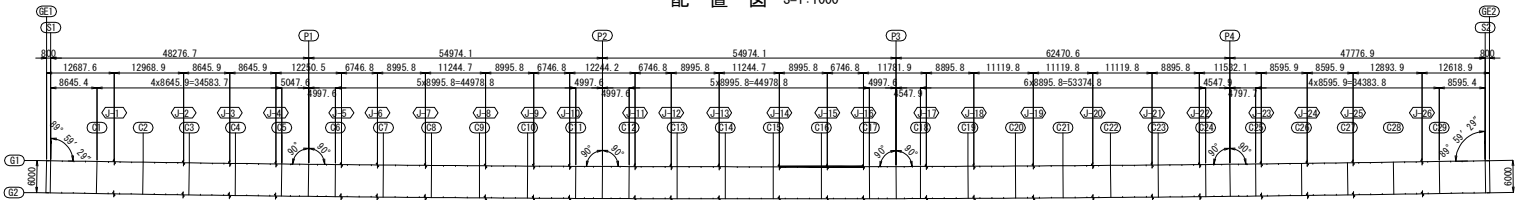


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	主桁G1 (その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	19 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

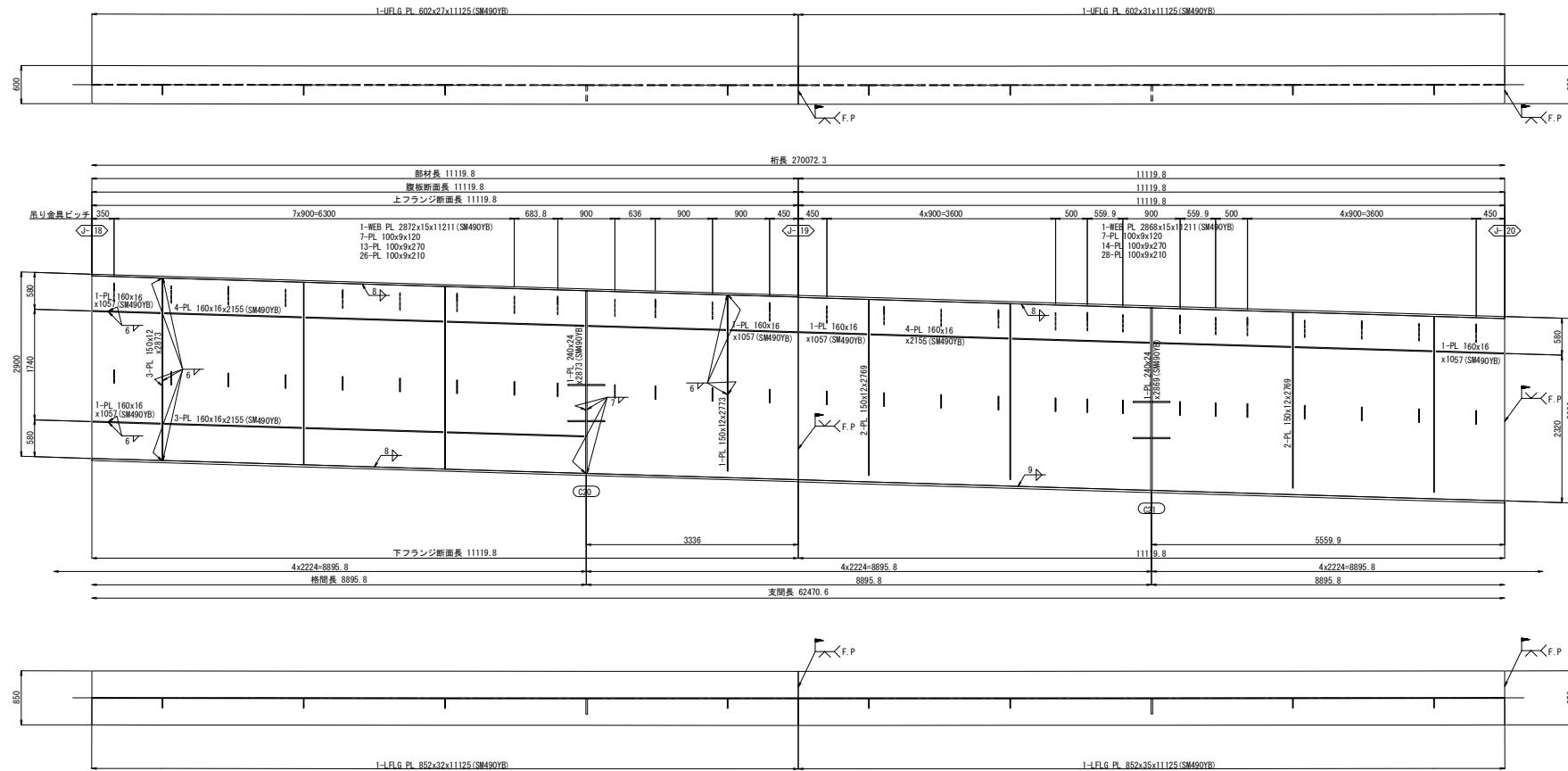


配置図 S=1:1000

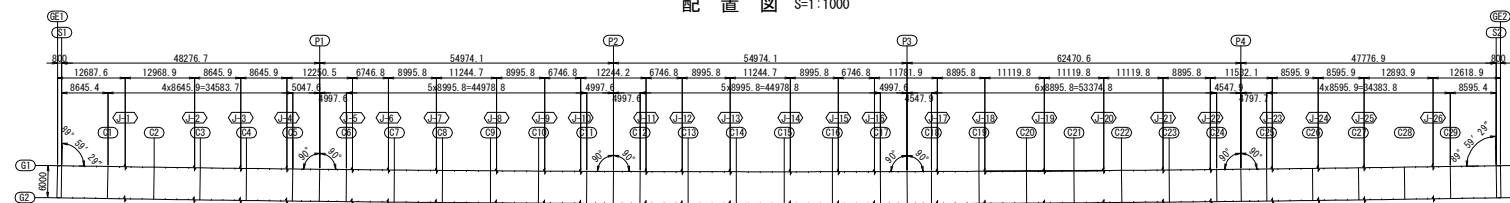


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーリップは全て、50Rとする。

道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	20 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



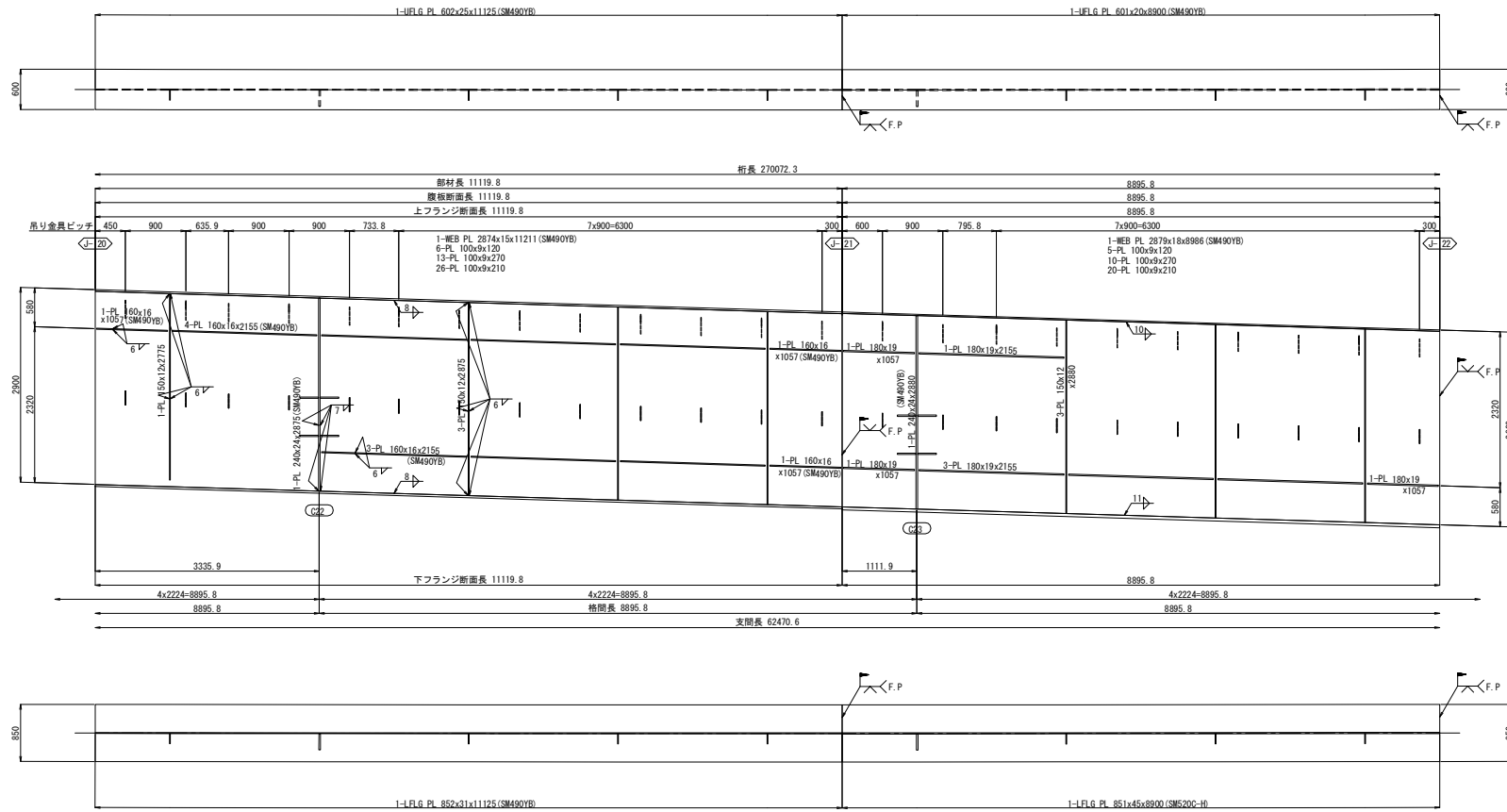
配置図 S=1:1000



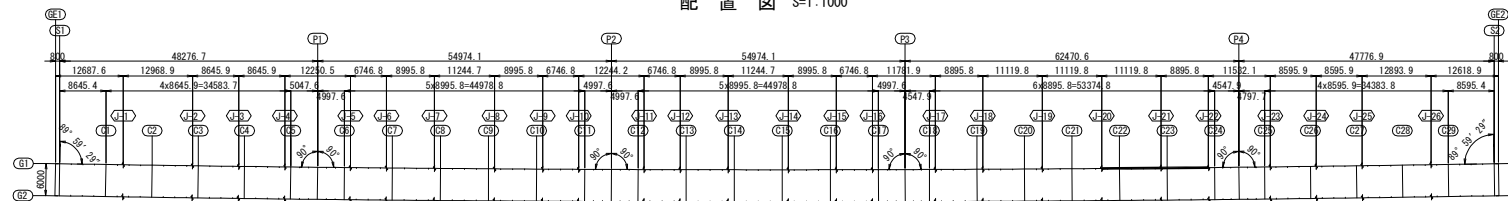
注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 工 部 工) 工 事			
主 桁 G1 (其 の 10)			
図 面 の 種 別	図 示	図 面 番 号	22 / 96
施 工 会 社 名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 主桁G1(その11) S=1:75

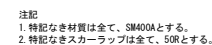


配置図 S=1:1000

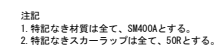
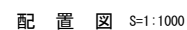


- 注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーリップは全て、50Rとする。

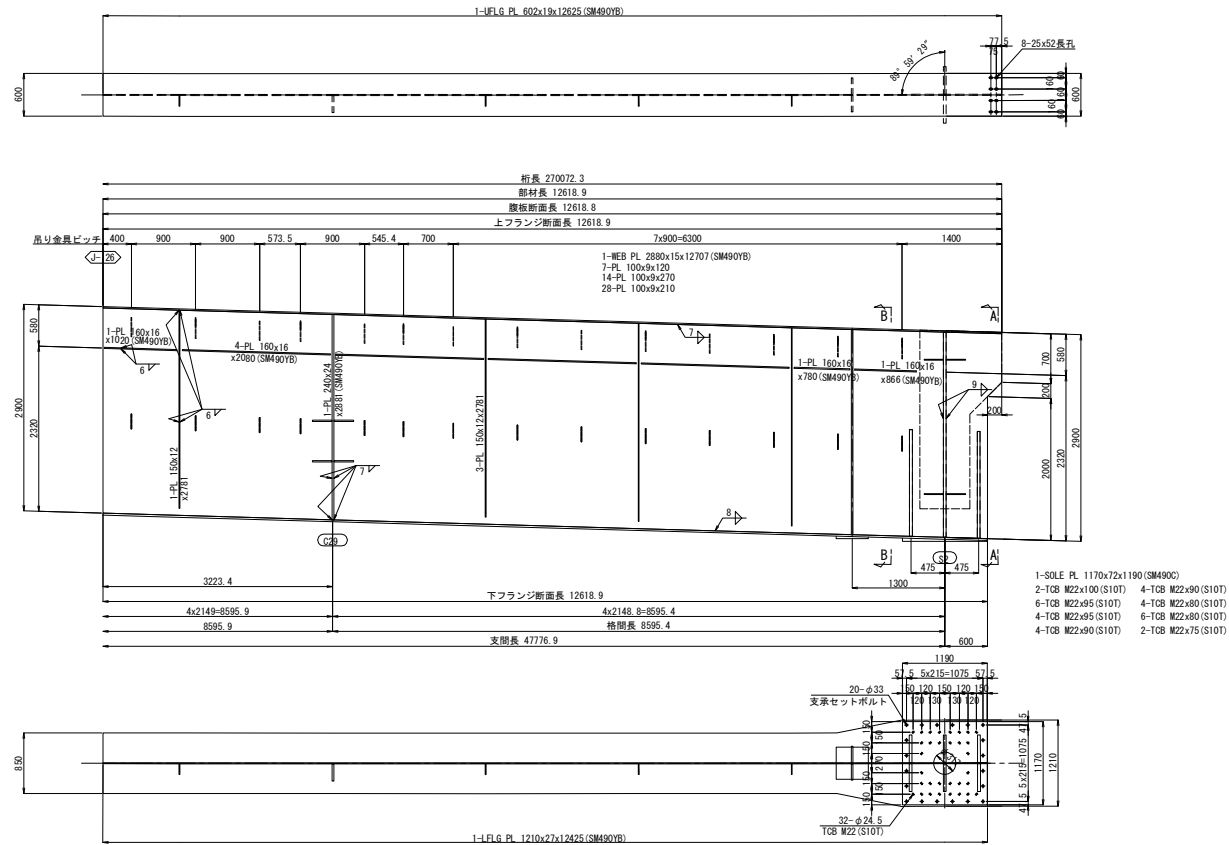
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その11)		
縮 尺	図 示	図面番号	23 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



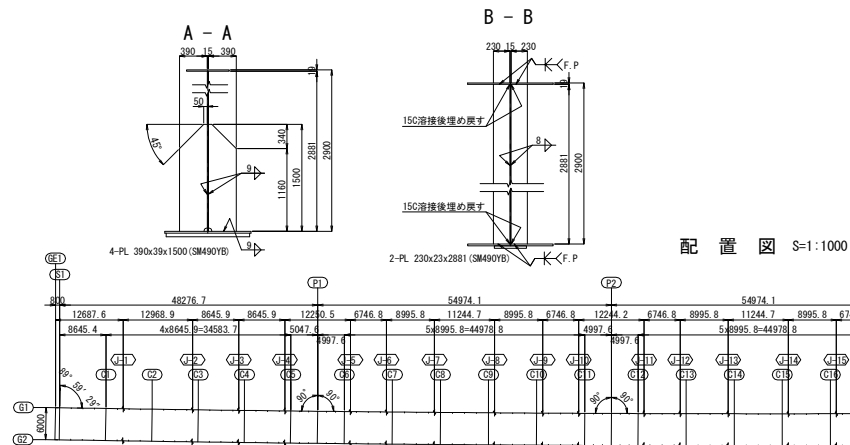
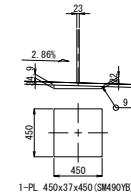
道 東 自 動 車 道 車 内 横 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内横(下り横) 主桁G1 (その12)		
縮 尺	図 示	図面番号	24 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋構造梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



道東自動車道 車内橋(鋼上部工)工事				
図面の種類	車内橋(下り線) 主桁G1 (その13)			
縮 尺	図 示	図面番号	25 / 96	
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

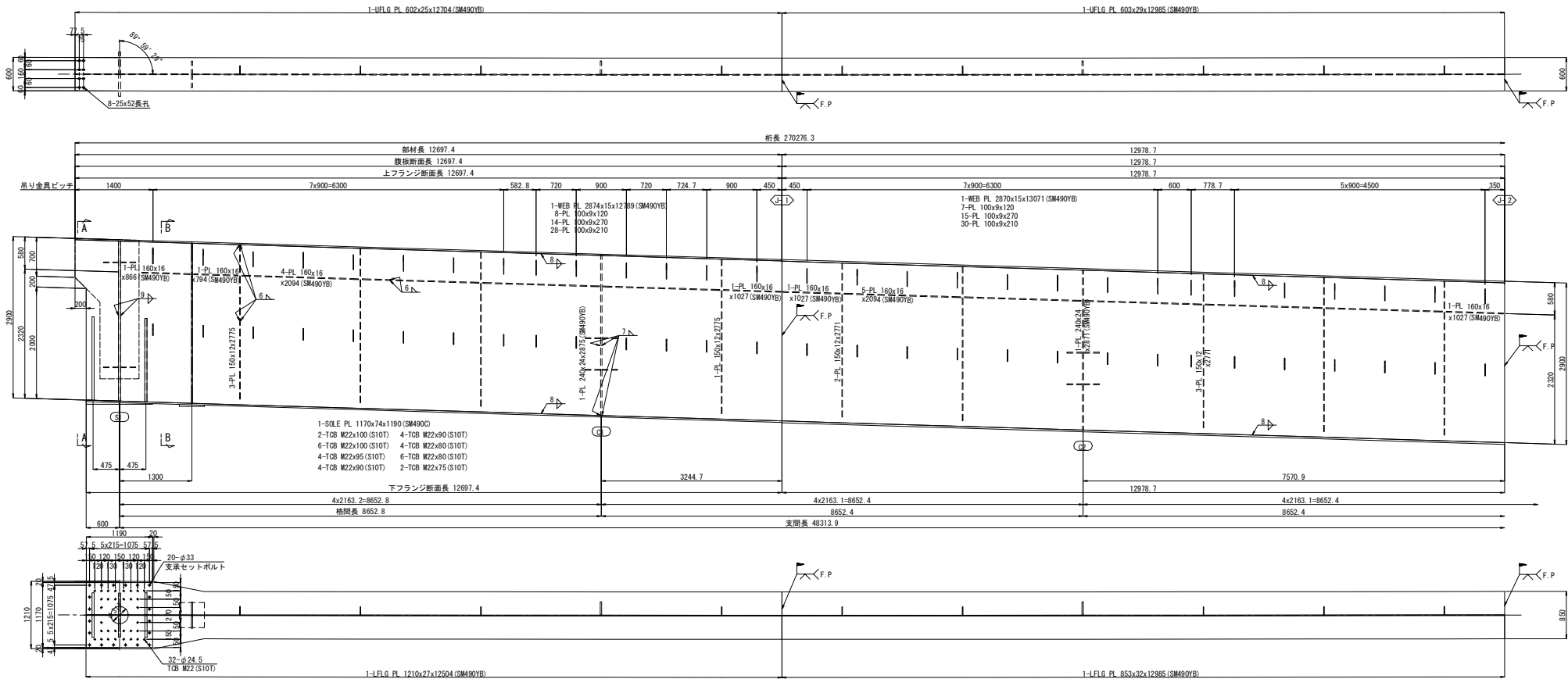


ジャッキアップベース詳細 S=1:50

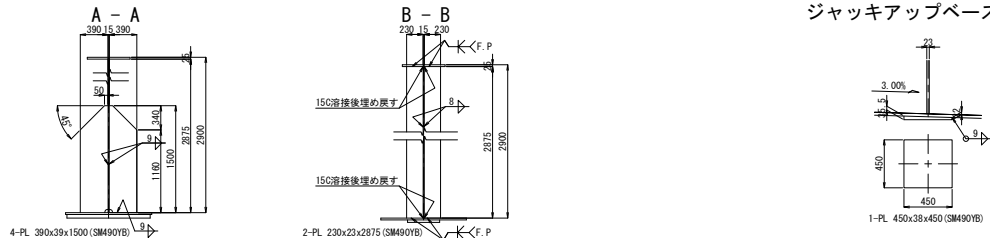


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

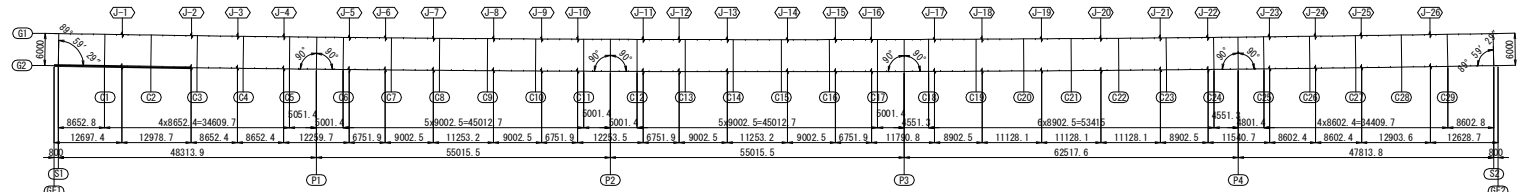
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G1(その14)		
縮 尺	図 示	図面番号	26 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



ジャッキアップベース詳細 S=1:50

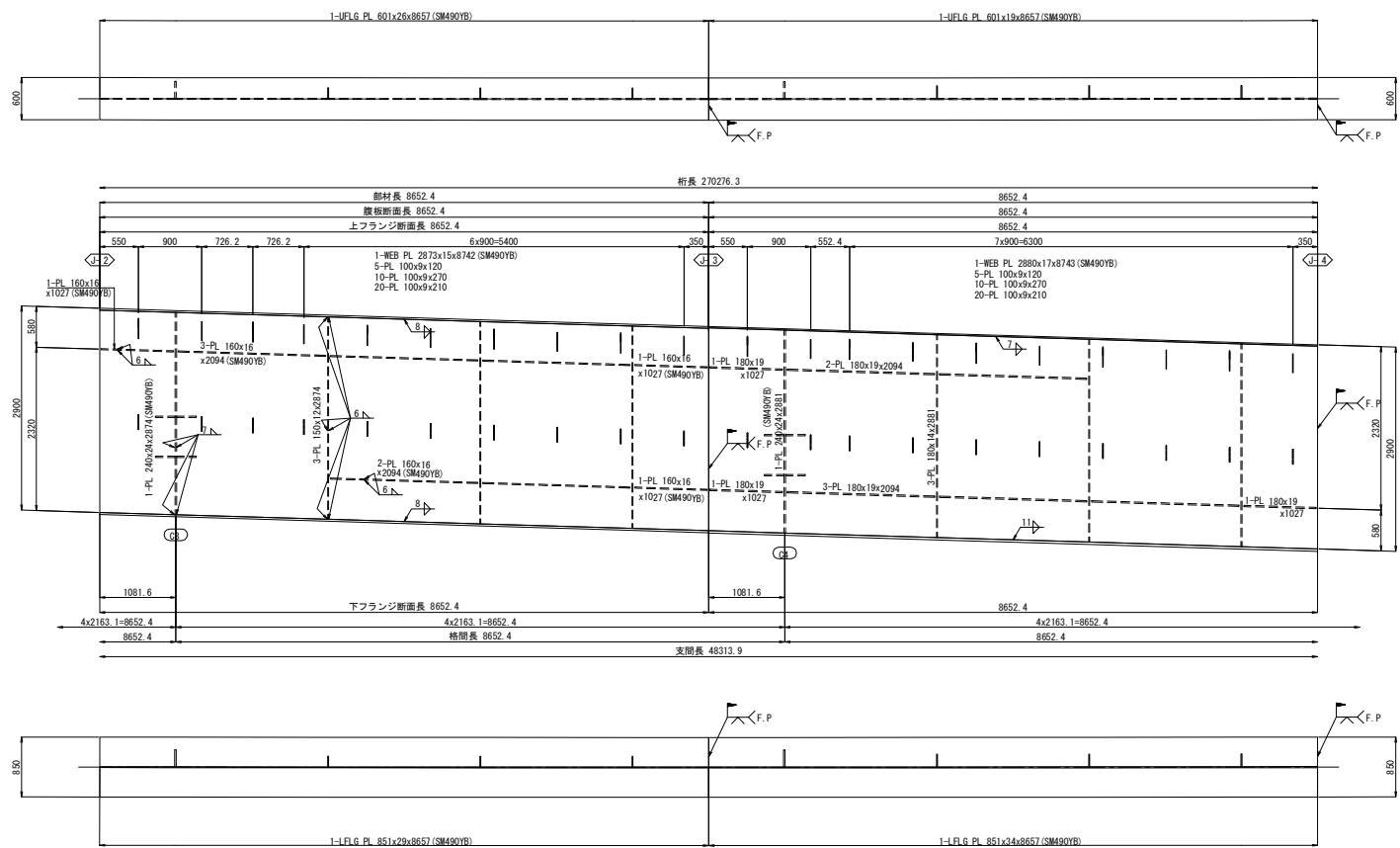


配置図 S=1:1000

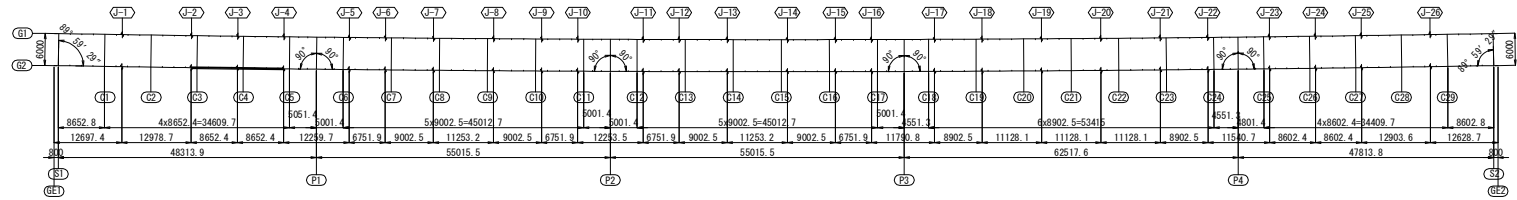


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

図面の種類	道 京 自 動 車 道		
	串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事		
縮 尺	串内橋(下り線)		
	主桁G2(その1)		
図 示	図 示	図面番号	27 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

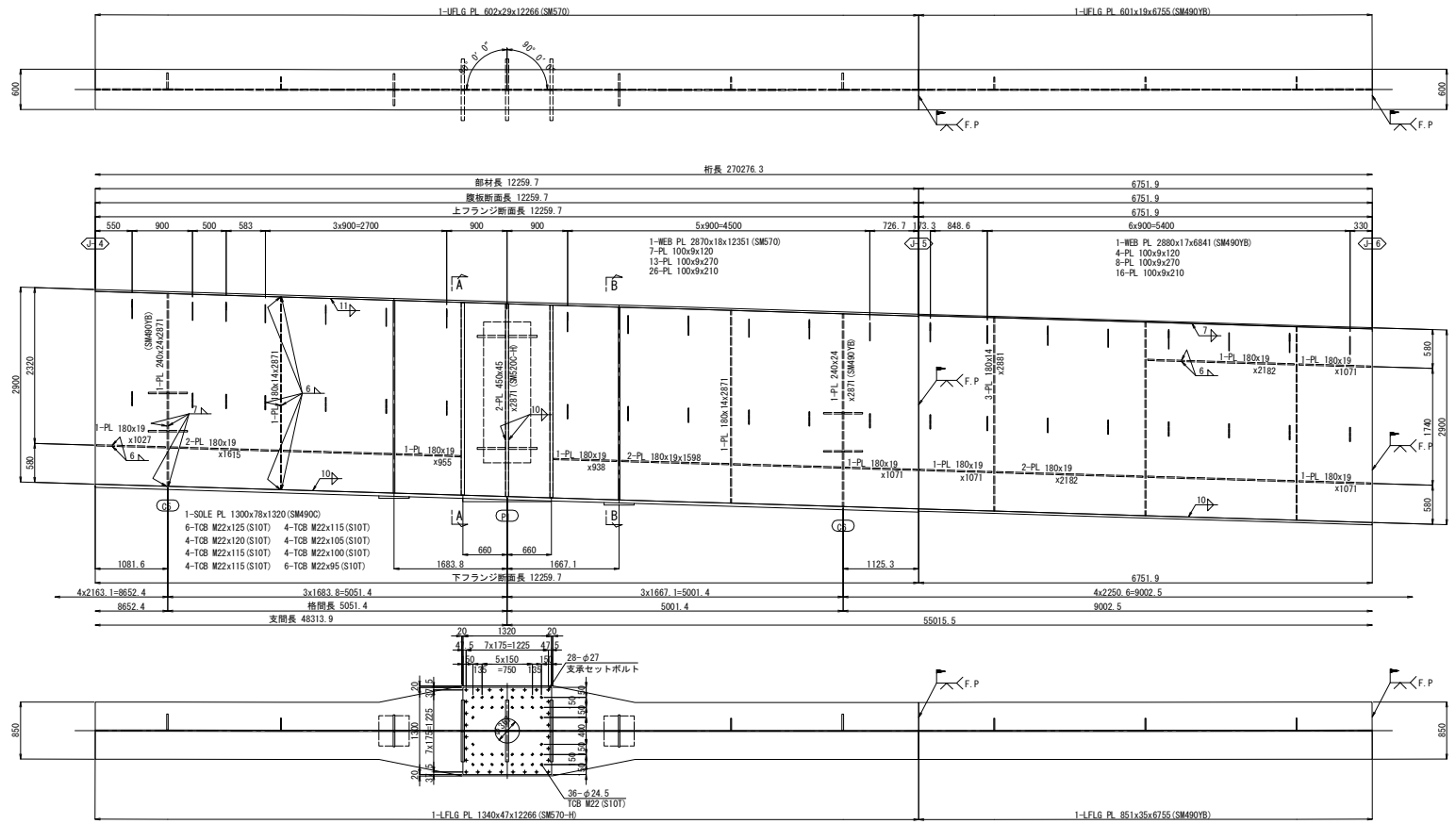


配置図 S=1:1000

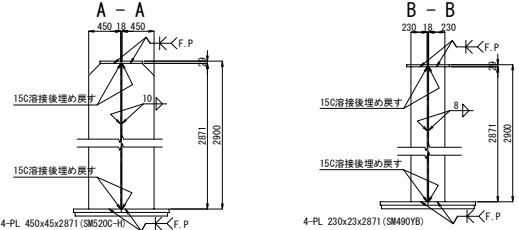


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

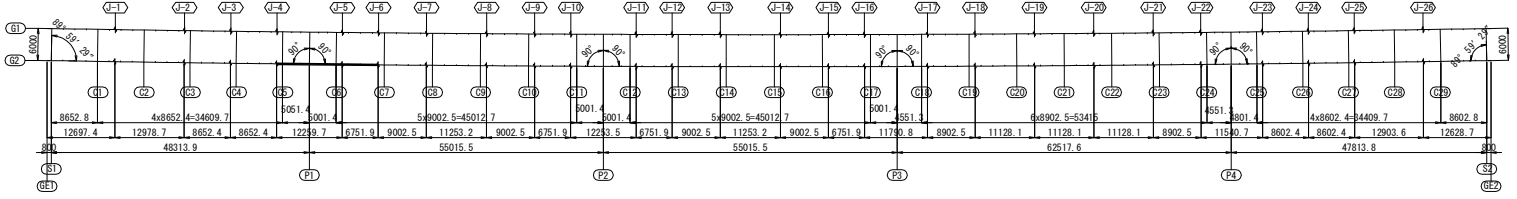
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	主桁G2 (その2)		
	串内橋(下り線)		
縮 尺	図 示	図面番号	28 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



ジャッキアップベース詳細 S=1:50



配置図 S=1:1000

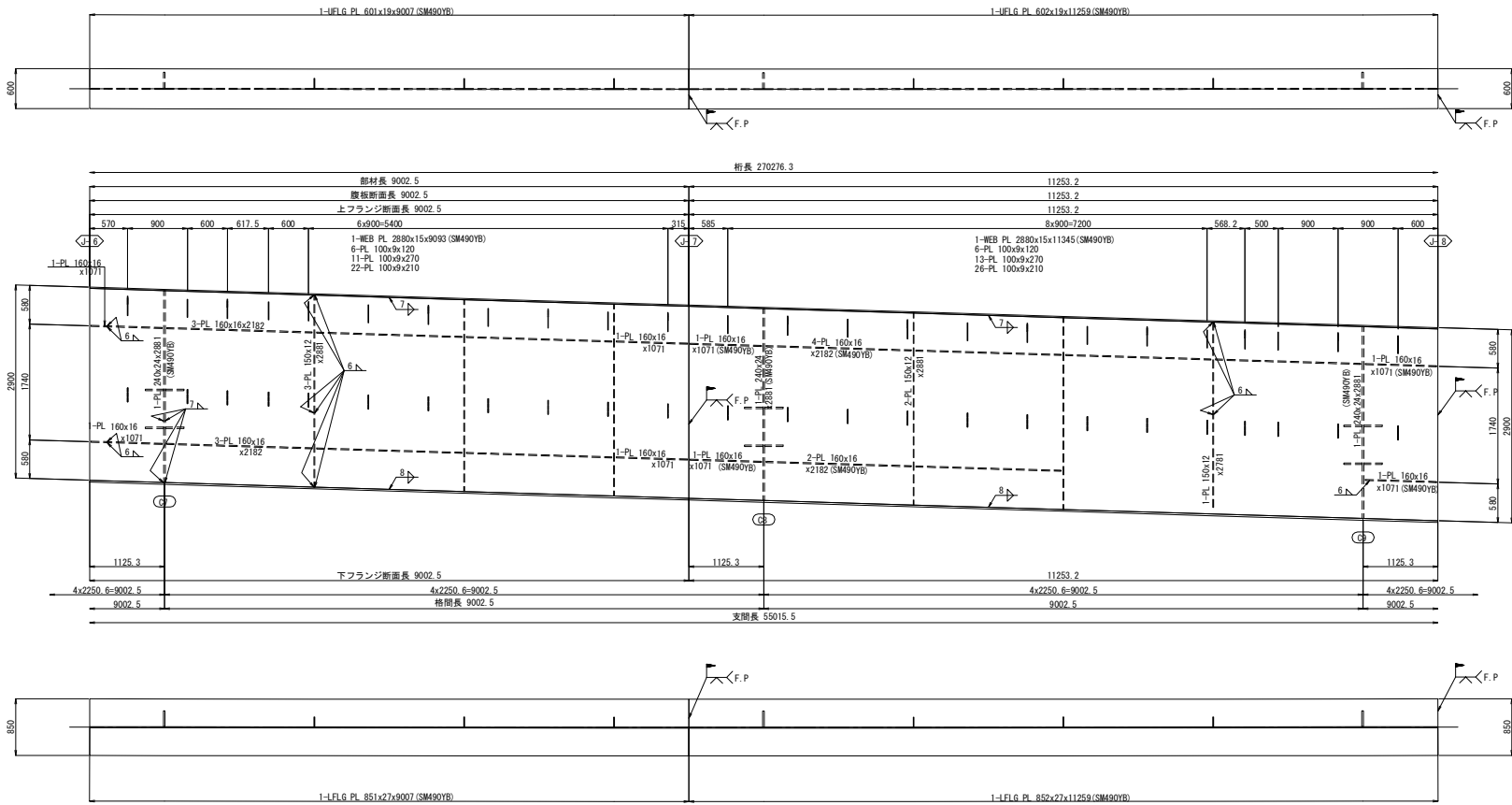


注記

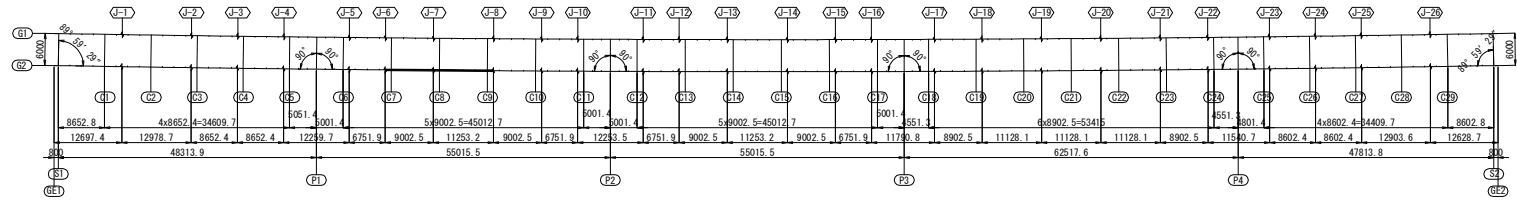
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。

2. 特記なきスカーリップは全て、50Rとする。

道 交 自 動 車 道	串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事
断面の種類	主桁G2(その3)
橋 尺	図 示
図 示	図面番号
29 / 96	
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所
事務所名	

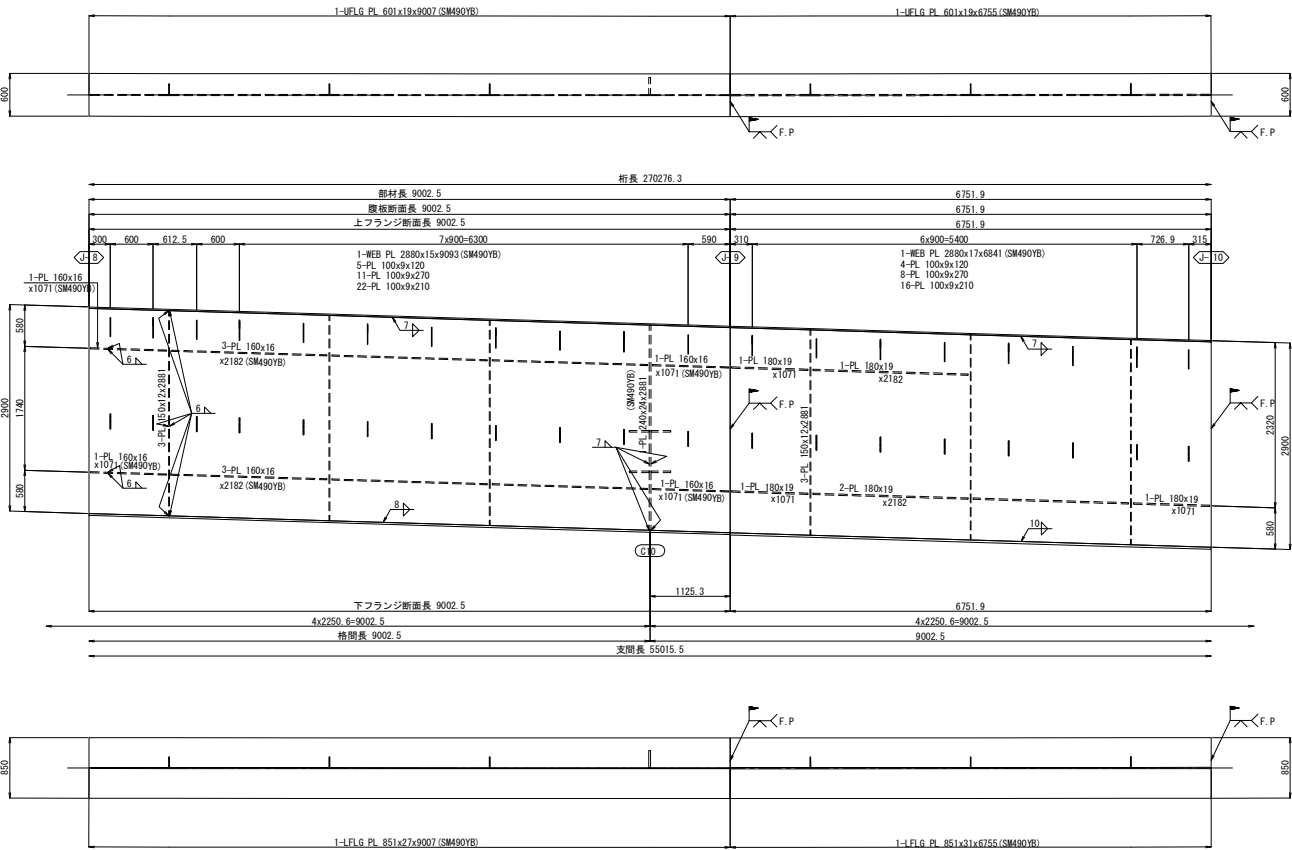


配置図 S=1:1000

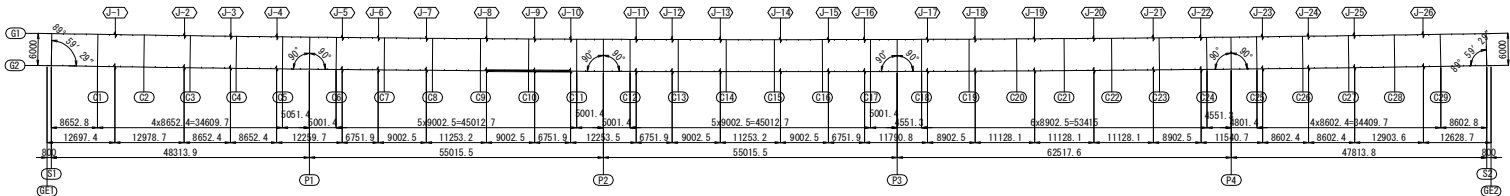


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーリップは全て、50Kとする。

道交自動車道 串内橋(鋼上工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G2(その4)		
縮尺	図示	図面番号	30 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

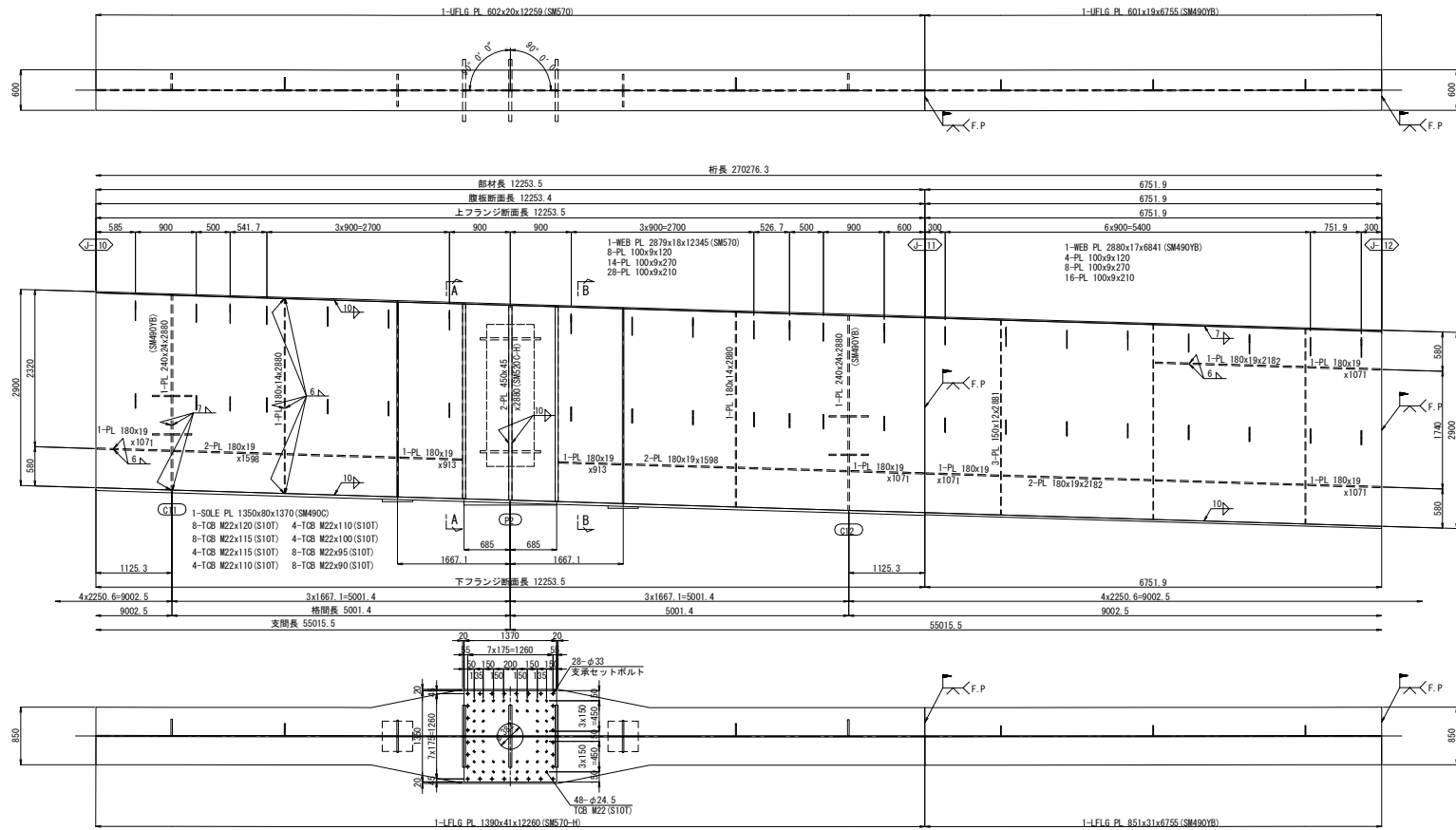


配置図 S=1:1000

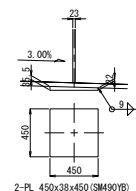


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Kとする。

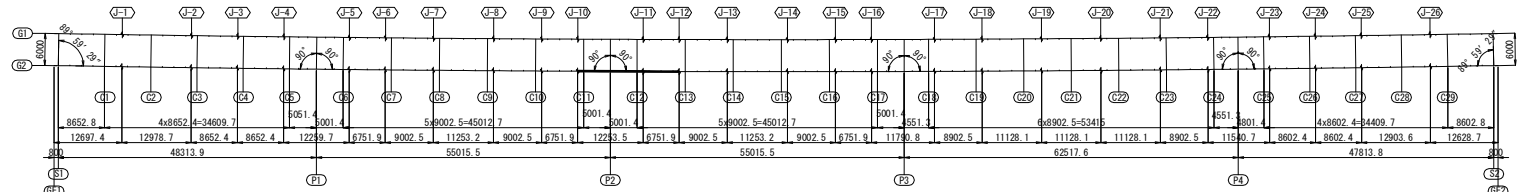
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その5)		
縮尺	図示	図面番号	31 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



ジャッキアップベース詳細 S=1:50

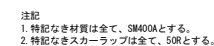


配置図 S=1:1000

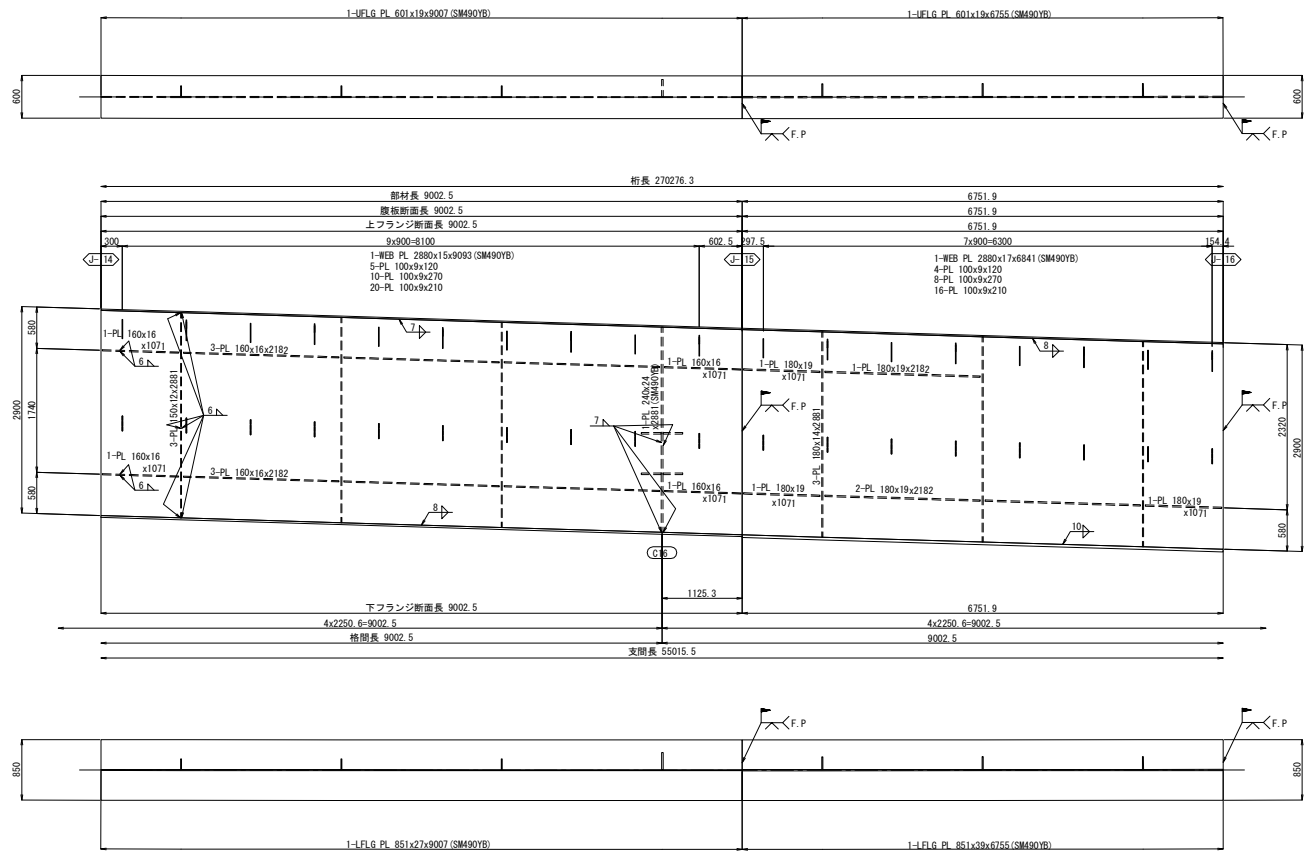


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

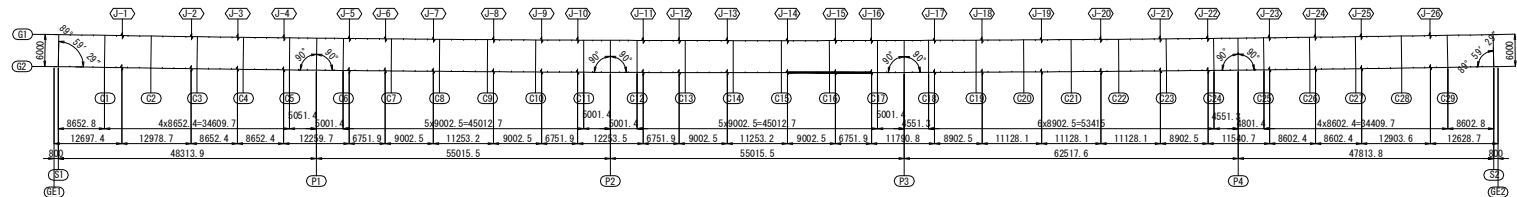
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	主桁G2(下り線)		
	主桁G2(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	32 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



道 東 自 動 車 道			
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り線)		
	主桁G2(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	33 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋構梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

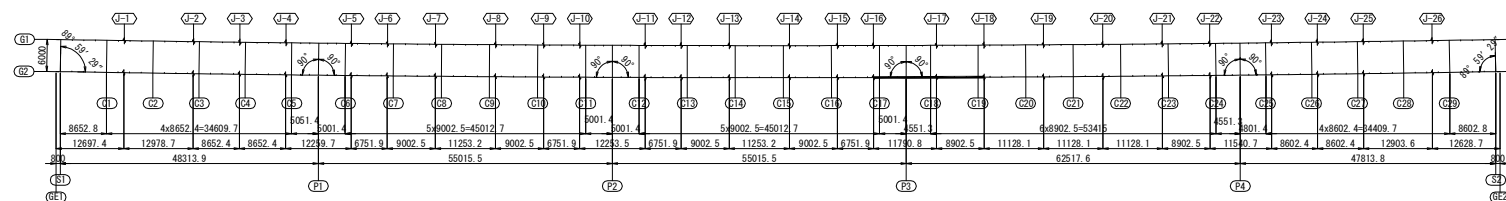
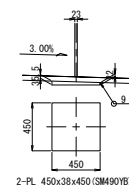
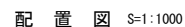
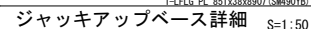


配置図 S=1:1000



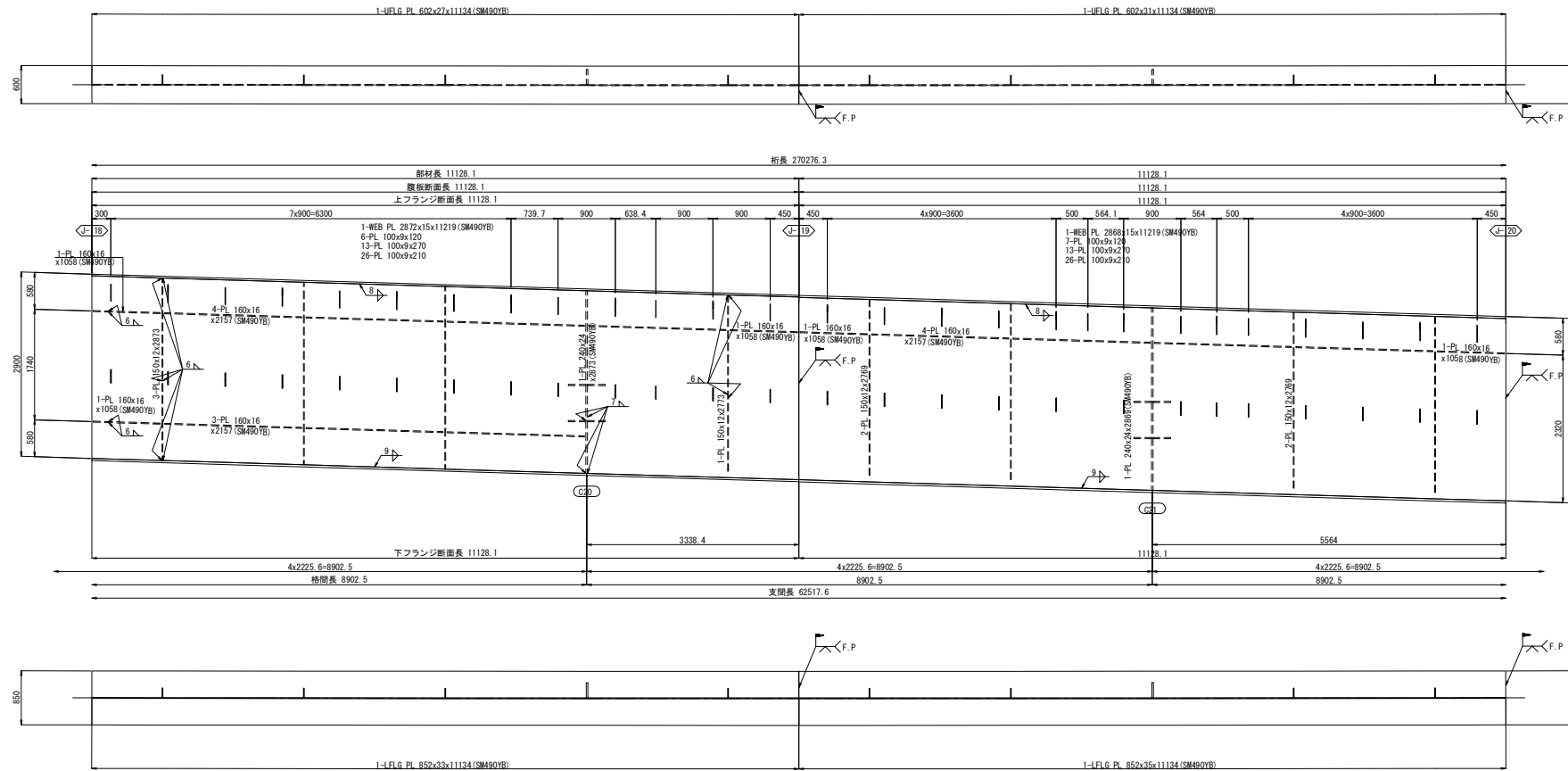
注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Kとする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G2(その8)		
縮尺	図示	図面番号	34 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

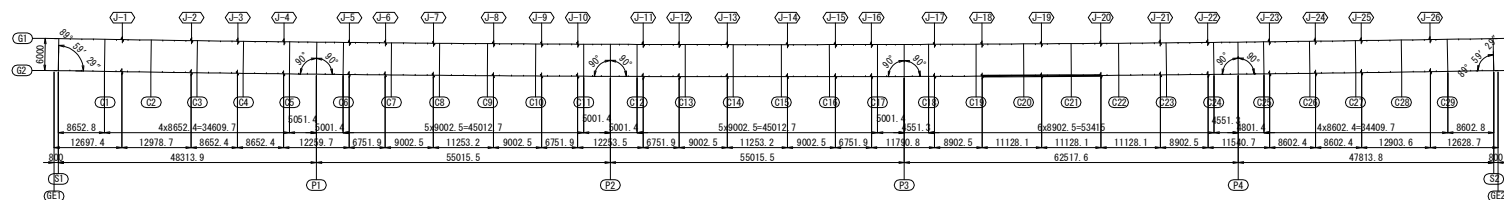


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道 東 自 動 車 道				
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事				
図面の種類	車内橋(下り線) 主桁G2 (その9)			
縮 尺	図 示	図面番号	35 / 96	
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

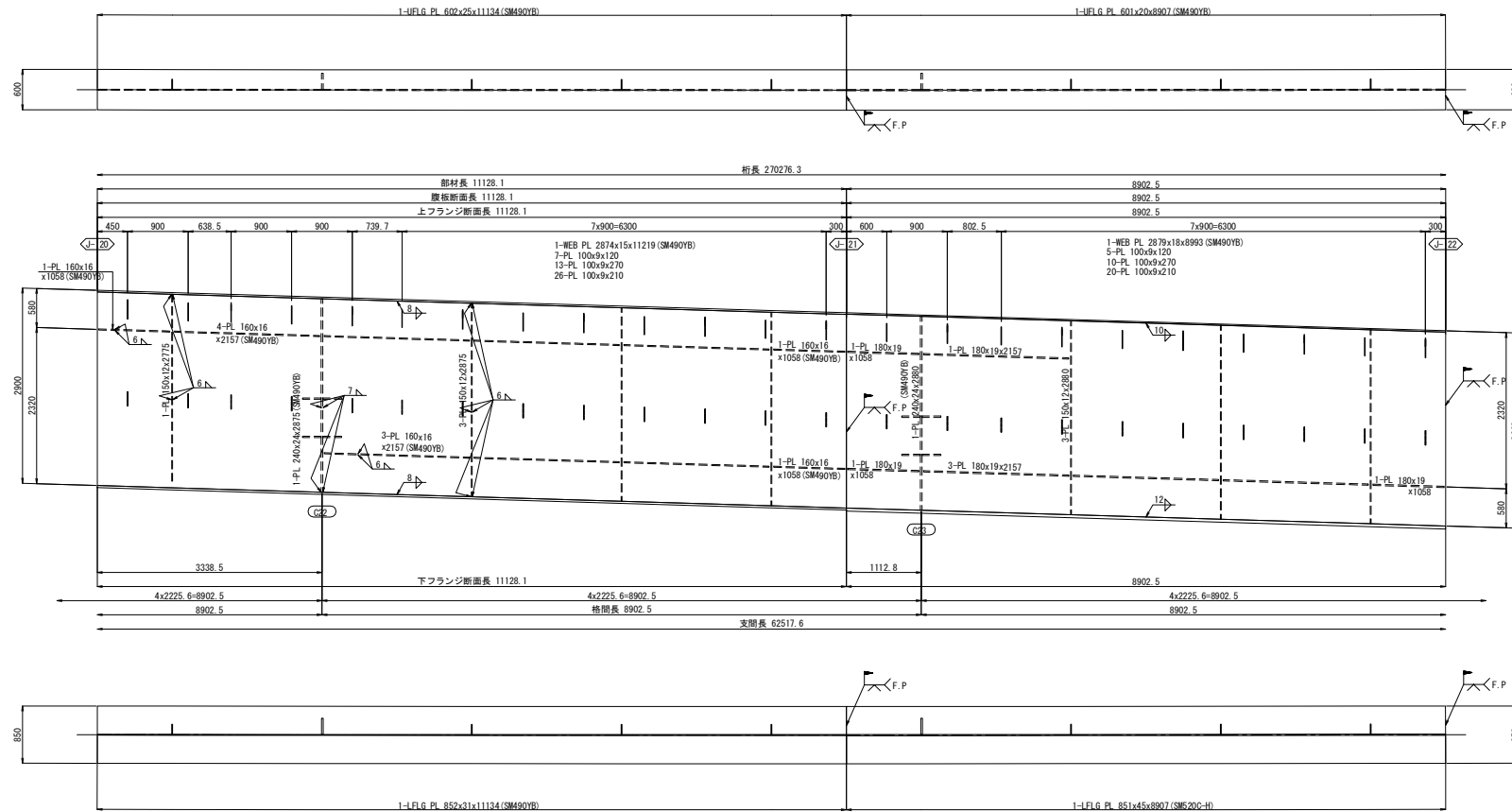


配置図 S=1:1000

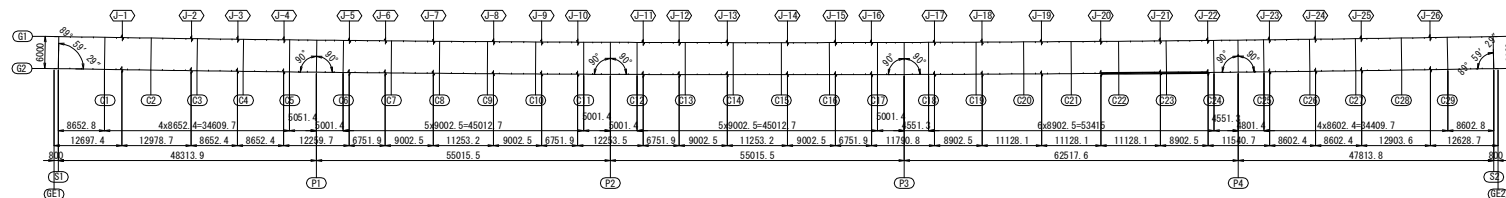


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G2(その10)		
縮 尺	図 示	図面番号	36 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

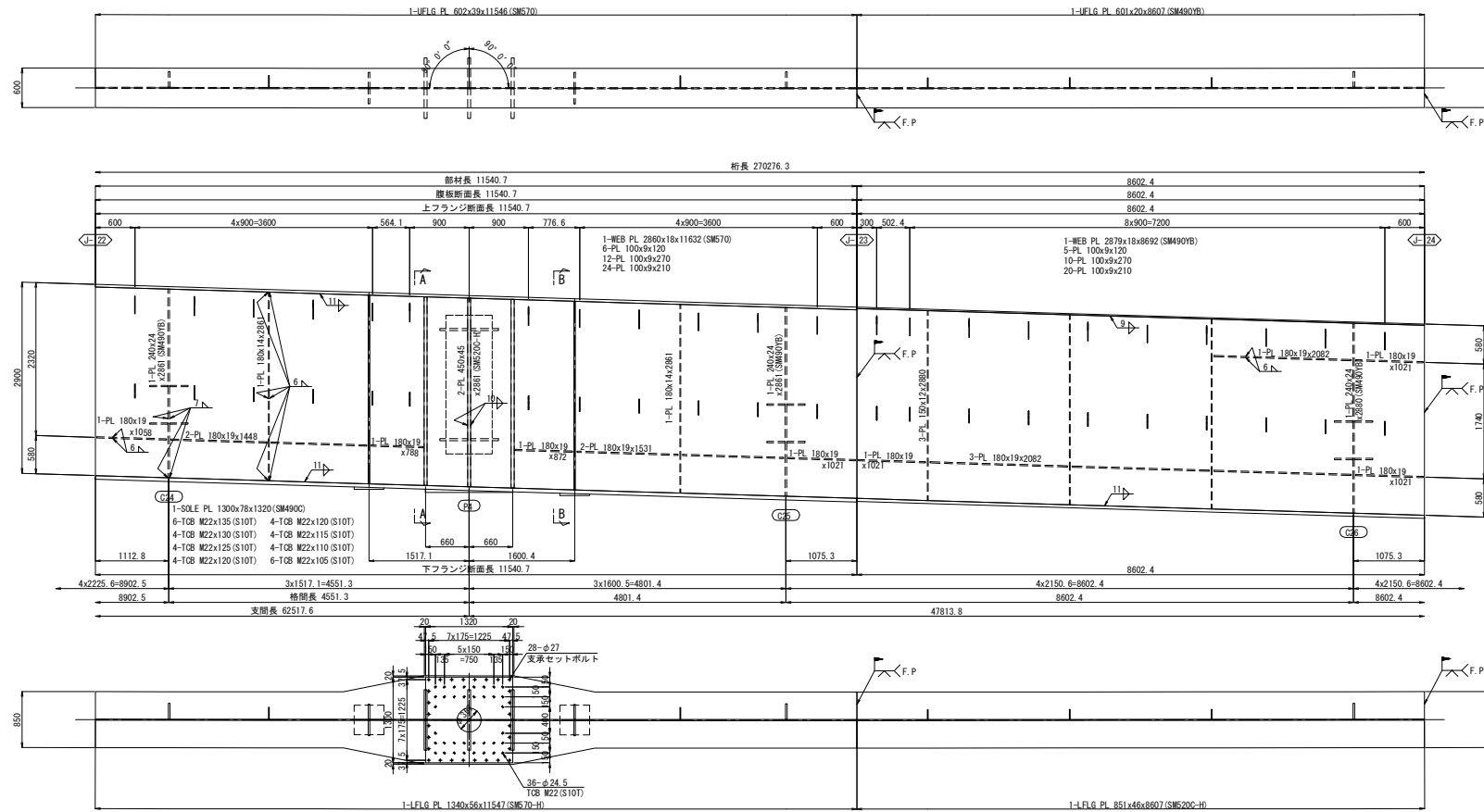


配置図 S=1:1000

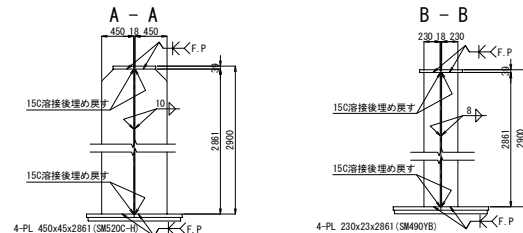


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て、50Rとする。

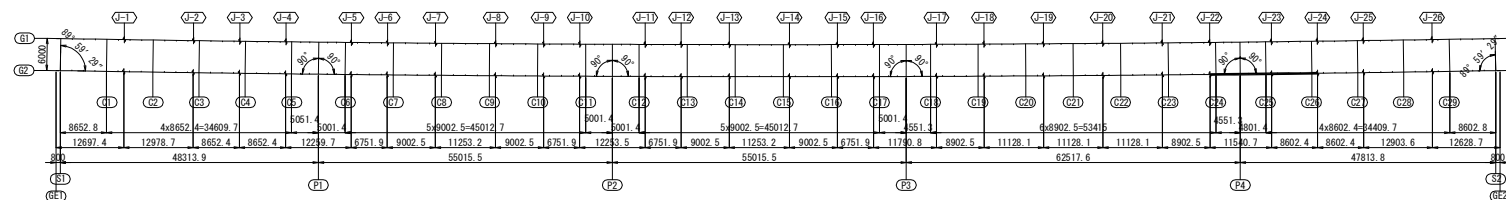
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	主桁G2(その11)		
縮 尺	図 示	図面番号	37 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



ジャッキアップベース詳細 S=1:50

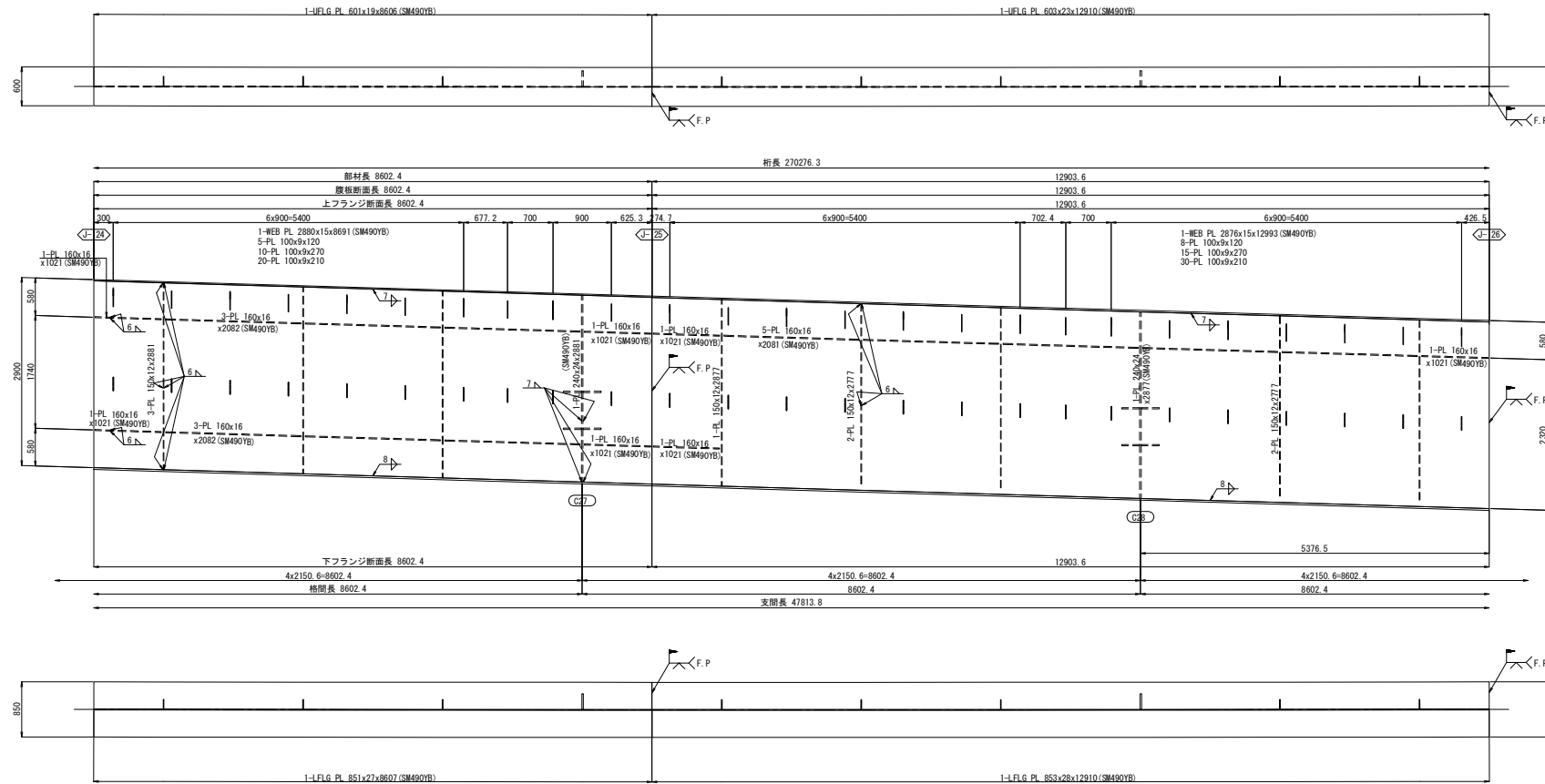


配置図 S=1:1000

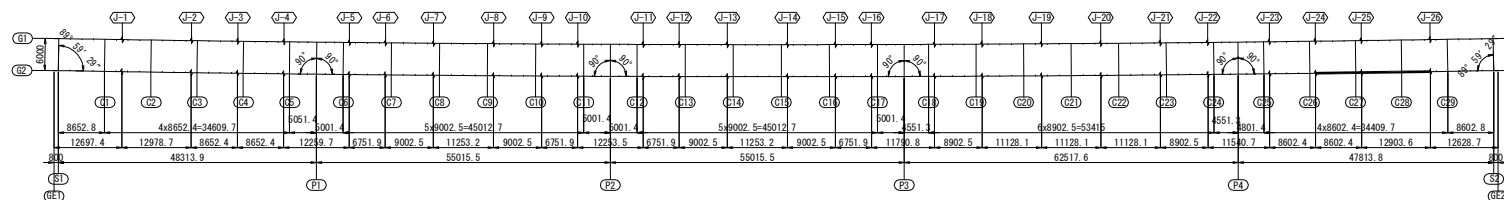


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーリップは全て、50Rとする。

道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その12)		
縮 尺	図 示	図面番号	38 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

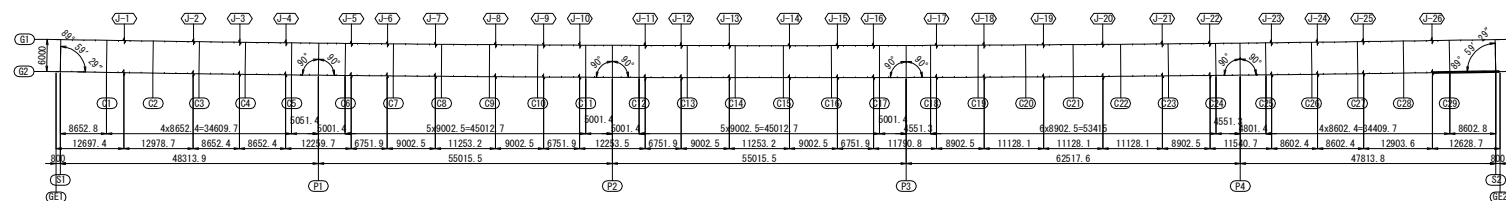


配置図 S=1:1000



注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーリップは全て、50Rとする。

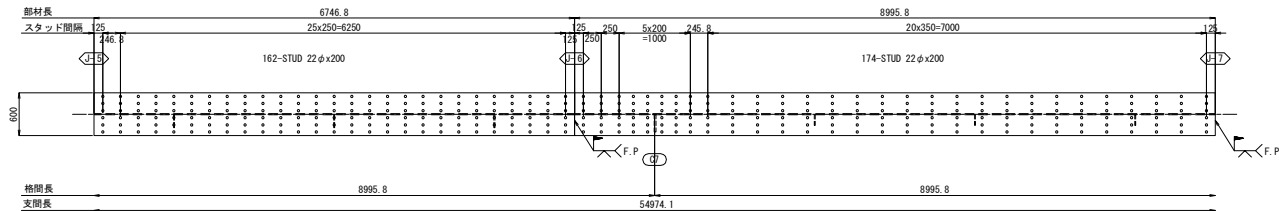
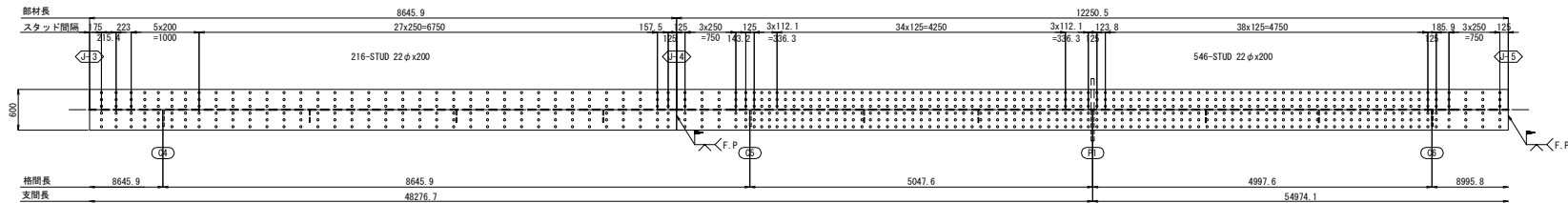
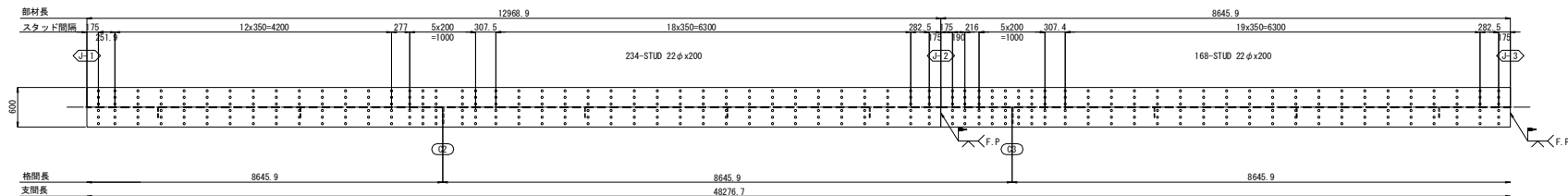
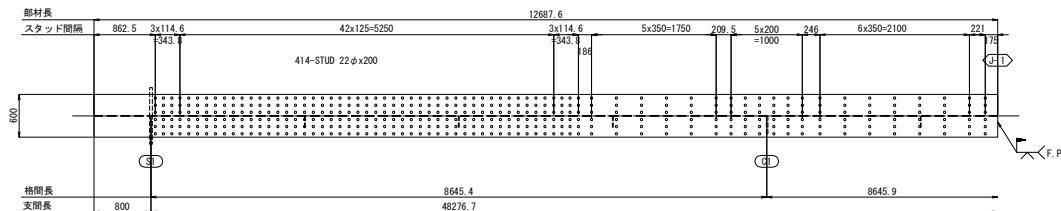
道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その13)		
縮 尺	図 示	図面番号	39 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



道東自動車道 車内橋(鋼上部工)工事				
図面の種類	車内橋(下り線) 主桁G2 (その14)			
縮 尺	図 示	図面番号	40 / 96	
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その1) S=1:75

G1(1/4)

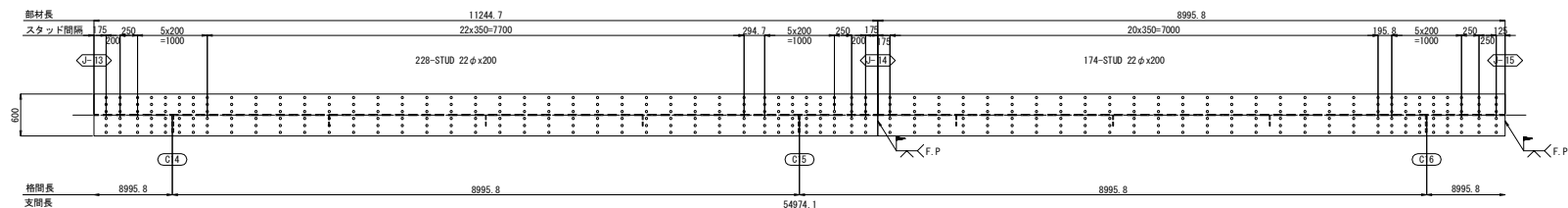
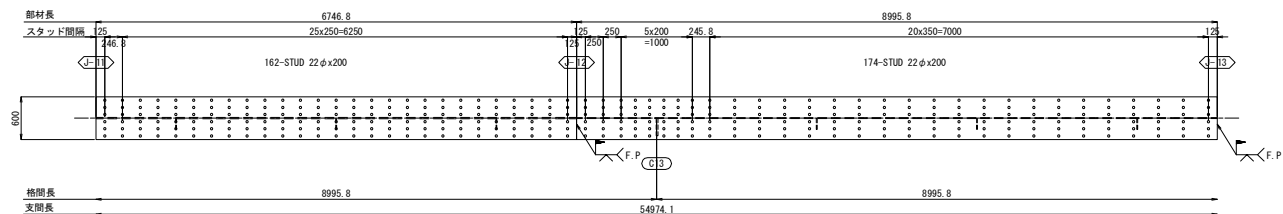
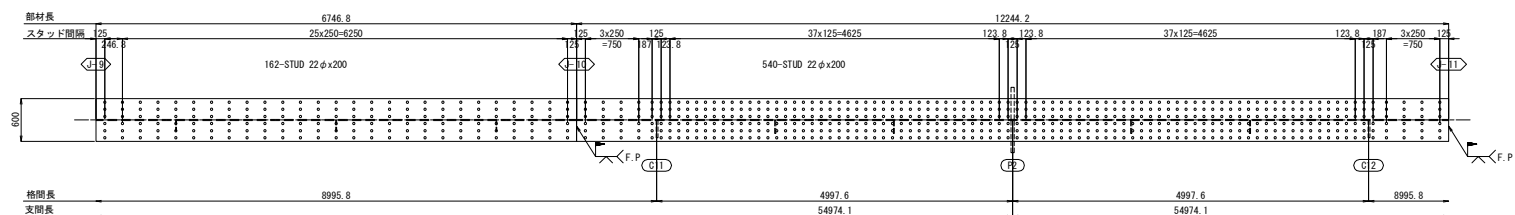
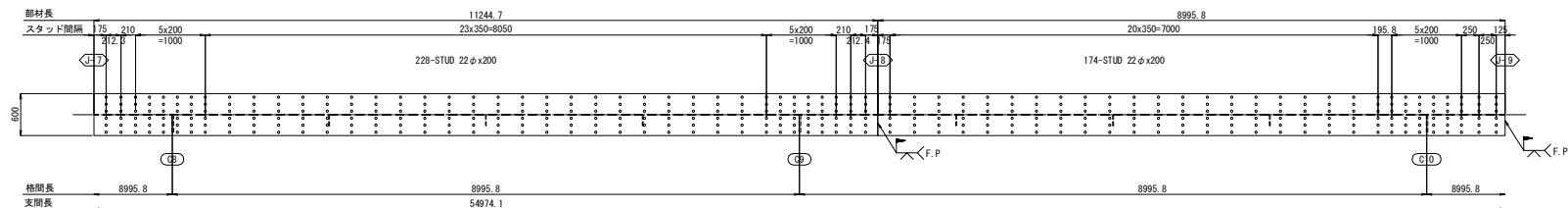


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 交 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	スタッドジベル配置図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	41 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その2) S=1:75

G1(2/4)

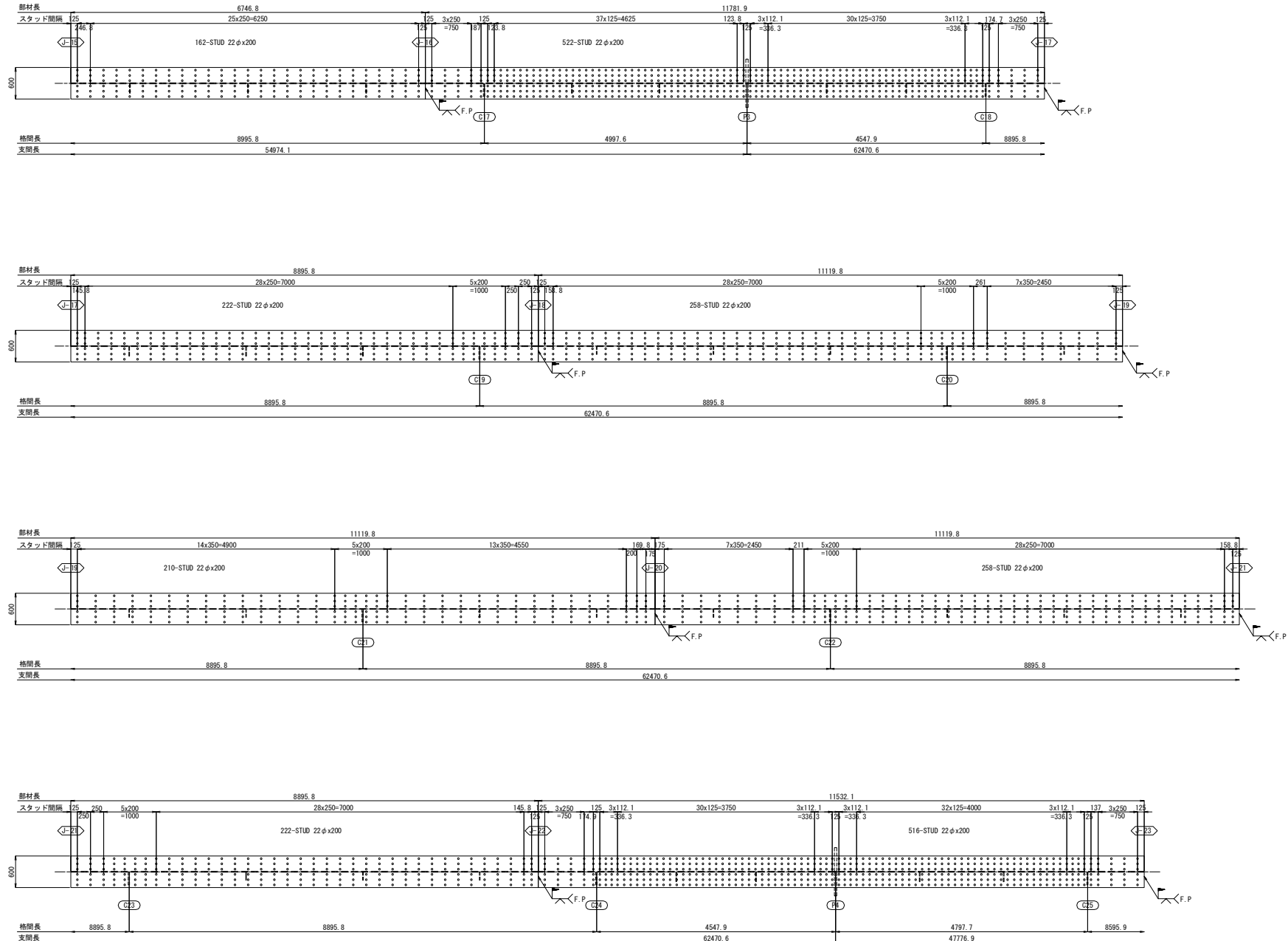


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	42 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その3) S=1:75

G1(3/4)

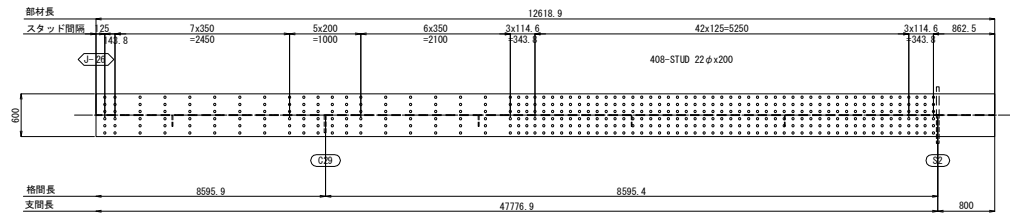
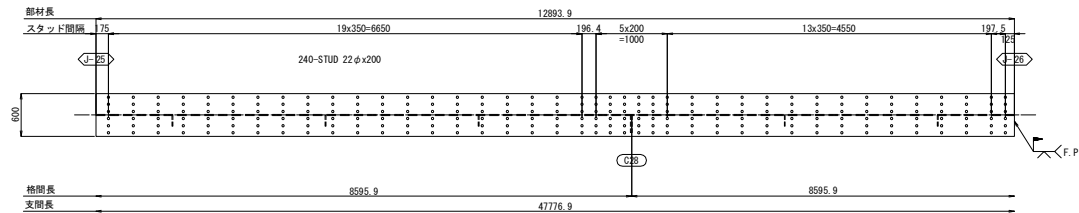
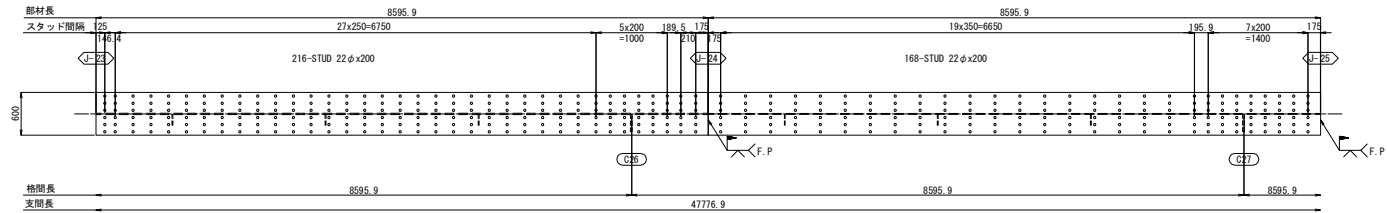


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

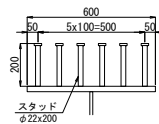
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	43 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その4) S=1:75

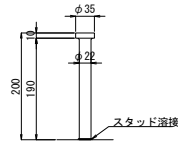
G1(4/4)



スタッド配置詳細 S=1:25



スタッドジベル詳細 S=1:10

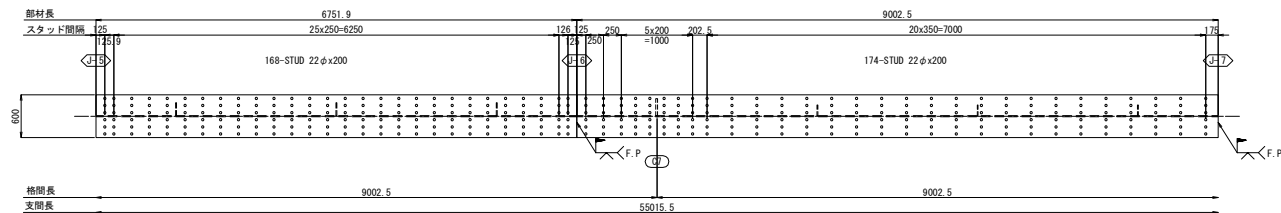
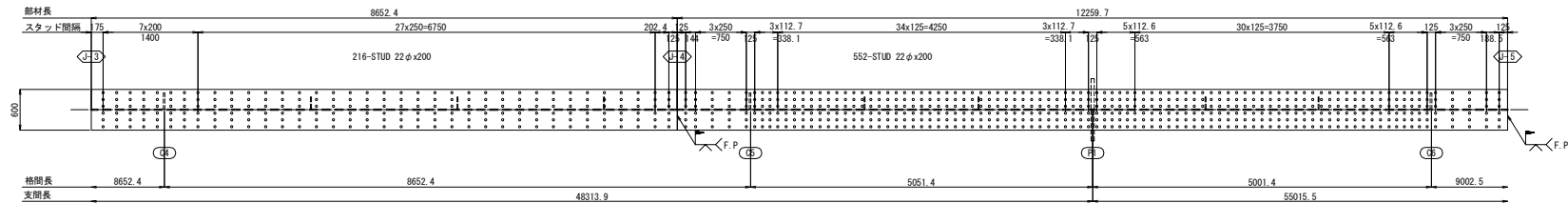
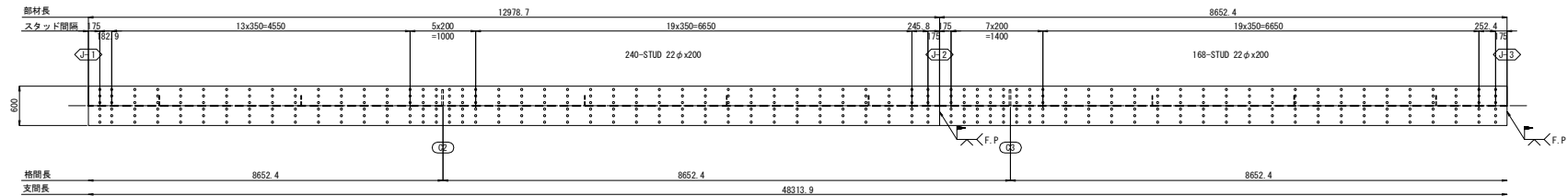
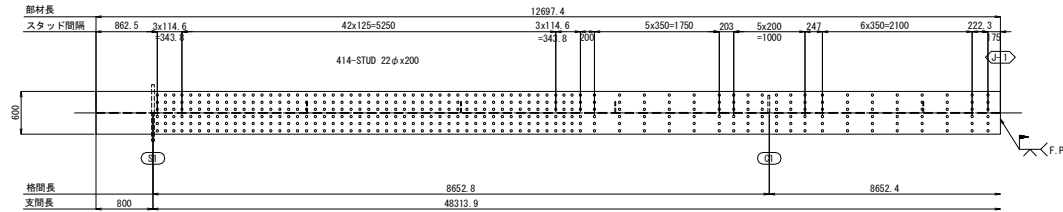


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 交 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	スタッドジベル配置図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	44 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その5) S=1:75

G2(1/4)

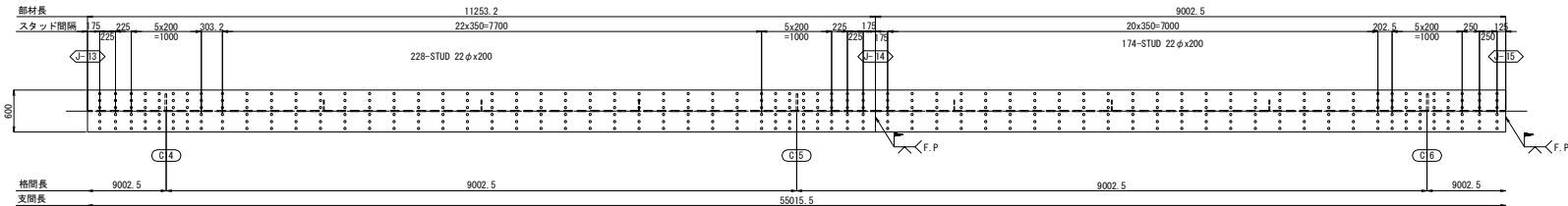
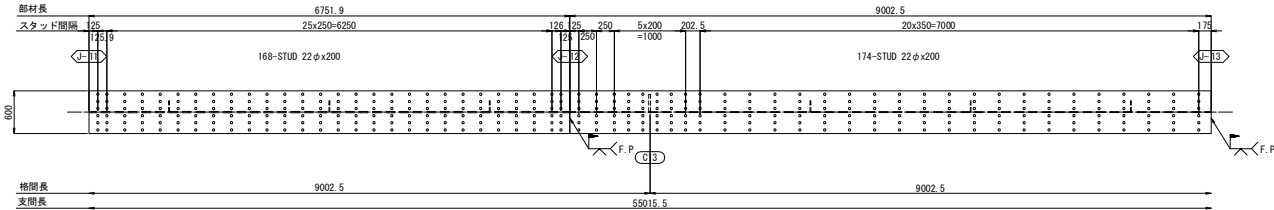
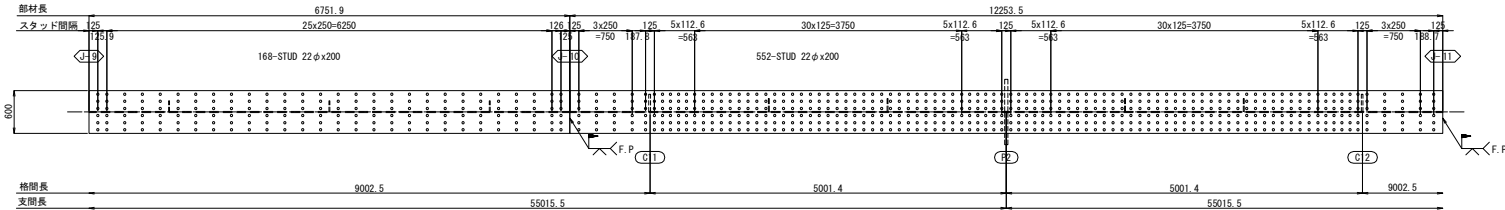
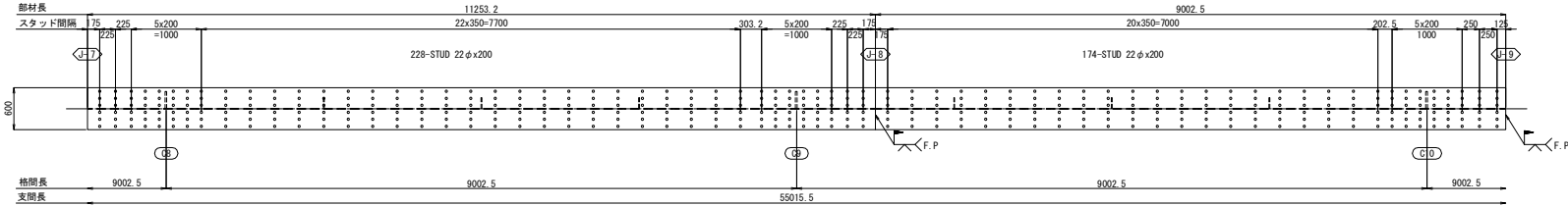


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	45 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その6) S=1:75

G2(2/4)

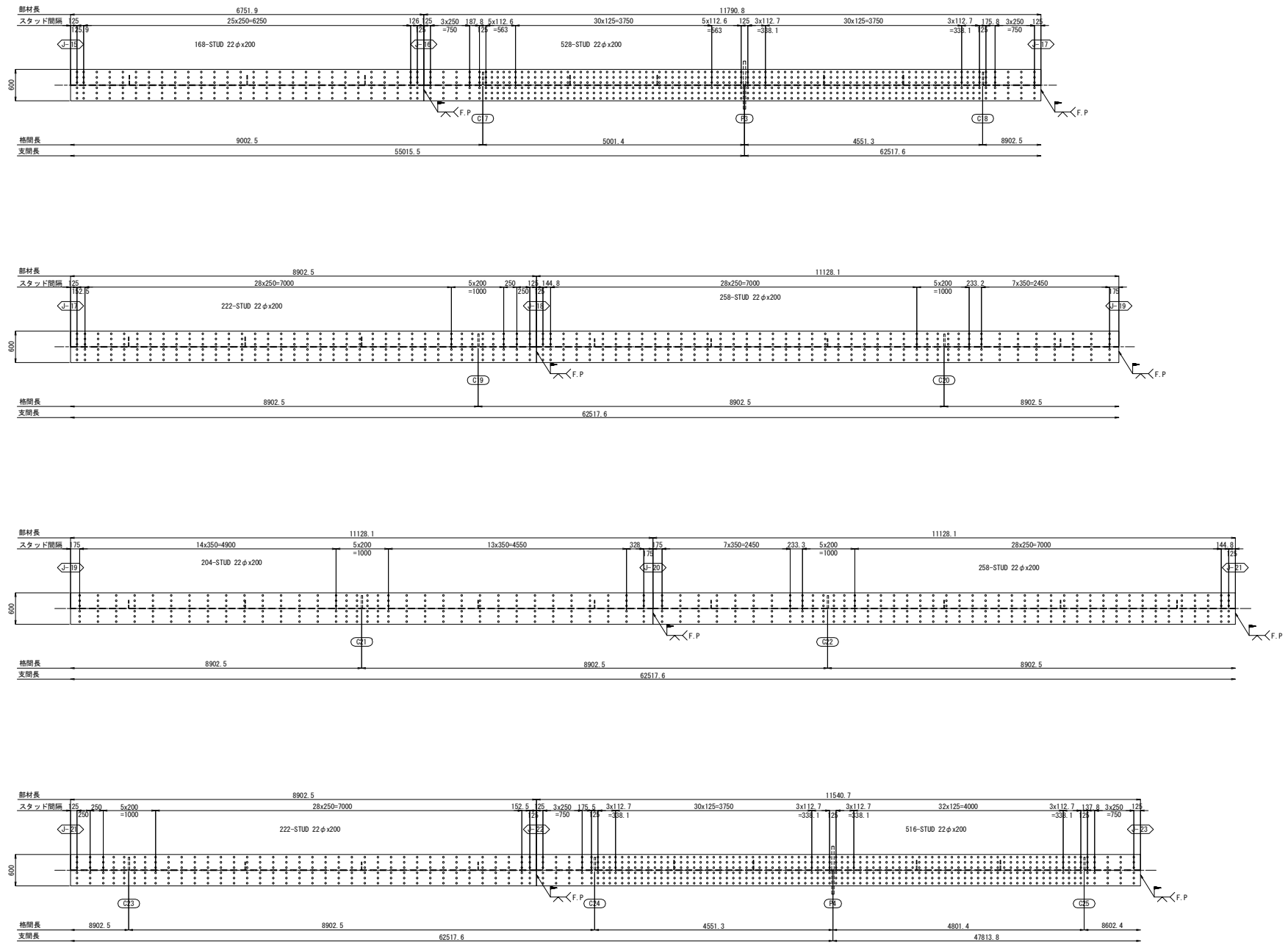


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	46 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その7) S=1:75

G2(3/4)

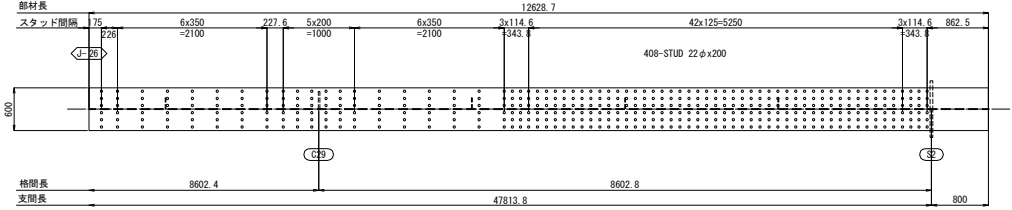
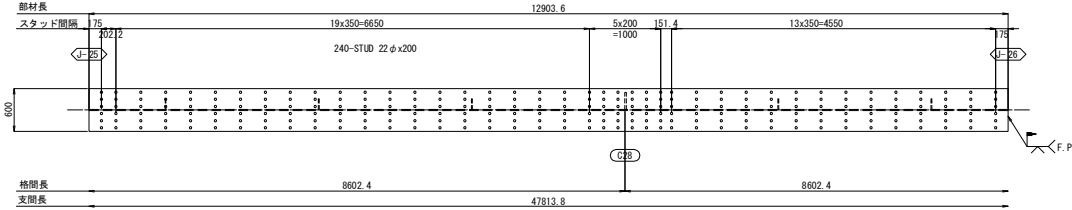
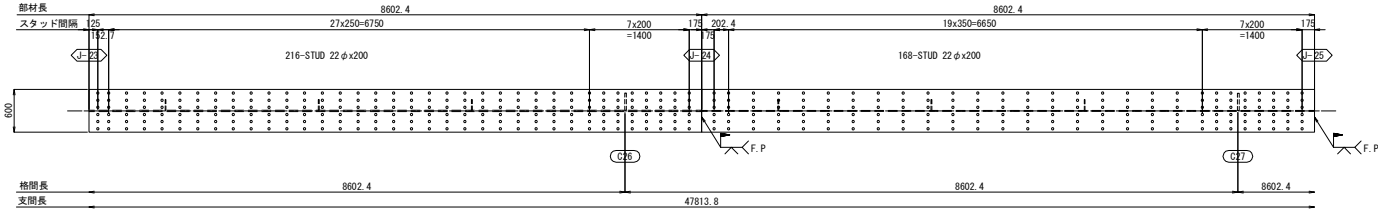


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

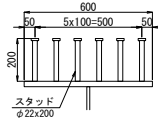
道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	47 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その8) S=1:75

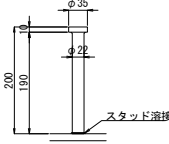
G2(4/4)



スタッド配置詳細 S=1:25



スタッドジベル詳細 S=1:10

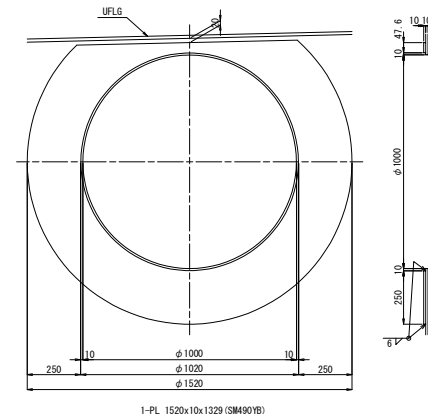
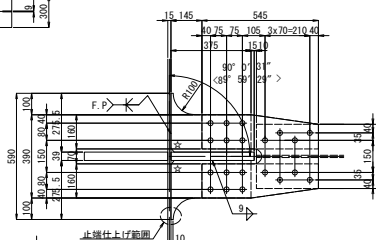


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

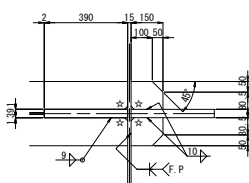
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	48 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

フランジ添接詳細図 S=1:25

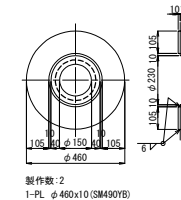
排水貫通孔詳細図 S=1:25



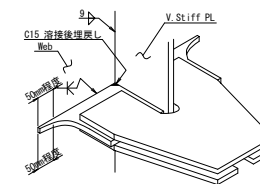
"a"部詳細 S=1:25



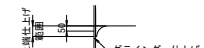
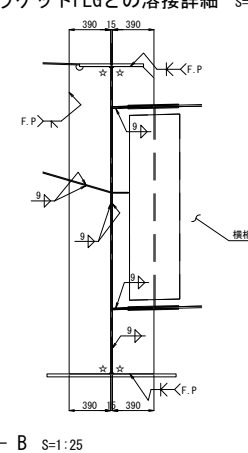
PCケーブル貫通孔 S=1:25



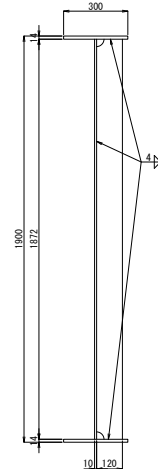
溶接仕上げ範囲詳細



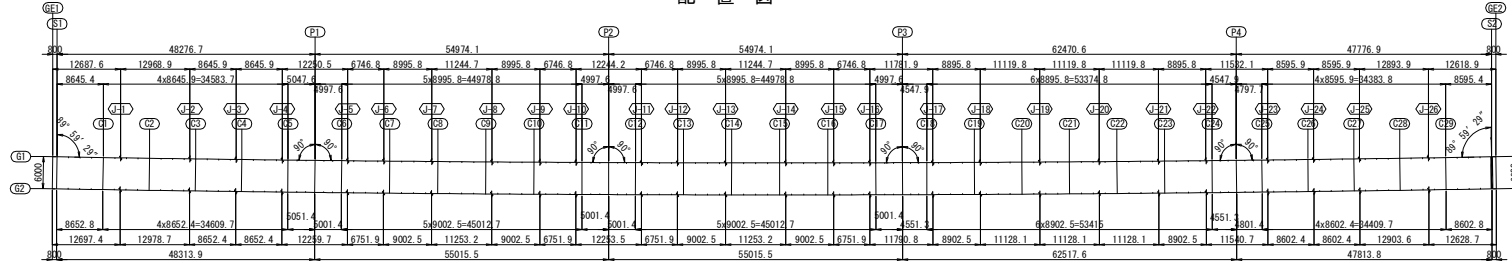
止端仕上げ範囲

主桁V. STIFFと横桁FLG及び
ブラケットFLGとの溶接詳細 S=1:25

A - A S=1:25



配置图 S=1:1000

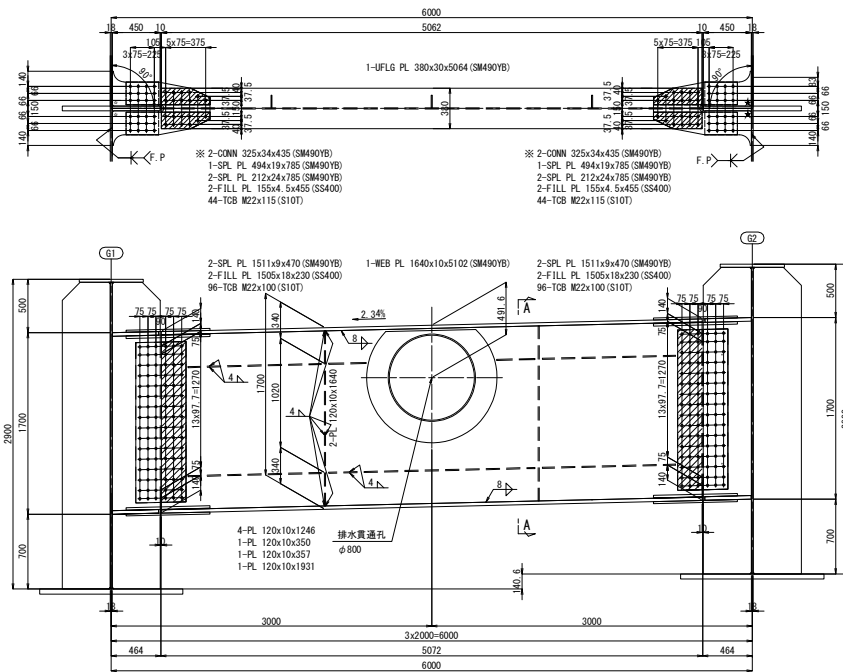


注册

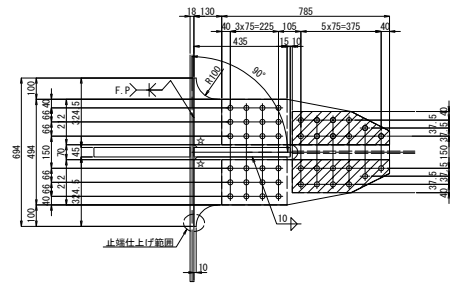
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て50Rとする。
3. ボルト印はTCB(S10T)M22を示す。
4. ※印付きの数量は主桁にて計上のこと。
5. ☆印部は、15C溶接後埋め戻しとする。

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋 (下り線) 端支点上横析 (その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	50 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

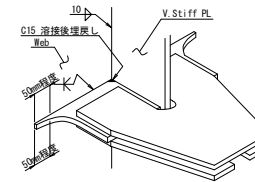
P1~P4



フランジ添接詳細図 S=1:25



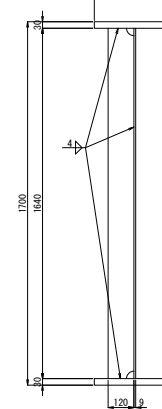
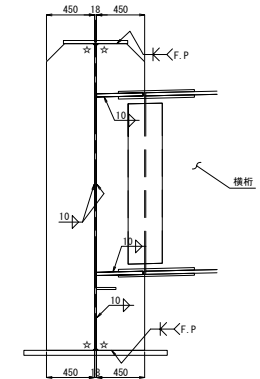
溶接仕上げ範囲詳細



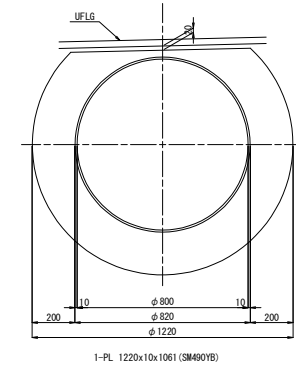
止端仕上げ範囲



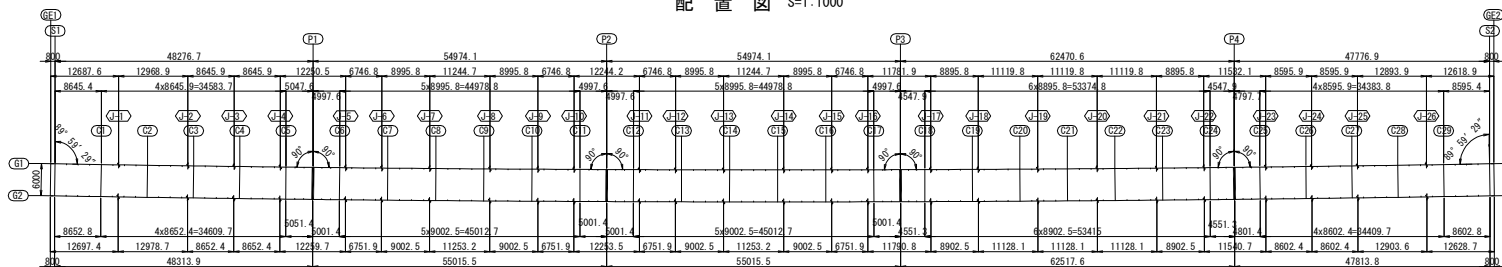
A - A S=1:25

主桁V. STIFFと横桁FLG及び
ブラケットFLGとの溶接詳細 S=1:25

排水貫通孔詳細図 S=1:25



配置図 S=1:1000



- 注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 2. 特記なきスカーップは全て50Rとする。
 3. ボルト印はTCB(S10T)M22を示す。
 4. ※印付きの数量は主桁にて計上すること。
 5. ☆印は、150溶接後展しとする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	中間支点上横桁		
縮 尺	図 示	図面番号	51 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

S1

D-D

E-E

H-H

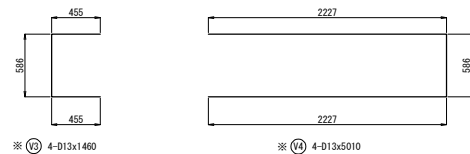
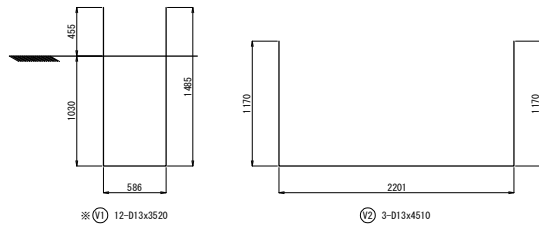
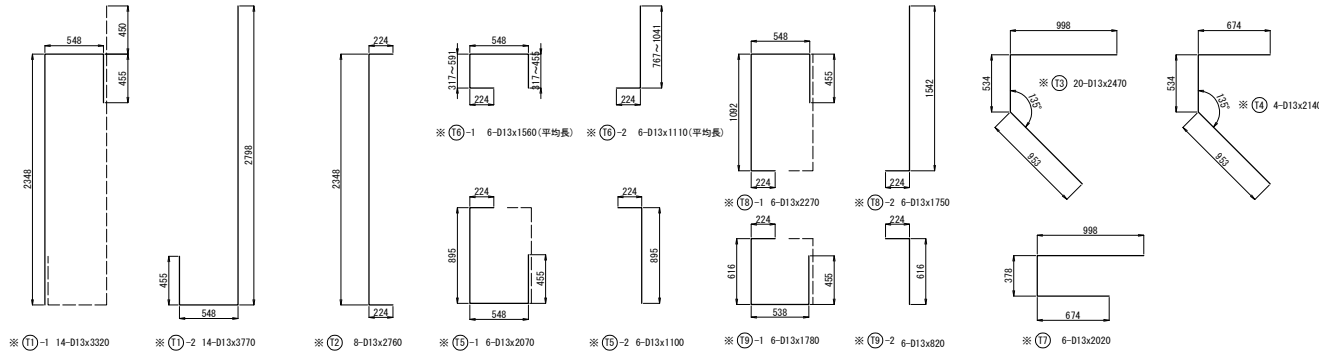
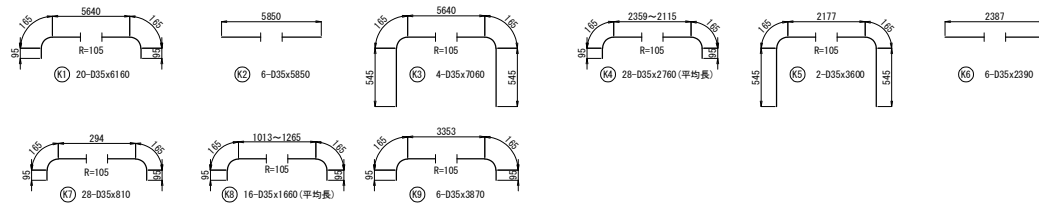
F-F

G-G

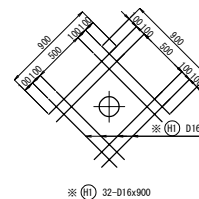
配置図 S=1:1000

注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

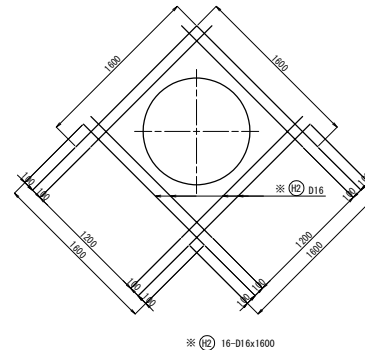
道 京 自 動 車 道			
車 内 橋 (下り線)			
巻立てコンクリート(その1)			
縮 尺	図 示	図面番号	53 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工務事務所		



PCケーブル開口部補強



排水孔開口部補強



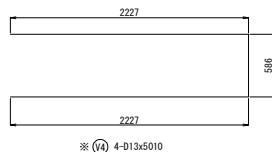
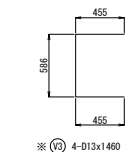
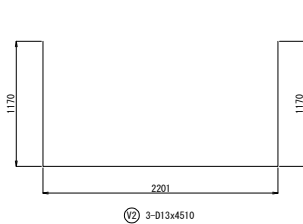
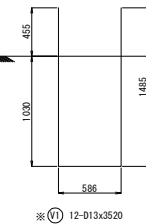
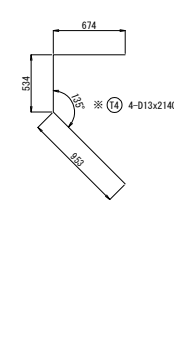
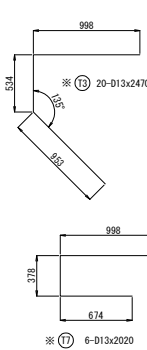
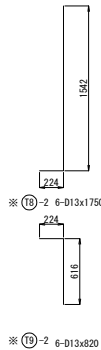
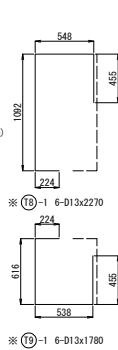
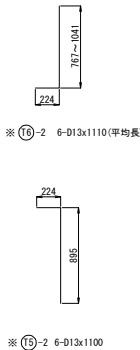
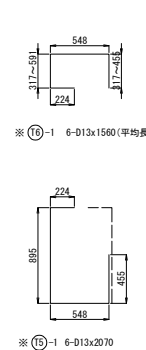
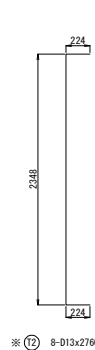
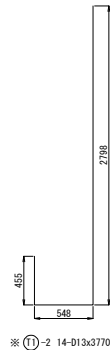
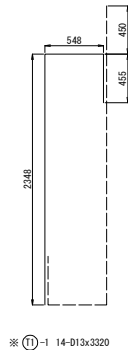
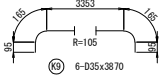
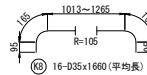
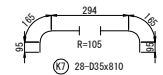
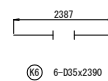
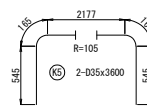
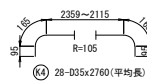
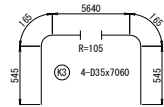
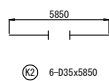
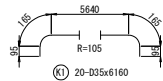
端支点S1

記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	補 注
K1	D35	6160	20	7.51	46.3	926	
K2	D35	5850	6	7.51	43.9	263	
K3	D35	7060	4	7.51	53.0	212	
K4	D35	2760	28	7.51	20.7	580	(平均長)
K5	D35	3600	2	7.51	27.0	54	
K6	D35	2390	6	7.51	17.9	107	
K7	D35	810	28	7.51	6.08	170	(平均長)
K8	D35	1660	16	7.51	12.5	200	
K9	D35	3870	6	7.51	29.1	175	
※ T1-1	D13	3320	14	0.995	3.30	46	
※ T1-2	D13	3770	14	0.995	3.75	53	
※ T2	D13	2760	8	0.995	2.75	22	
※ T3	D13	2470	20	0.995	2.46	49	
※ T4	D13	2140	4	0.995	2.13	9	
※ T5-1	D13	2070	6	0.995	2.06	12	
※ T5-2	D13	1100	6	0.995	1.09	7	
※ T6-1	D13	1560	6	0.995	1.55	9	(平均長)
※ T6-2	D13	1110	6	0.995	1.10	7	(平均長)
※ T7	D13	2020	6	0.995	2.01	12	
※ T8-1	D13	2270	6	0.995	2.26	14	
※ T8-2	D13	1750	6	0.995	1.74	10	
※ T9-1	D13	1780	6	0.995	1.77	11	
※ T9-2	D13	820	6	0.995	0.816	5	
※ V1	D13	3520	12	0.995	3.50	42	
※ V2	D13	4510	3	0.995	4.49	13	
※ V3	D13	1460	4	0.995	1.45	6	
※ V4	D13	5010	4	0.995	4.98	20	
※ H1	D16	900	32	1.56	1.40	45	
※ H2	D16	1600	16	1.56	2.50	40	
						3119 Kg	
鉄筋							
防錆処理鉄筋 D13 (SD345)							334 Kg
D13 (SD345)							13 Kg
防錆処理鉄筋 D16 (SD345)							85 Kg
D35 (SD345)							2687 Kg
コンクリート体積 (σ ck=30N/mm ²)							12.24 m ³
型枠面積							36.77 m ²

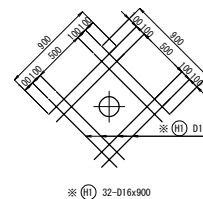
鉄筋加工寸法表						
$\theta \leq 90^\circ$ $R = 3\phi$						
$\theta > 90^\circ$ $R = 5.5\phi$						
$\Delta L = 2L - a$						
径	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D35	105	165	45	192.5	151	8

注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

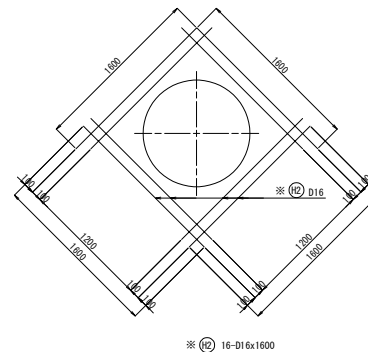
道 交 自 動 車 道				
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事				
図面の種類	串内橋(下り線) 巻立てコンクリート(その2)			
縮 尺	図 示	図面番号	54 / 96	
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			



PCケーブル開口部補強





排水孔開口部補強



端支点S2

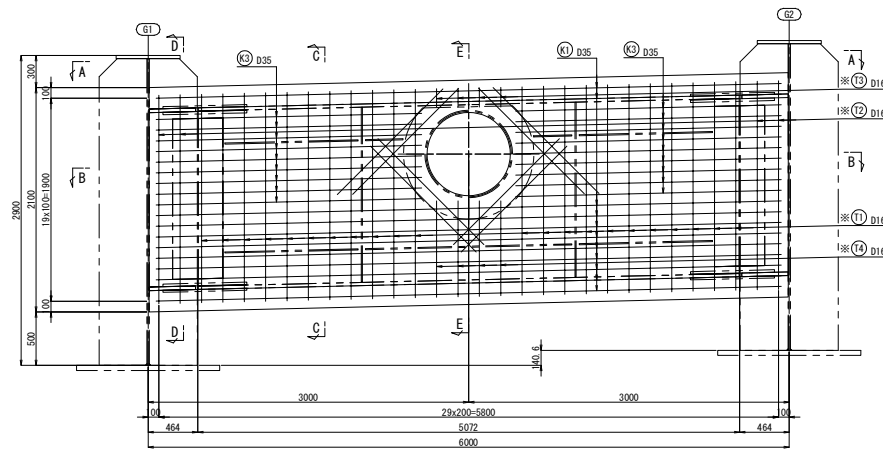
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	補 注
K1	D35	6160	20	7.51	46.3	926	
K2	D35	5850	6	7.51	43.9	263	
K3	D35	7060	4	7.51	53.0	212	
K4	D35	2760	28	7.51	20.7	580	(平均長)
K5	D35	3600	2	7.51	27.0	54	
K6	D35	2390	6	7.51	17.9	107	
K7	D35	810	28	7.51	6.08	170	(平均長)
K8	D35	1660	16	7.51	12.5	200	
K9	D35	3870	6	7.51	29.1	175	
T1-1	D13	3320	14	0.995	3.30	46	
T1-2	D13	3770	14	0.995	3.75	53	
T2	D13	2760	8	0.995	2.75	22	
T3	D13	2470	20	0.995	2.46	49	
T4	D13	2140	4	0.995	2.13	9	
T5-1	D13	2070	6	0.995	2.06	12	
T5-2	D13	1100	6	0.995	1.09	7	
T6-1	D13	1560	6	0.995	1.55	9	(平均長)
T6-2	D13	1110	6	0.995	1.10	7	(平均長)
T7	D13	2020	6	0.995	2.01	12	
T8-1	D13	2270	6	0.995	2.26	14	
T8-2	D13	1750	6	0.995	1.74	10	
T9-1	D13	1780	6	0.995	1.77	11	
T9-2	D13	820	6	0.995	0.816	5	
V1	D13	3520	12	0.995	3.50	42	
V2	D13	4510	3	0.995	4.49	13	
V3	D13	1460	4	0.995	1.45	6	
V4	D13	5010	4	0.995	4.98	20	
H1	D16	900	32	1.56	1.40	45	
H2	D16	1600	16	1.56	2.50	40	
						3119 Kg	
鉄筋							
防錆処理鉄筋 D13 (SD345)							334 Kg
D13 (SD345)							13 Kg
防錆処理鉄筋 D16 (SD345)							85 Kg
D35 (SD345)							2687 Kg
コンクリート体積 (σ ck=30N/mm ²)							12.24 m ³
型枠面積							36.77 m ²

鉄筋加工寸法表						
$\theta \leq 90^\circ$ $R = 3\phi$ 				$\theta > 90^\circ$ $R = 5.5\phi$ 		
$\Delta L = 2L - a$						
径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 135^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D25	75	118	32	137.5	108	6
D35	105	165	45	192.5	151	8

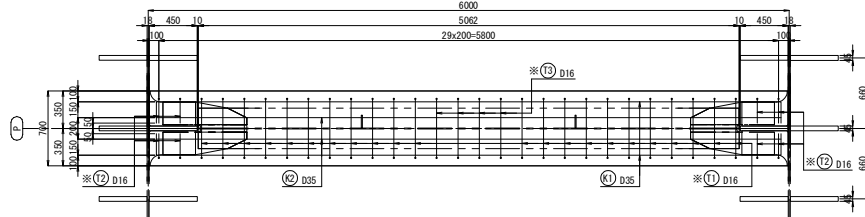
注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道 交 自 動 車 道				
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事				
図面の種類	串内橋(下り線) 巻立てコンクリート(その4)			
縮 尺	図 示	図面番号	56 / 96	
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

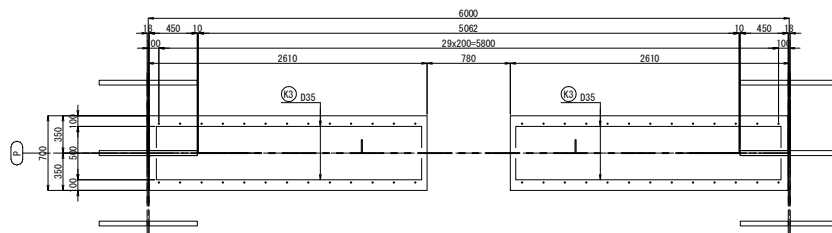
P1~P4



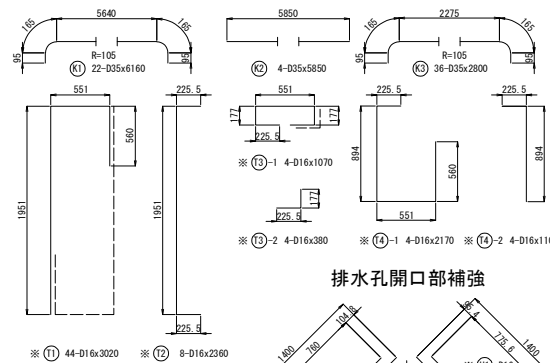
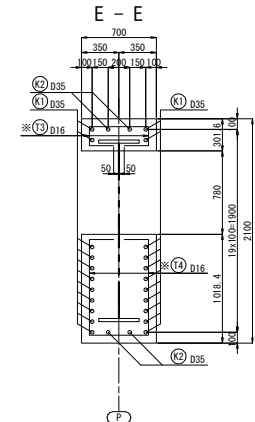
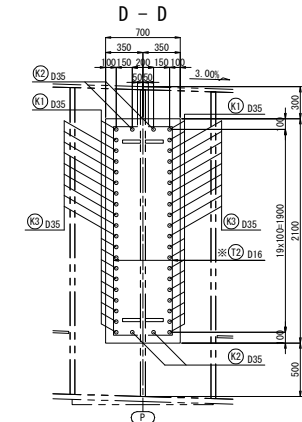
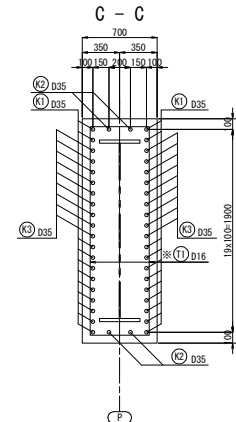
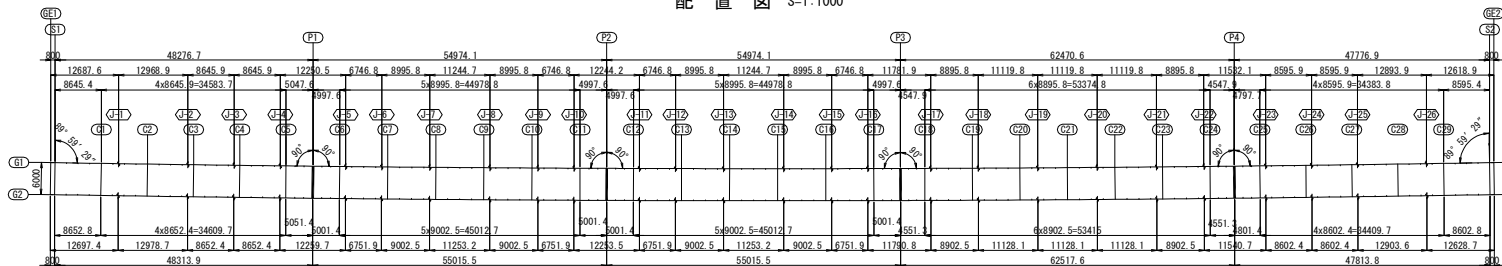
A - A



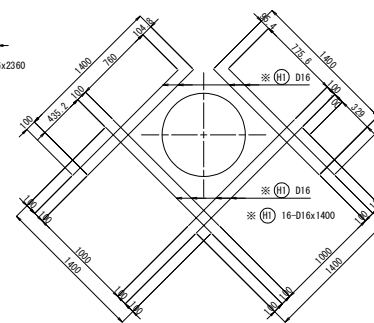
B - B



配置図 S=1:1000



排水孔開口部補強



中間支点P1~P4

記号	種	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	換算
K1	D35	6160	22	7.51	46.3	1019	
K2	D35	5850	4	7.51	43.9	176	
K3	D35	2800	36	7.51	21.0	756	
T1	D16	3020	44	1.56	4.71	207	
T2	D16	2360	8	1.56	3.68	29	
T3-1	D16	1070	4	1.56	1.67	7	
T3-2	D16	380	4	1.56	0.593	2	
T4-1	D16	2170	4	1.56	3.39	14	
T4-2	D16	1100	4	1.56	1.72	7	
H1	D16	1400	16	1.56	2.18	35	
							2252 Kg
1箇所当り 鉄筋							
防錆処理鉄筋 D16 (SD345)							301 Kg
D35 (SD345)							1951 Kg
コンクリート体積 (σck=30N/mm ²)							8.49 m ³
型枠面積							30.07 m ²
4箇所当り 鉄筋							
防錆処理鉄筋 D16 (SD345)							1204 Kg
D35 (SD345)							7804 Kg
コンクリート体積 (σck=30N/mm ²)							33.94 m ³
型枠面積							120.28 m ²

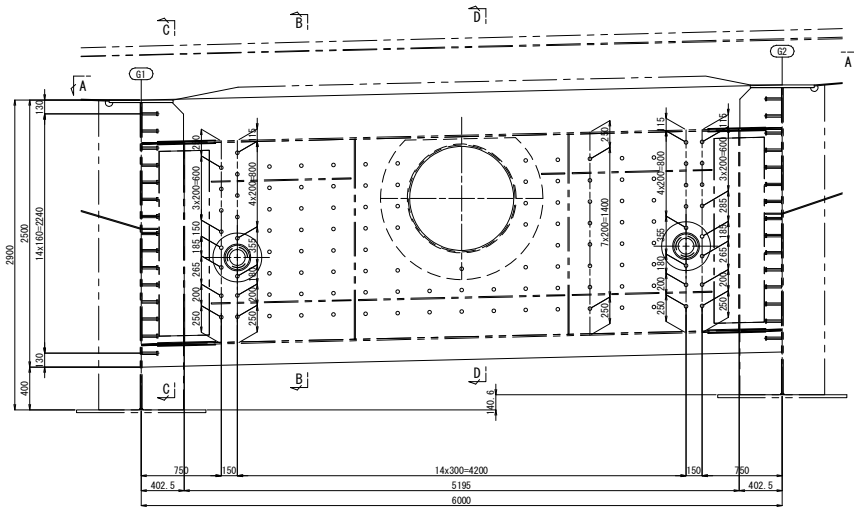
鉄筋加工寸法表		θ ≤ 90° R = 3φ		θ > 90° R = 5.5φ	
径	φ	a	ΔL	a	ΔL
D16	48	75	21	88	69
D35	105	165	45	192.5	151

注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

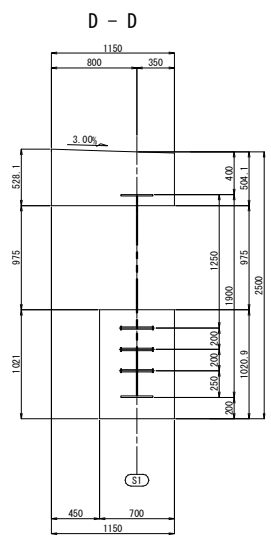
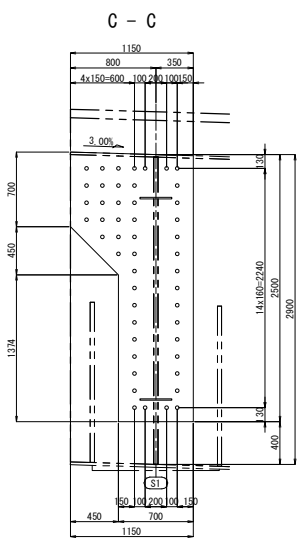
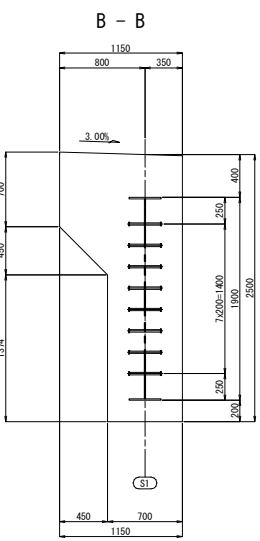
道東自動車道 串内橋(下り線)工事		巻立てコンクリート(その5)	
図面の種類	図示	図面番号	57 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 巻立てコンクリートスタッド配置図(その1) S=1:50

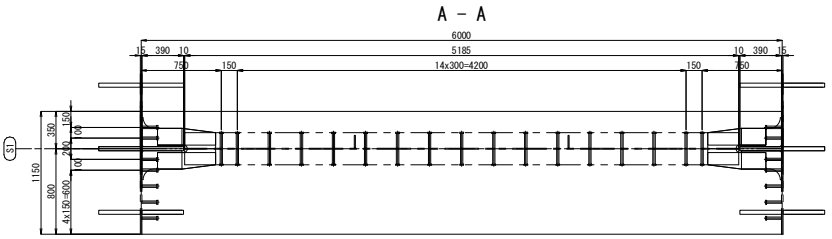
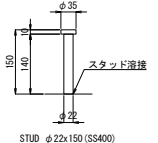
S1



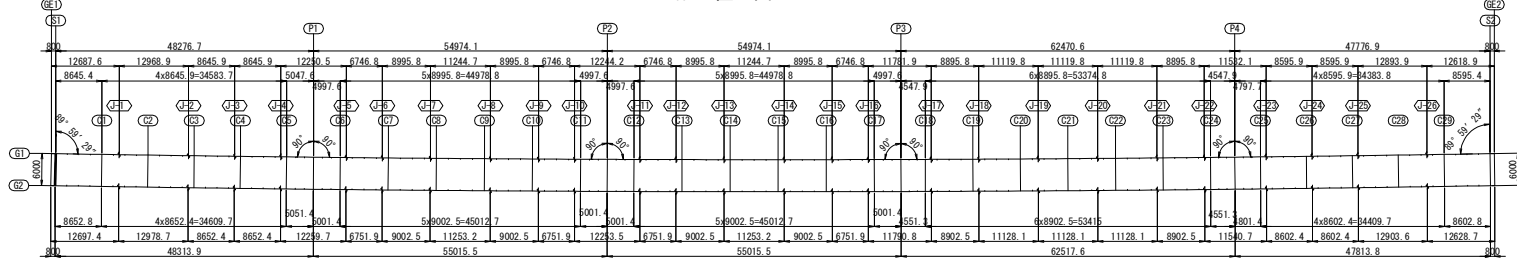
G1主桁部材料 49-STUD φ22x150(SS400) 横桁部材料 234-STUD φ22x150(SS400) G2主桁部材料 49-STUD φ22x150(SS400)



スタッド詳細 S=1:12.5



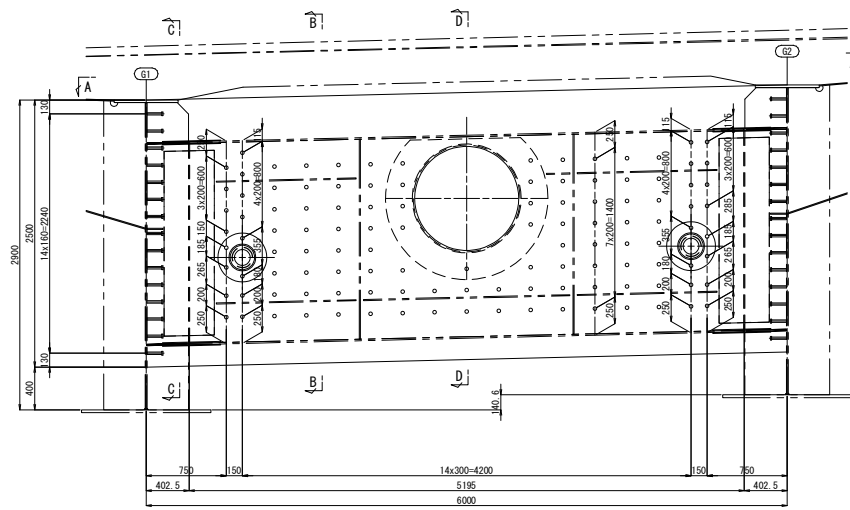
配置図 S=1:1000



道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻立てコンクリートスタッド配置図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	58 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 巻立てコンクリートスタッド配置図(その2) S=1:50

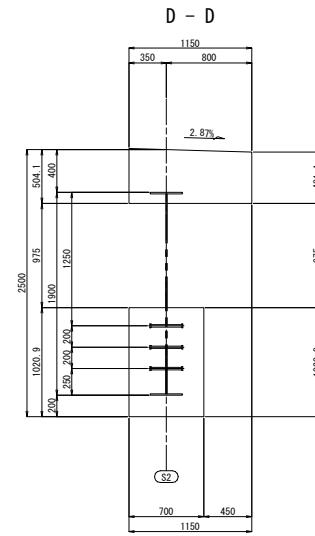
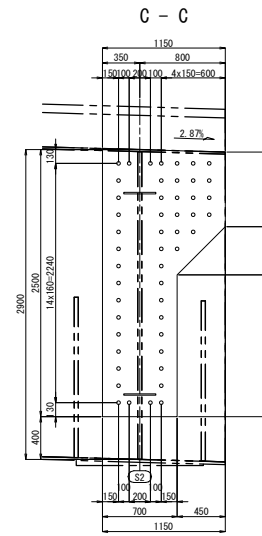
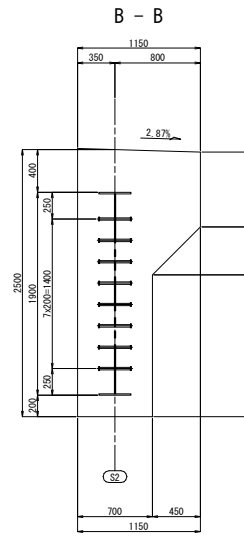
S2



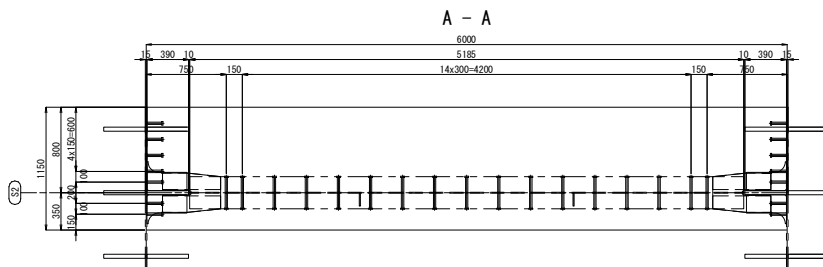
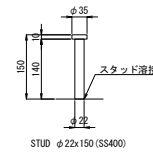
G1主桁部材料
49-STUD φ22x150(SS400)

横桁部材料
234-STUD φ22x150(SS400)

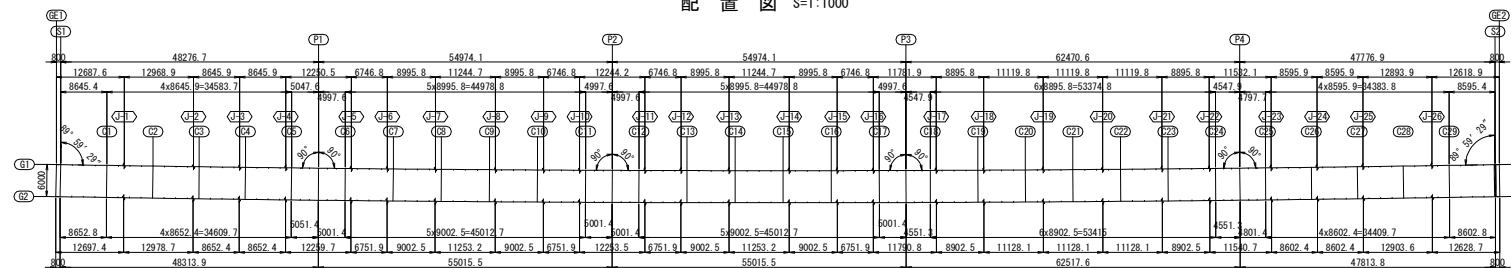
G2主桁部材料
49-STUD φ22x150(SS400)



スタッド詳細 S=1:12.5



配置図 S=1:1000

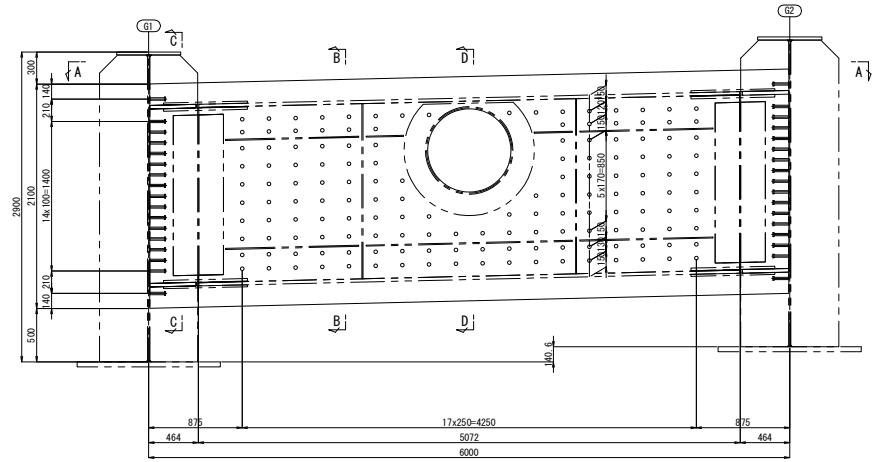


道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻立てコンクリートスタッド配置図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	59 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

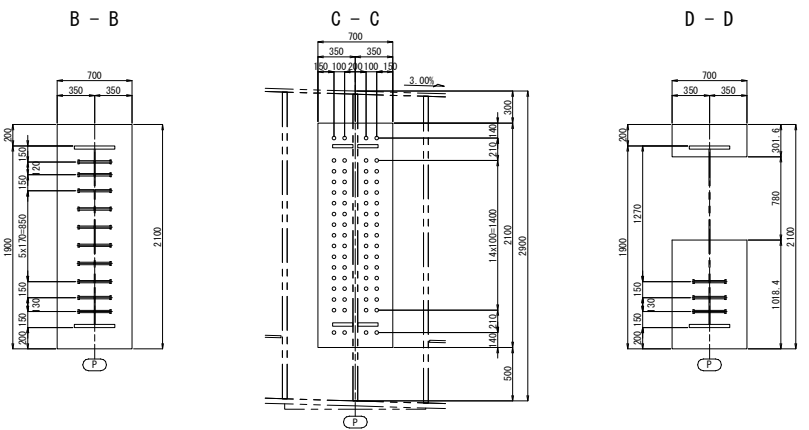
串内橋(下り線) 巻立てコンクリートスタッド配置図(その3)

S=1 : 50

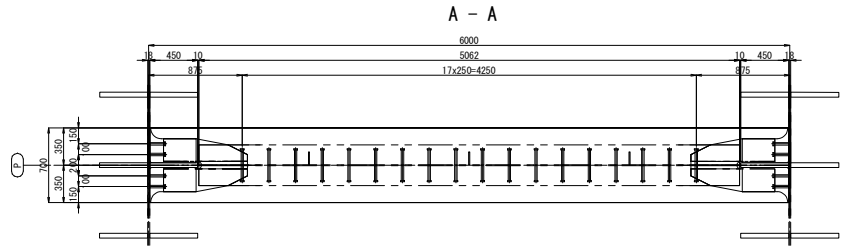
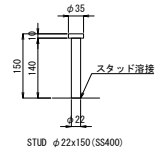
P1~P4



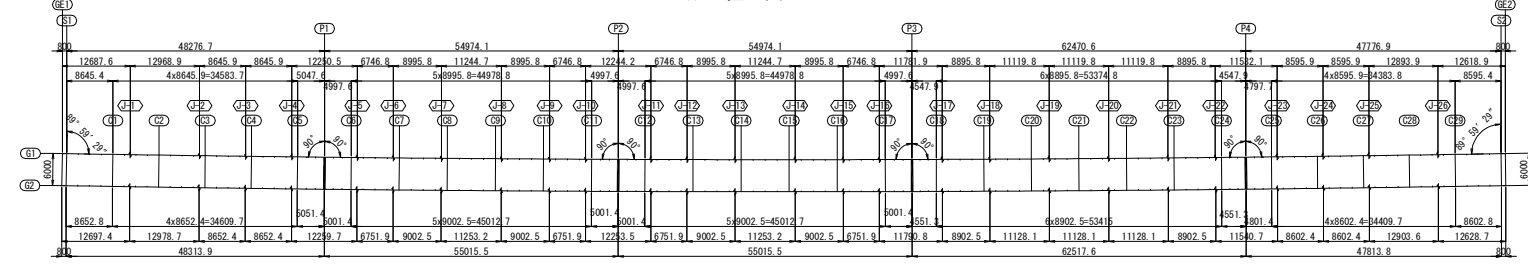
G1主桁部材料 68-STUD φ22x150 (SS400) 横桁部材料 298-STUD φ22x150 (SS400) G2主桁部材料 68-STUD φ22x150 (SS400)



スタッド詳細 S=1:12.5

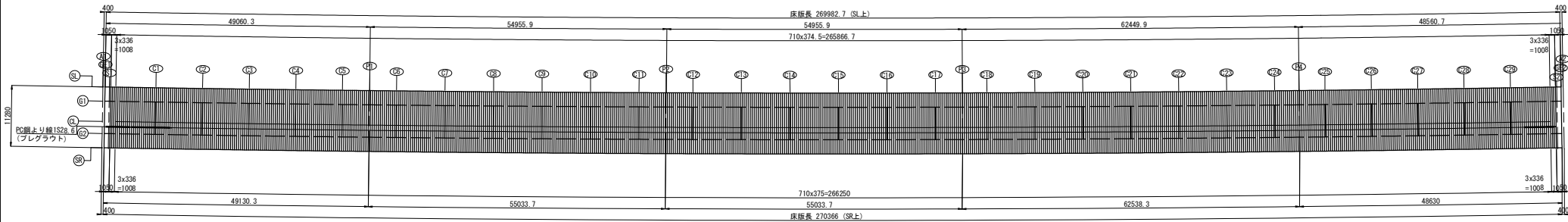


配置図 S=1:1000

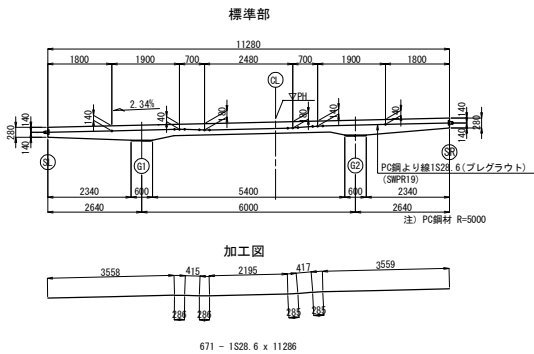
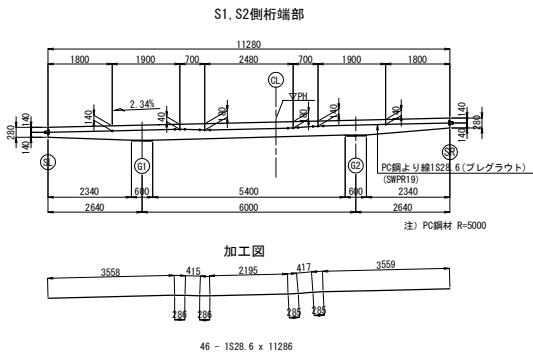


道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻立てコンクリートスタッド配置図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	60 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

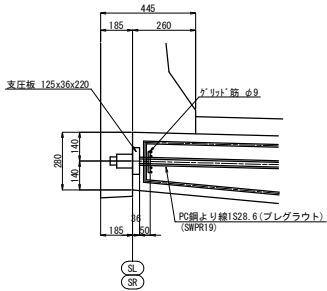
平面図



断面図 S=1:150

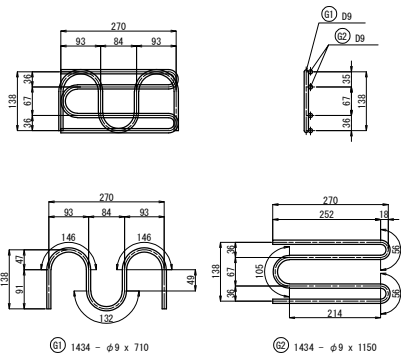


横締定着部詳細図 S=1:25

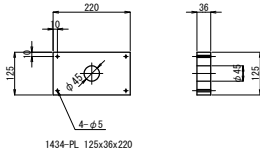


(参考図)

グリッド筋 S=1:12.5



長方形支圧板 S=1:25



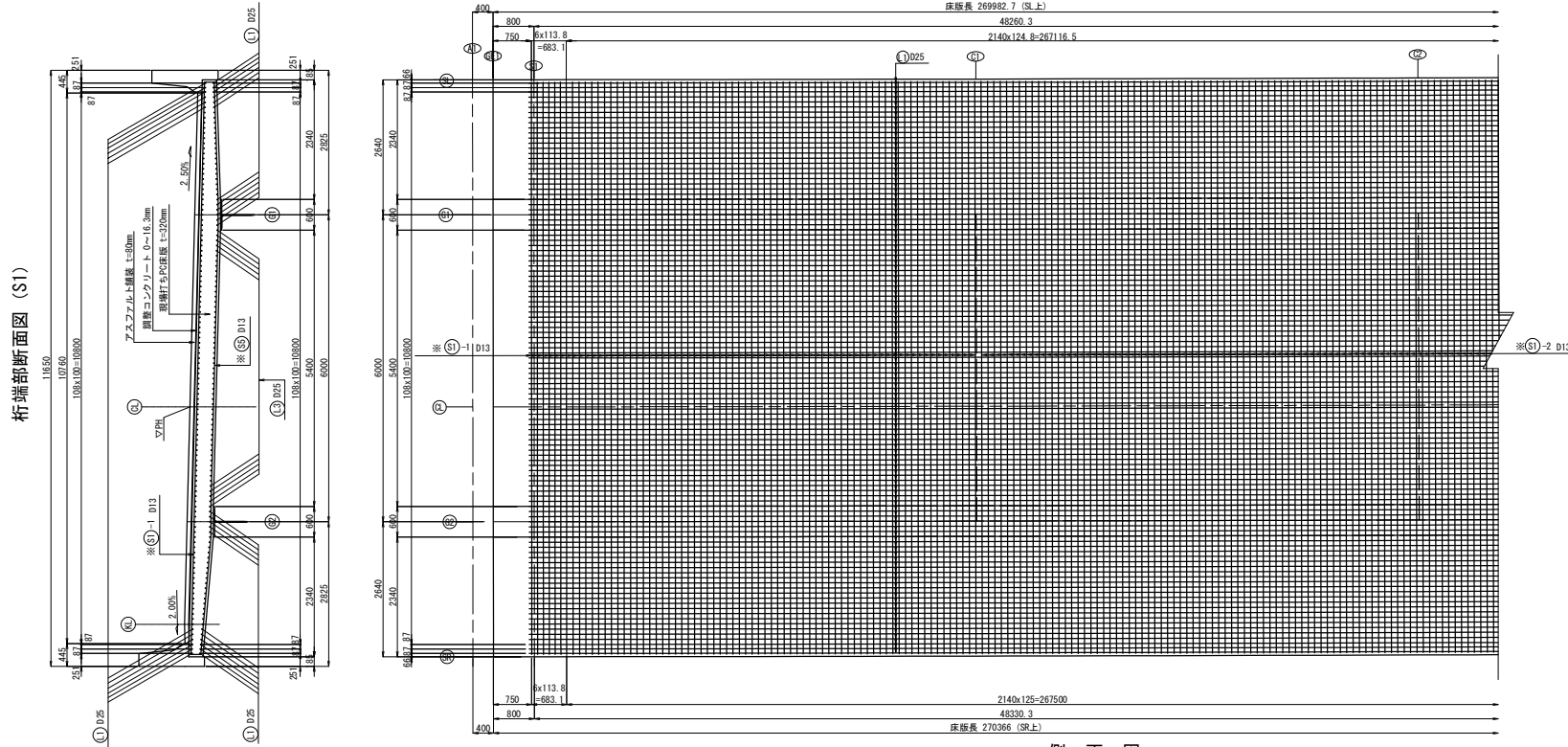
PC鋼材質量表						
プレグラウトPC (1528.6) (1橋当たり)						
記号	長さ (m)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	延長 (m)	質量 (kg)	摘要
タイプ1	11.286	717	4.23	8092.1	34229	
延長合計				8092	m	
質量合計				34229	kg	

グリッド筋質量表						
(1橋当たり)						
記号	径 (mm)	長さ (m)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量 (kg)
G1	D9	710	1434	0.499	0.354	508
G2	D9	1150	1434	0.499	0.574	823
延長合計				2267	m	
SD345				合計	1331	kg

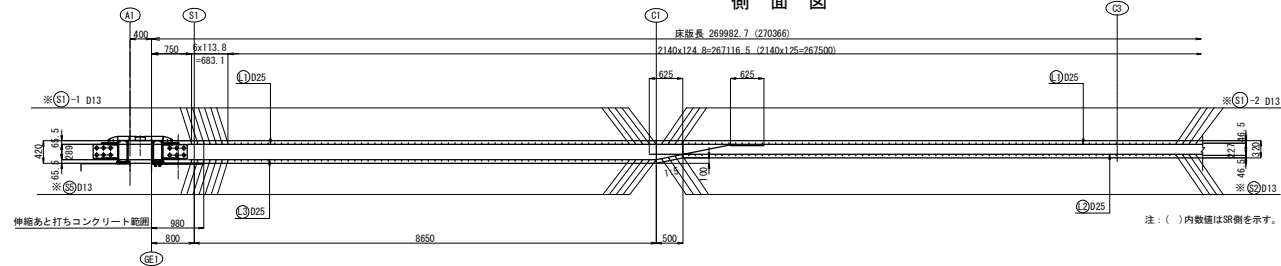
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	PC鋼材配置図		
縮 尺	図 示	図面番号	61 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 床版配筋図(その1) S:1:100

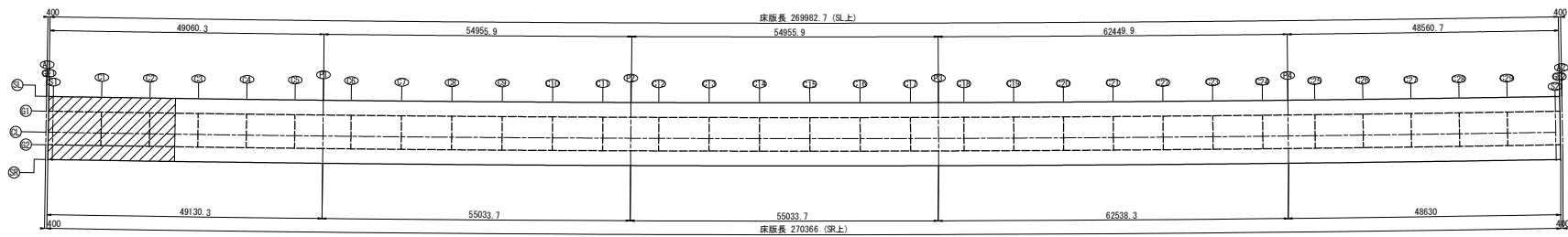
上面



側面図



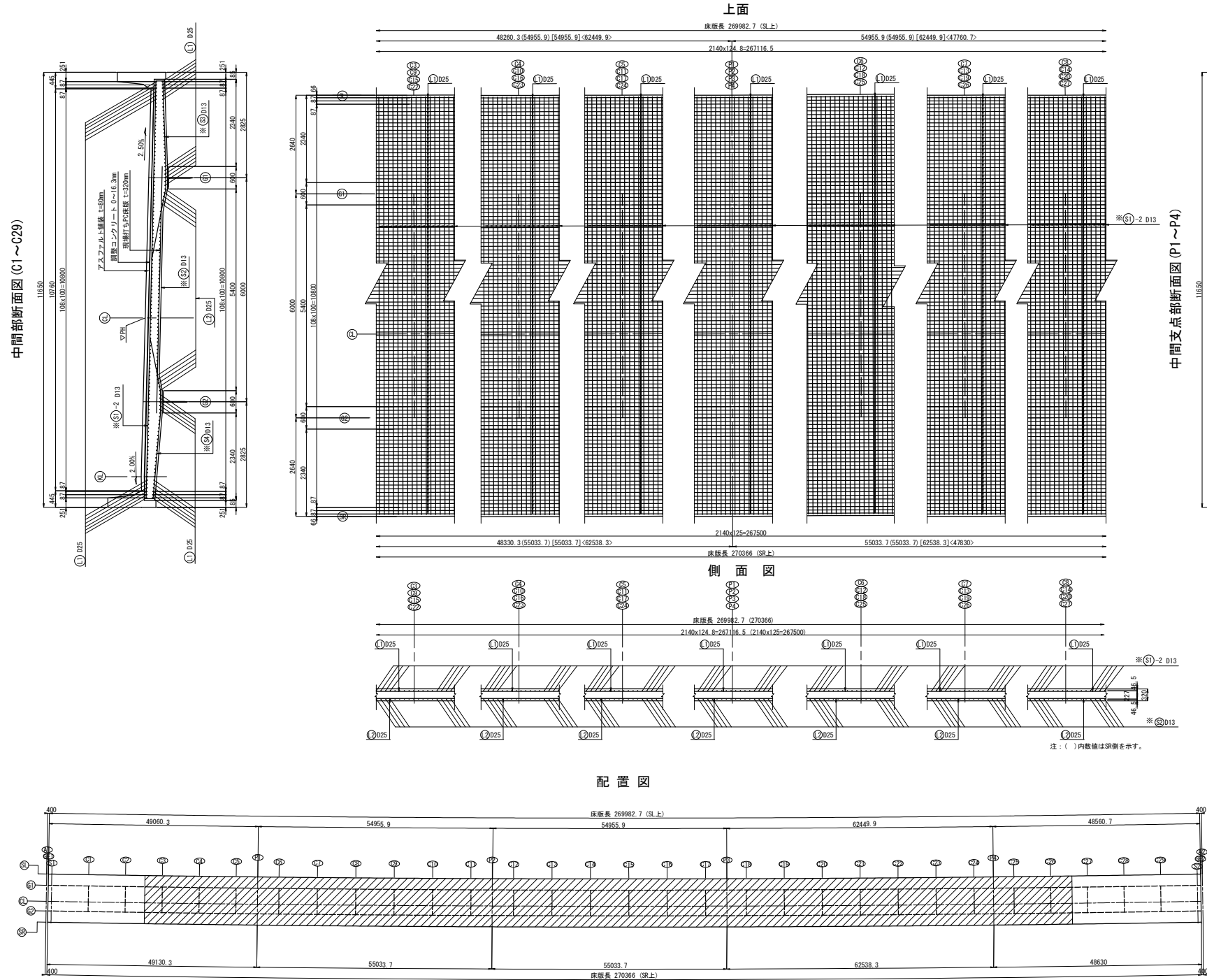
配置図



注記
1: ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

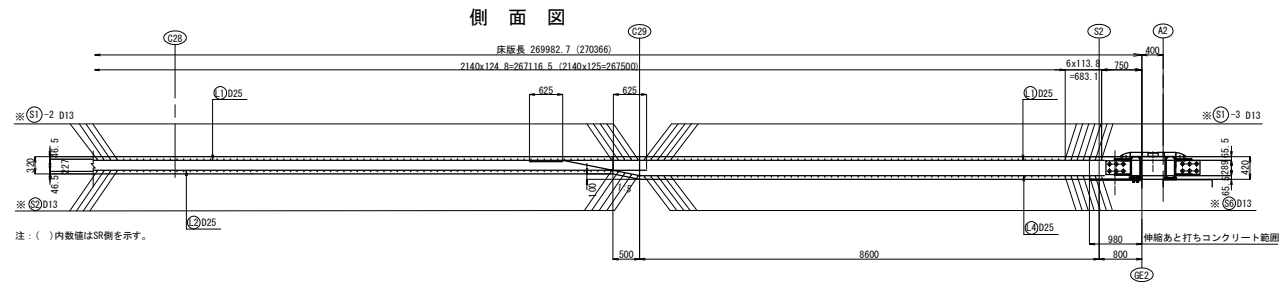
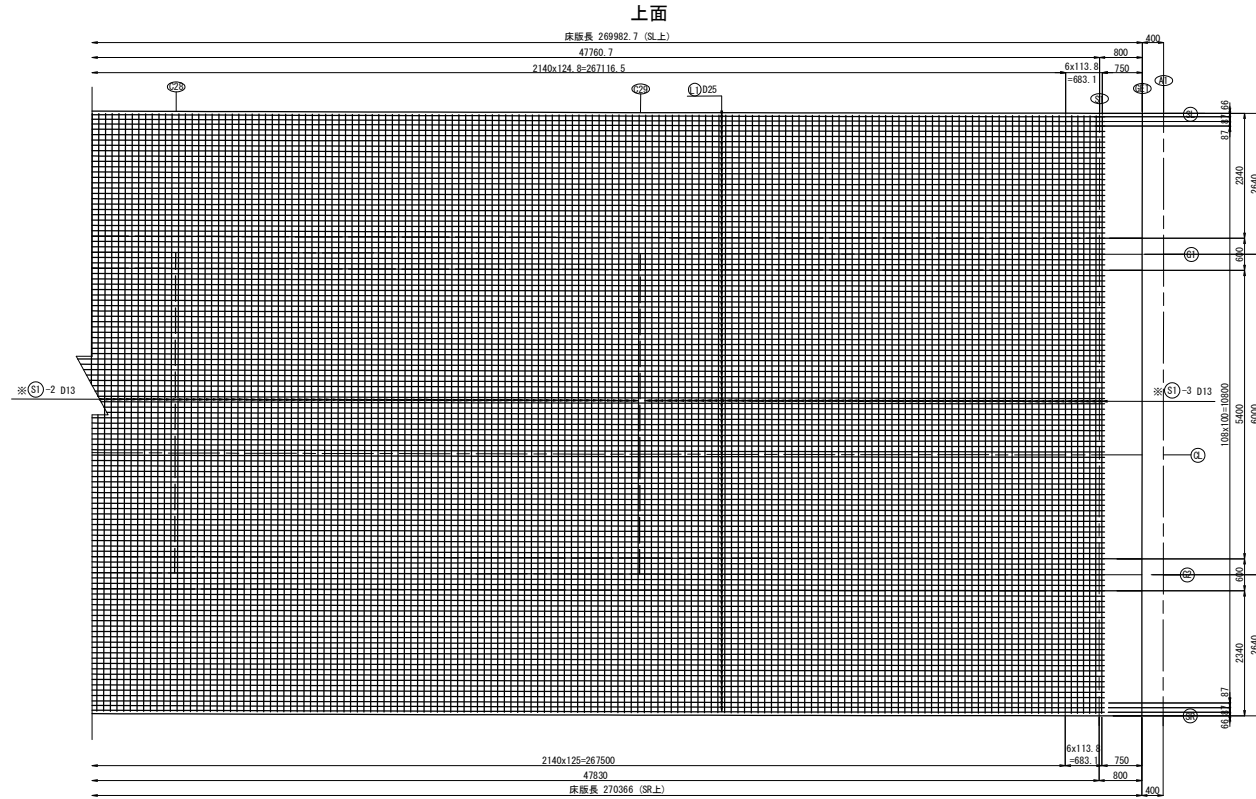
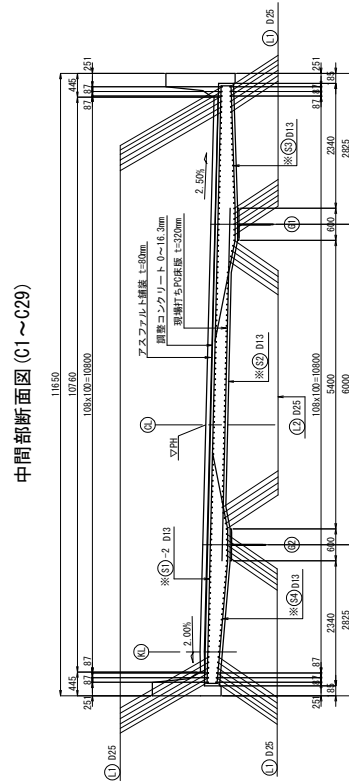
図面の種類	道 京 自 動 車 道		
	串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事		
縮 尺	串内橋(下り線)		
	床版配筋図(その1)		
図 示	図 面 番 号	62 / 96	
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 床版配筋図(その2) S:1:100



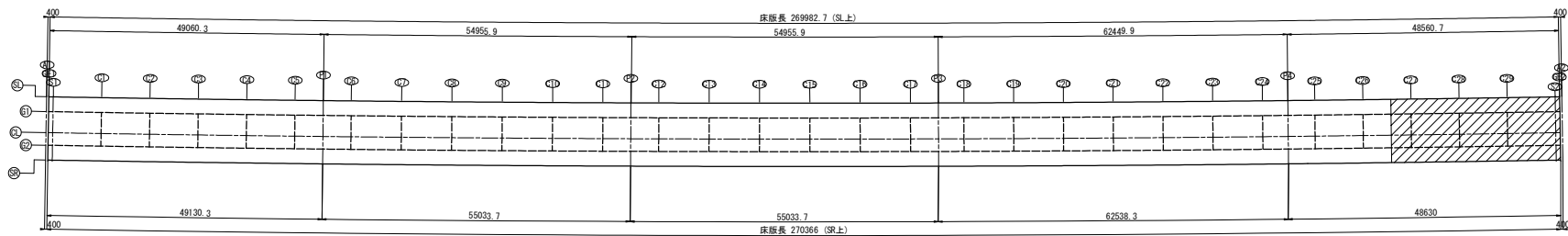
注記
1: ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

図面の種類	道京自動車道		
	串内橋(橋上部工)工事		
縮尺	図示		
	図面番号 63 / 96		
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工事事務所		

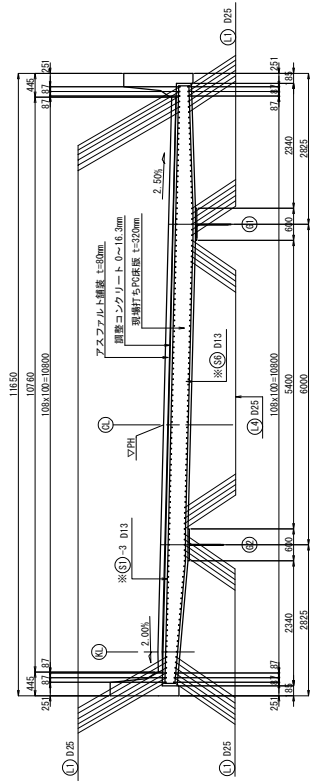


注: () 内数値はSR側を示す。

配置図



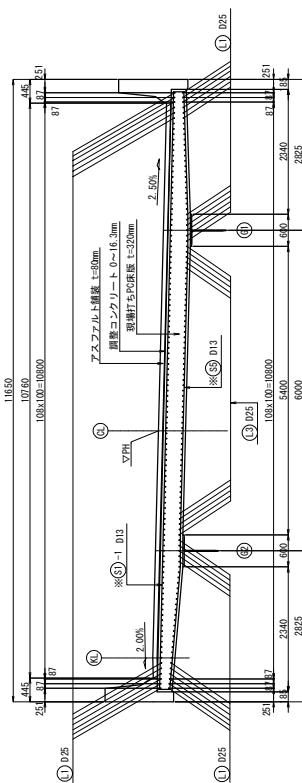
桁端部断面図 (S2)



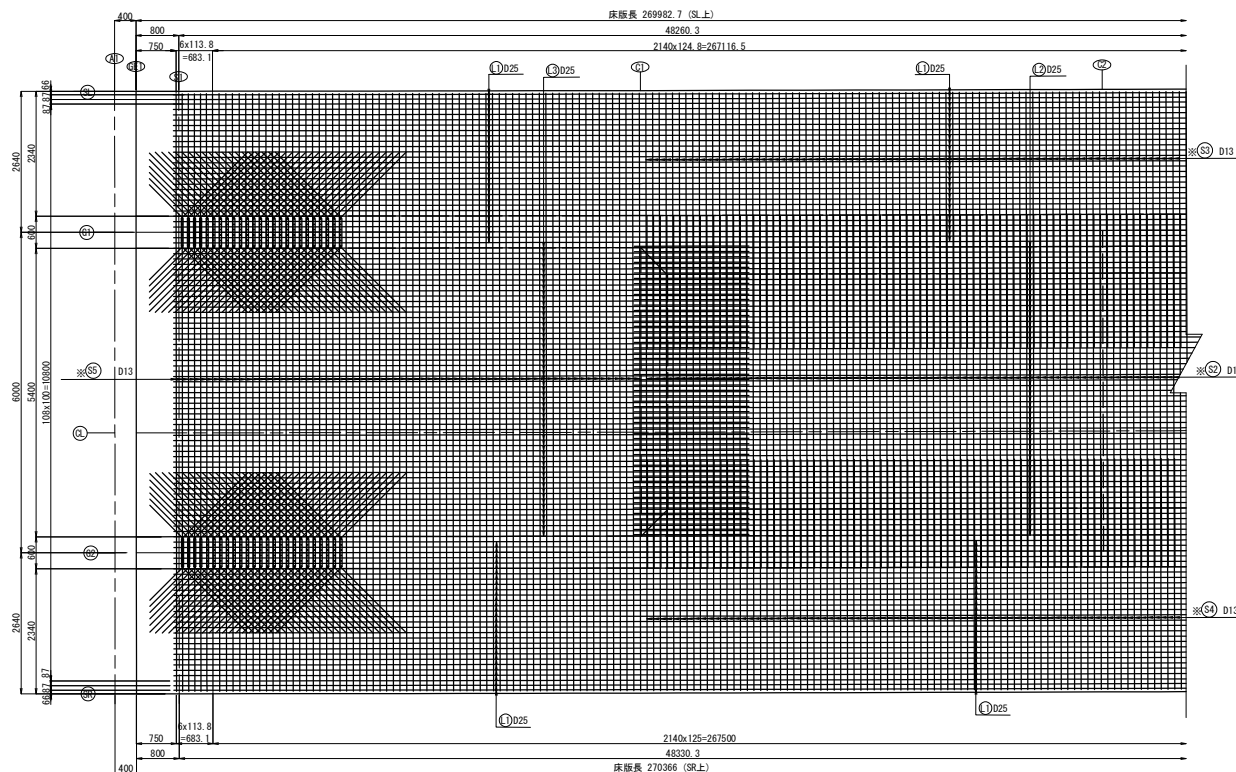
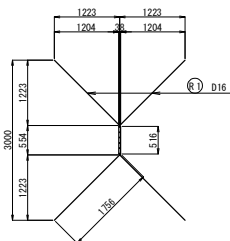
注記
1: ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道 交 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	床版配筋図(その3)		
	縮 尺	図 示	図面番号
設計会社名	株式会社	日本構造橋梁研究所	64 / 96
施工会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

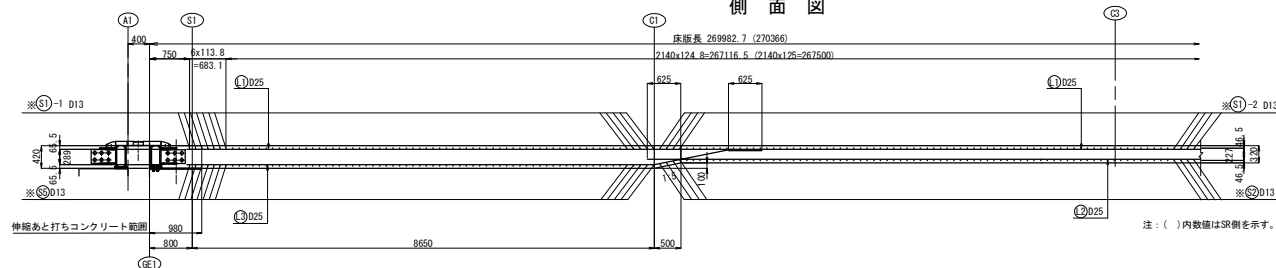
桁端部断面図 (S1)



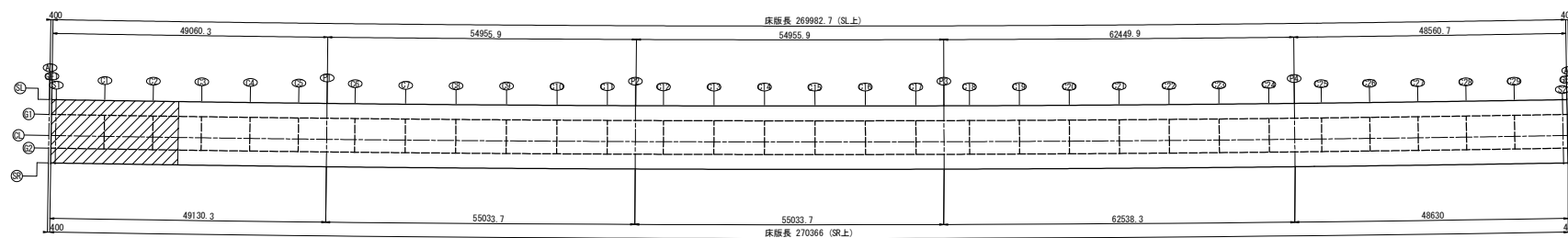
ジベル補強筋組合せ寸法



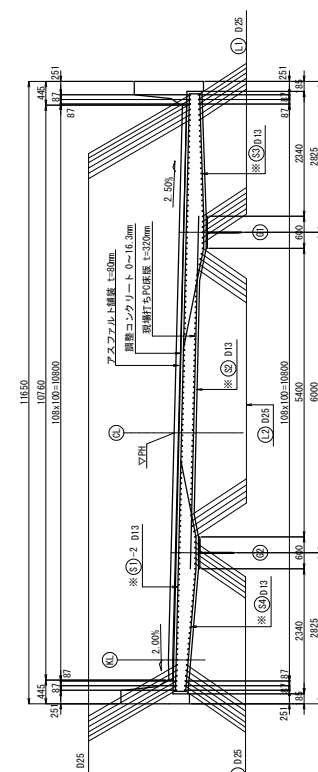
側 面 図



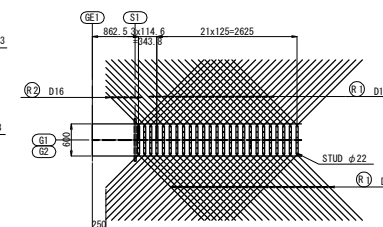
配置図



中間部断面図(C1~C29)



ジベル補強筋詳細
A1側, G1, G2上

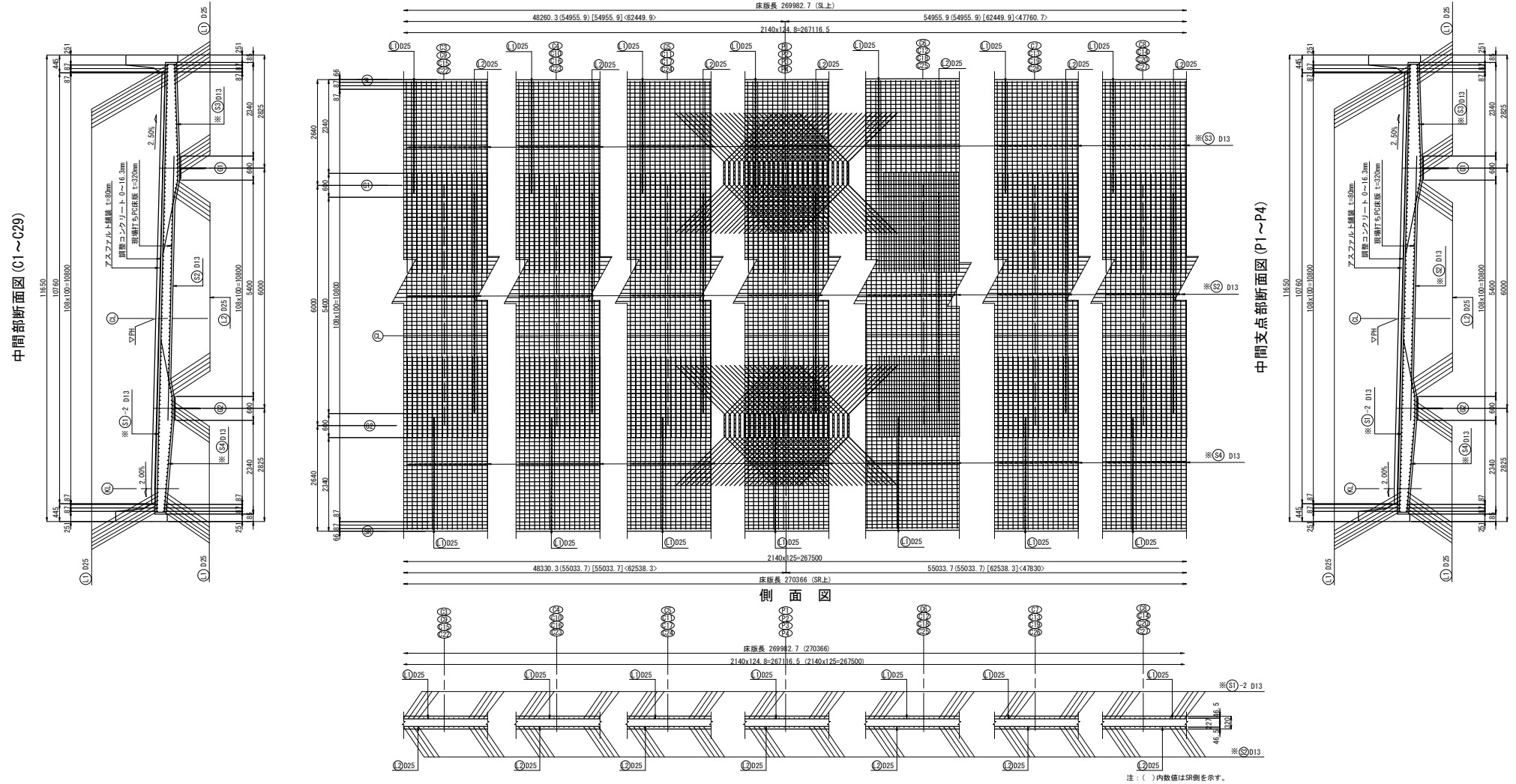


注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道東自動車道 串内橋(鋼上構工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 床版配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	65 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 床版配筋図(その5) S:1:100

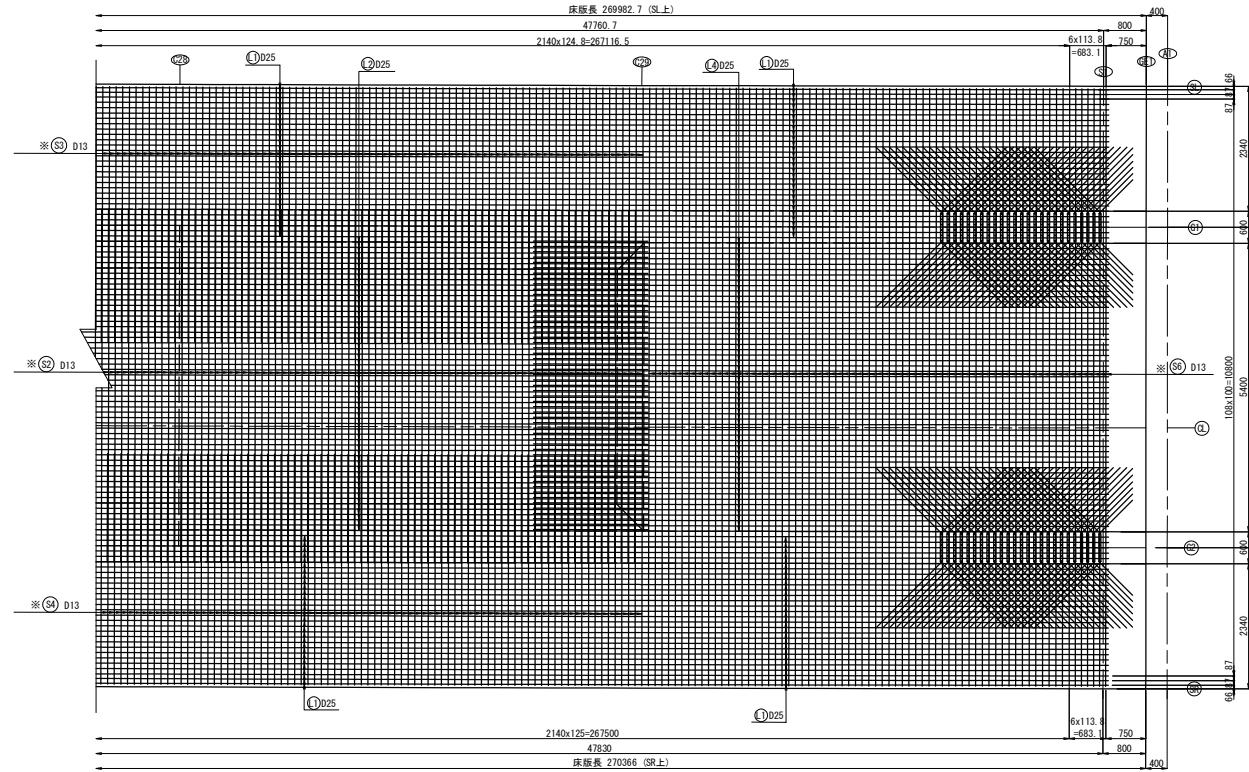
下面



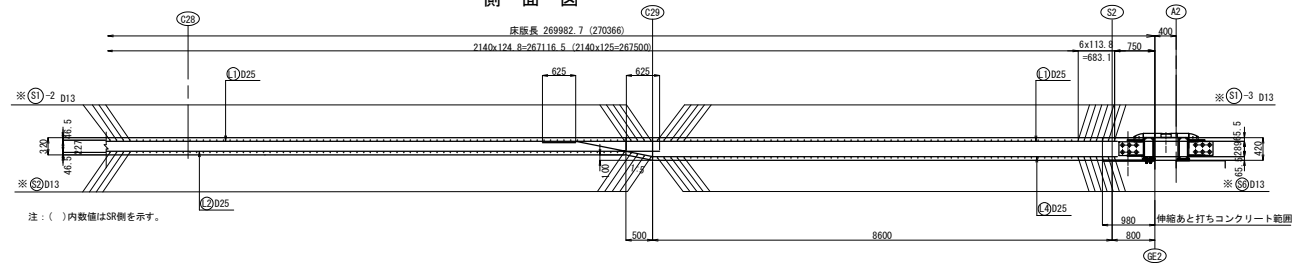
注記
1: ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

図面の種類	道交自動車道 串内橋(鋼上部工)工事		
	床版配筋図(その5)		
縮尺	図示	図面番号	66 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

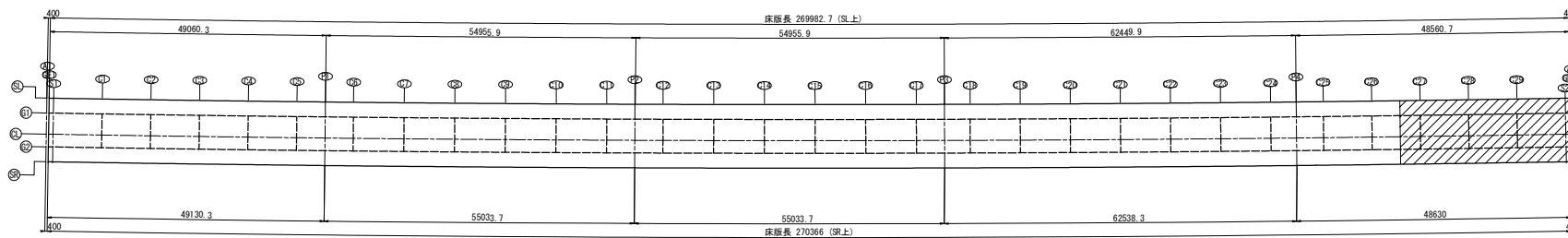
下面



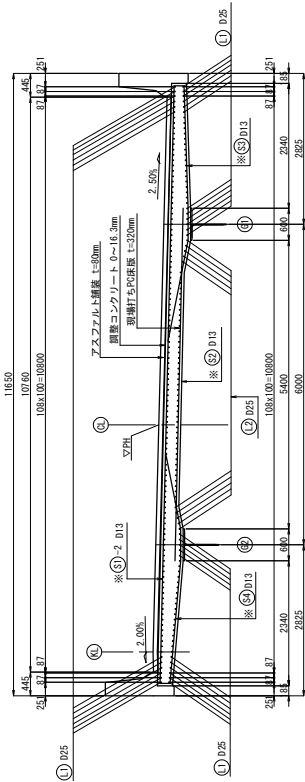
側面図



配置図

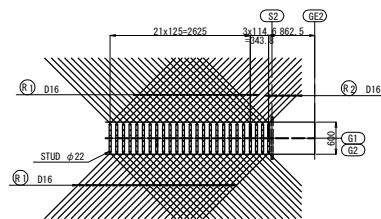


中間部断面図 (C1~C29)

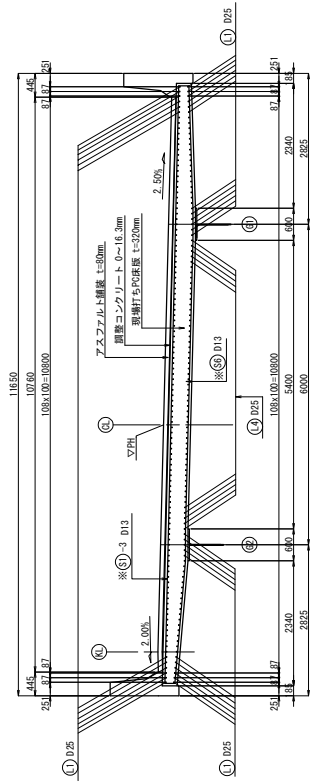


ジベル補強筋詳細

A2側, G1, G2上



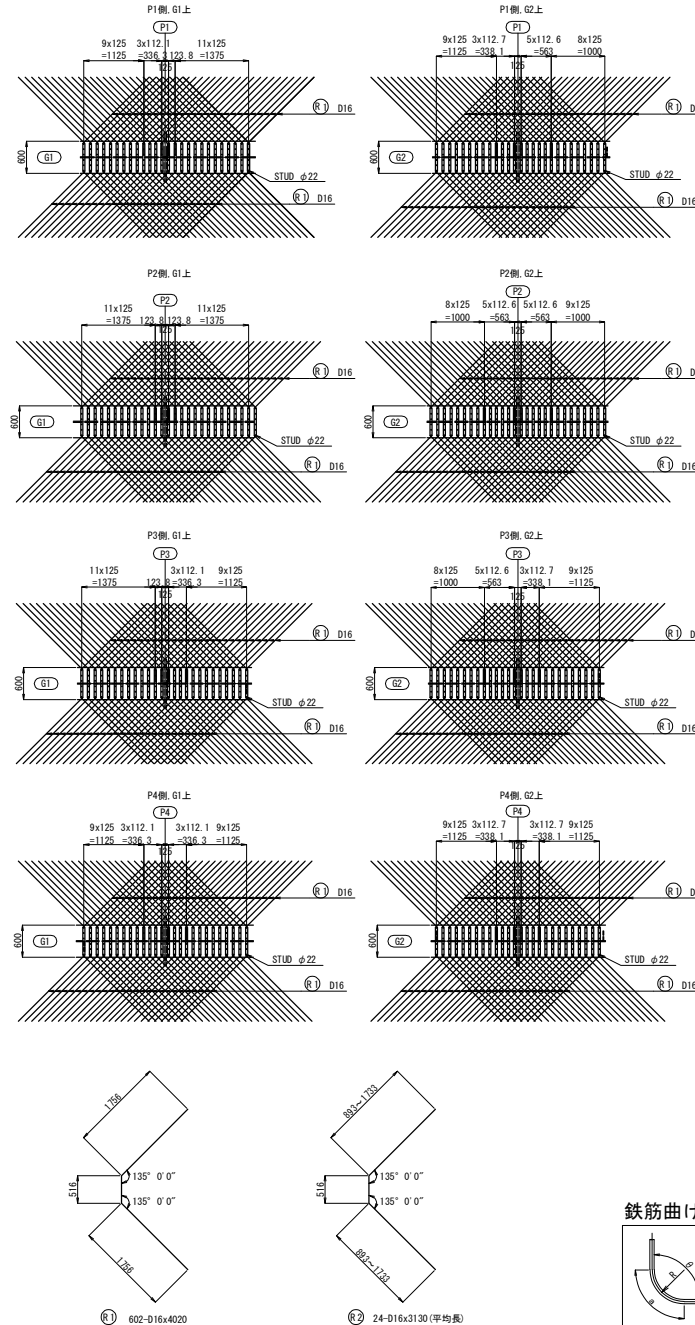
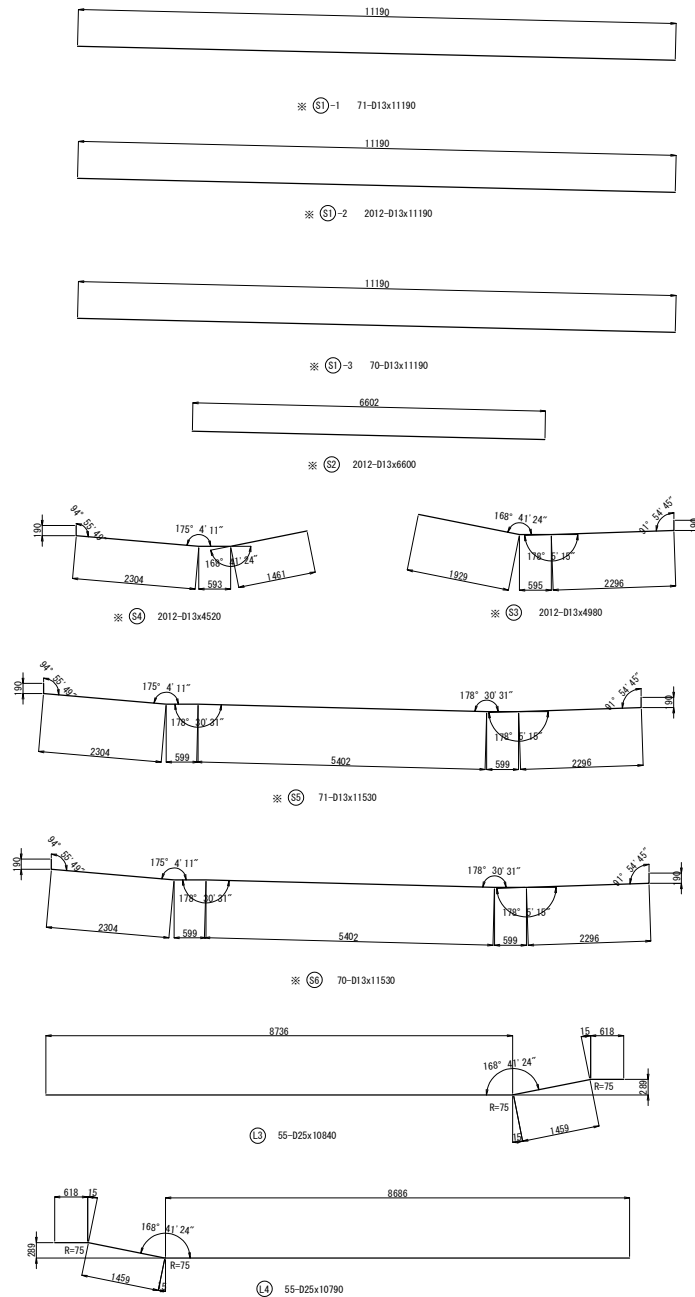
桁端部断面図 (S2)



注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道京自動車道 串内橋(橋上部工)工事			
床版配筋図(その6)			
図面番号	図示	図面番号	67 / 96
設計会社名	株式会社	日本構造橋梁研究所	
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

ジベル補強筋詳細

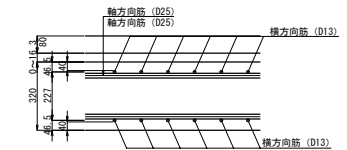


鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	備 考
		(mm)	(本)	(kg/m)	(kg)	(kg)	(1箇所当たり)
※ S1-1	D13	11190	71	0.995	11.1	790	
※ S1-2	D13	11190	2012	0.995	11.1	22394	
※ S1-3	D13	11190	70	0.995	11.1	779	
※ S2	D13	6600	2012	0.995	6.57	13219	
※ S3	D13	4980	2012	0.995	4.96	9980	
※ S4	D13	4520	2012	0.995	4.50	9054	
※ S5	D13	11530	71	0.995	11.5	814	
※ S6	D13	11530	70	0.995	11.5	803	
L1-1	D25	9570	170	3.98	38.1	6475	平均長
L1-2	D25	12000	3762	3.98	47.8	179673	
L1-3	D25	10820	86	3.98	43.1	3703	平均長
L1-4	D25	8320	86	3.98	33.1	2847	平均長
L2-1	D25	2960	28	3.98	11.8	330	平均長
L2-2	D25	12000	1100	3.98	47.8	52536	
L2-3	D25	10000	110	3.98	39.8	4378	
L2-4	D25	3010	28	3.98	12.0	335	平均長
L2-5	D25	4210	27	3.98	16.8	453	平均長
L2-6	D25	1760	27	3.98	7.00	189	平均長
L3	D25	10840	55	3.98	43.1	2373	
L4	D25	10790	55	3.98	42.9	2362	
R1	D16	4020	602	1.56	6.27	3775	
R2	D16	3130	24	1.56	4.88	117	平均長
						317379 kg	
SD345 鉄筋 D25						255654 kg	
SD345 鉄筋 D16						3892 kg	
防錆処理鉄筋 ※ D13						57832 kg	
SD345 合計						317379 kg	
コンクリート体積						1059.9 m ³	
型枠面積						2861.8 m ²	

注) ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

かぶり詳細図 S=1:25

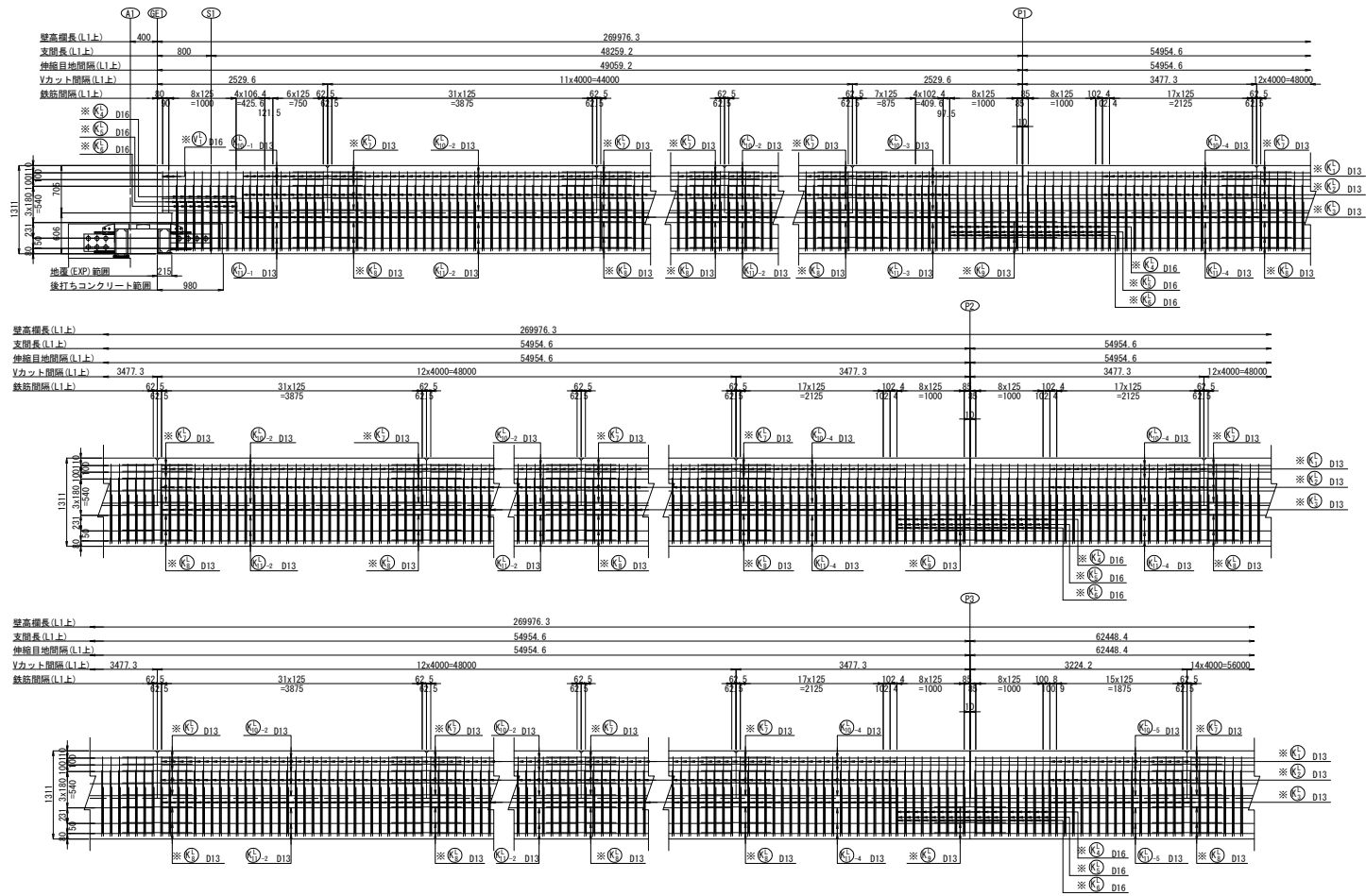
注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

鉄筋曲げ加工表

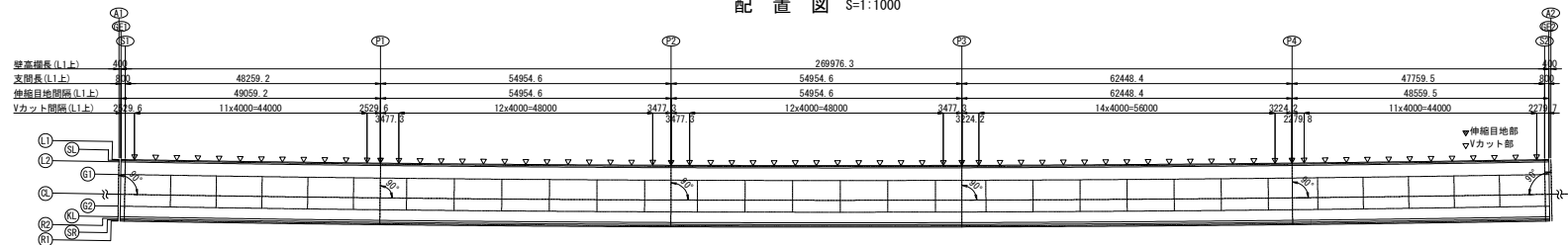
径	R=3φ	5.5φ	θ=45°	θ=60°	θ=90°	θ=135°
	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53
D16	48	88	113	119	100	66
D19	57	104.5	134	141	119	78
D22	66	121	155	164	138	91
D25	75	137.5	177	185	157	103

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 工 部 工) 工 事			
図面の種類	床版配筋図(その8)		
	図 示	図面番号	69 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その1) S=1:75
L側



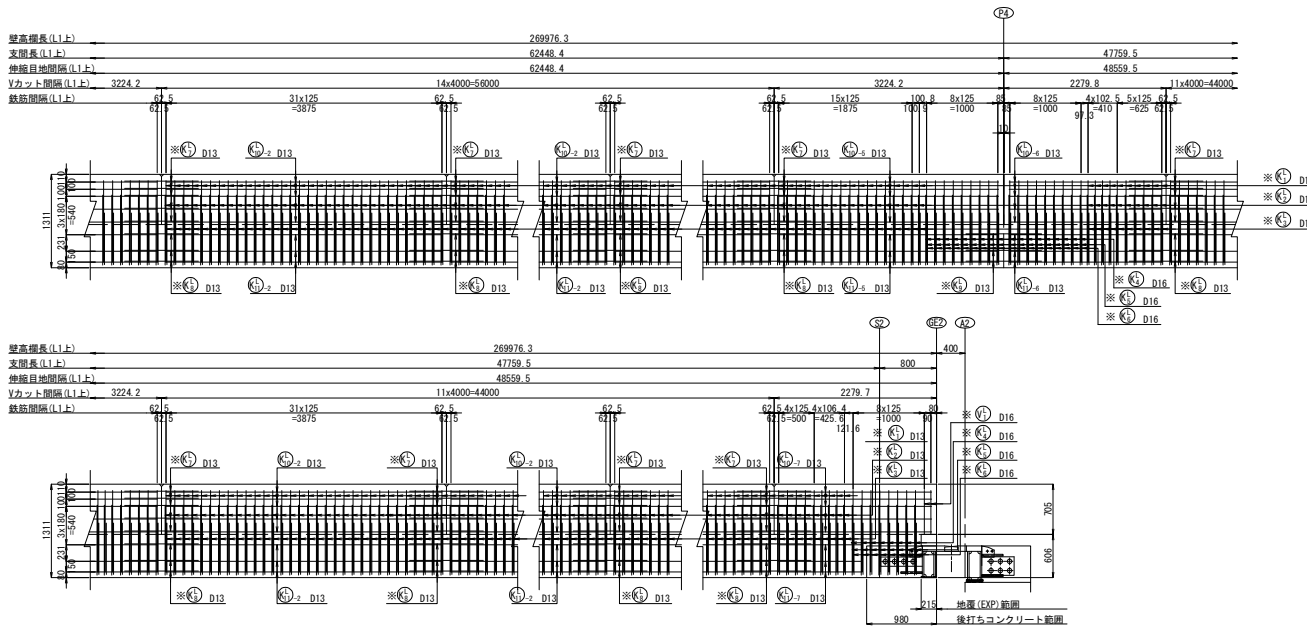
配置図 S=1:1000



注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

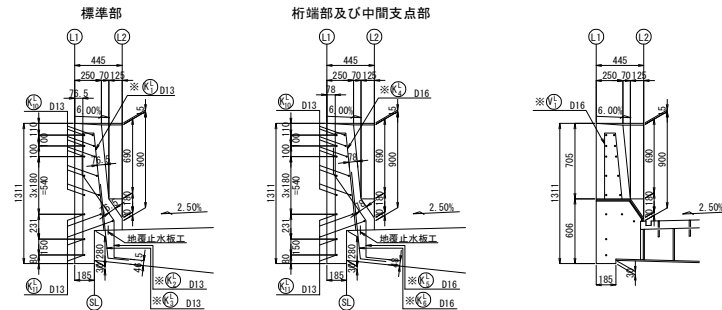
図面の種類	道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事		
	串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その1)		
	図示 図面番号 70 / 96		
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

L側

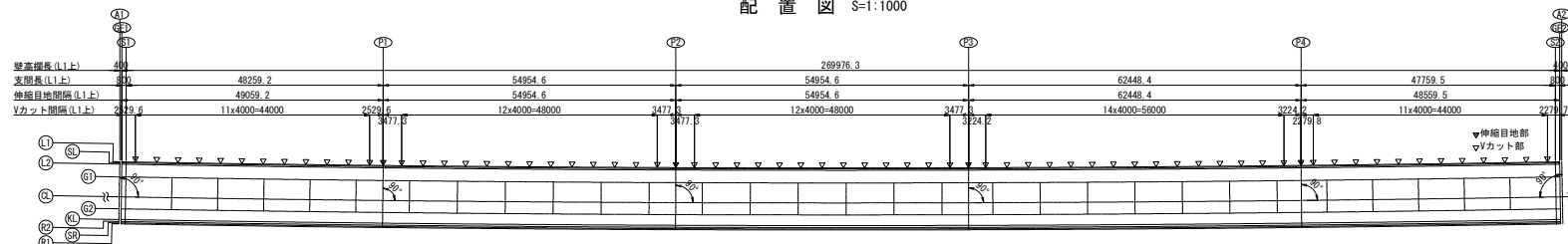


断面図 S=1:50

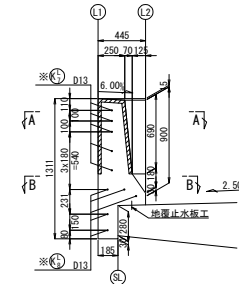
伸縮部詳細図 S=1:50
S1, S2



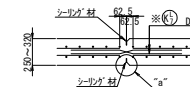
配置図 S=1:1000



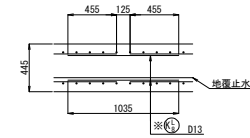
Vカット部詳細図 S=1:50
箇所: 65



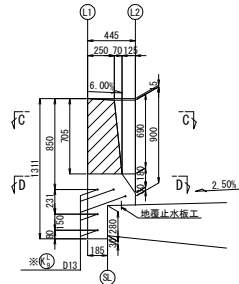
A - A S=1:50



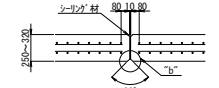
B - B S=1:50



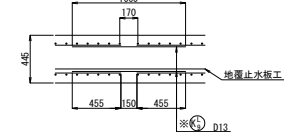
伸縮目地部詳細図 S=1:50
箇所: 4



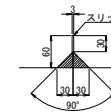
C - C S=1:50



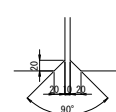
D - D S=1:50



"a"部詳細図 S=1:10



"b"部詳細図 S=1:10

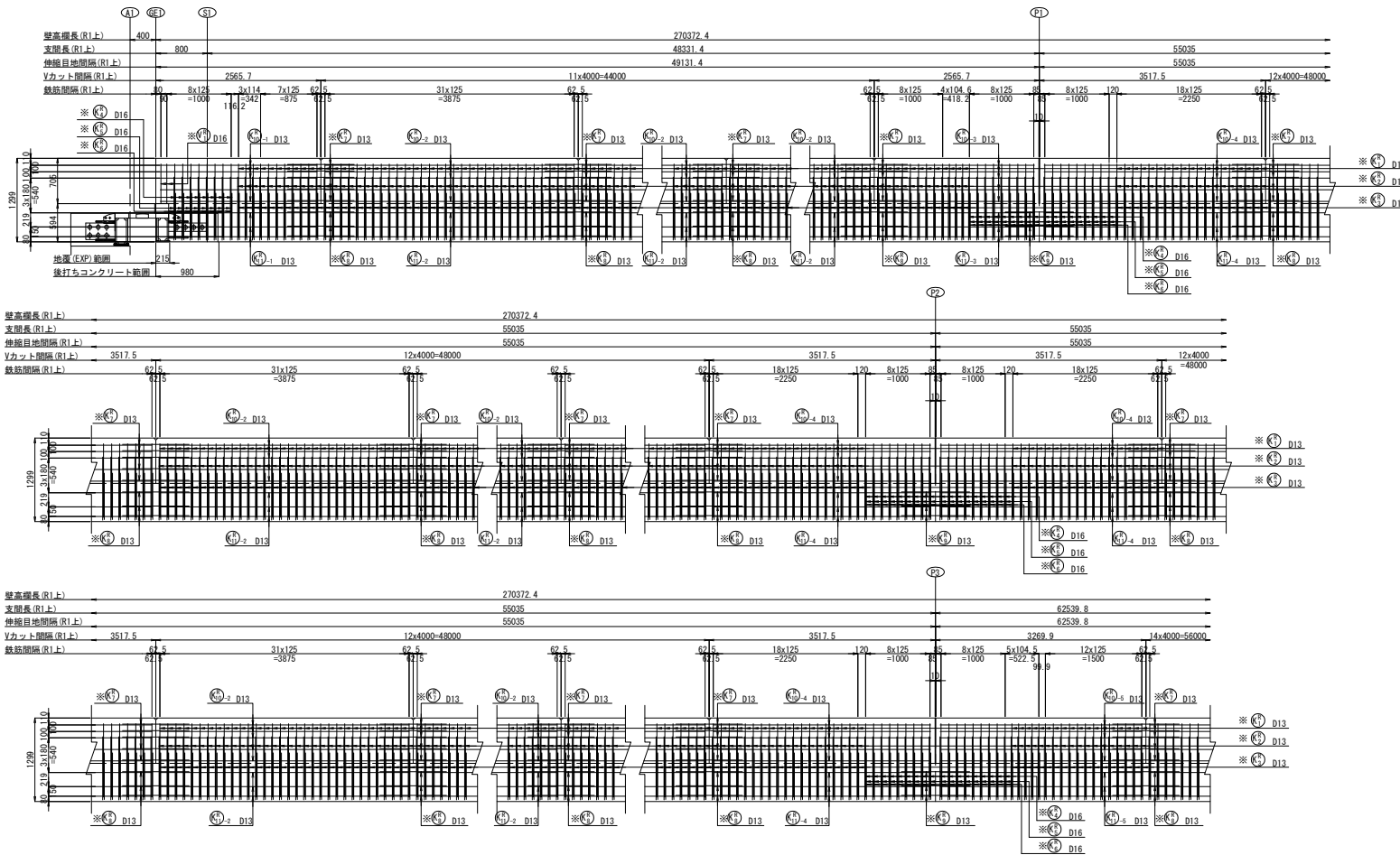


注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

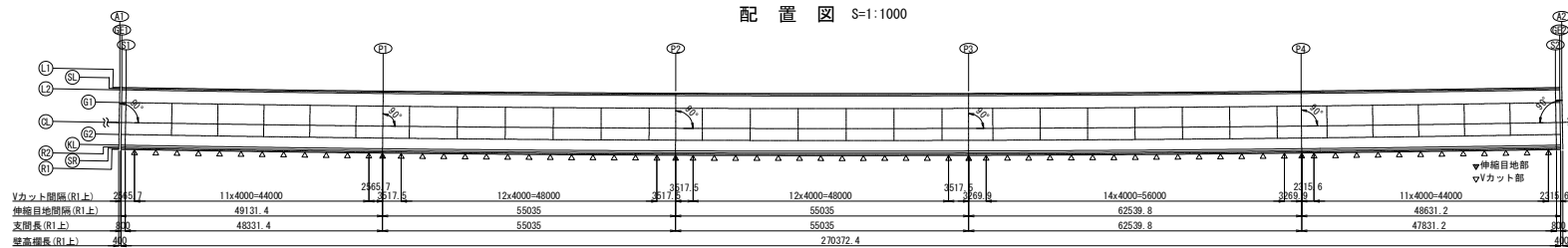
道交自動車道 串内橋(下り線)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その2)	図示	図面番号 71 / 96
縮尺	図示	図面番号	71 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その3) S=1:75
R側

72 / 96



配置図 S=1:1000

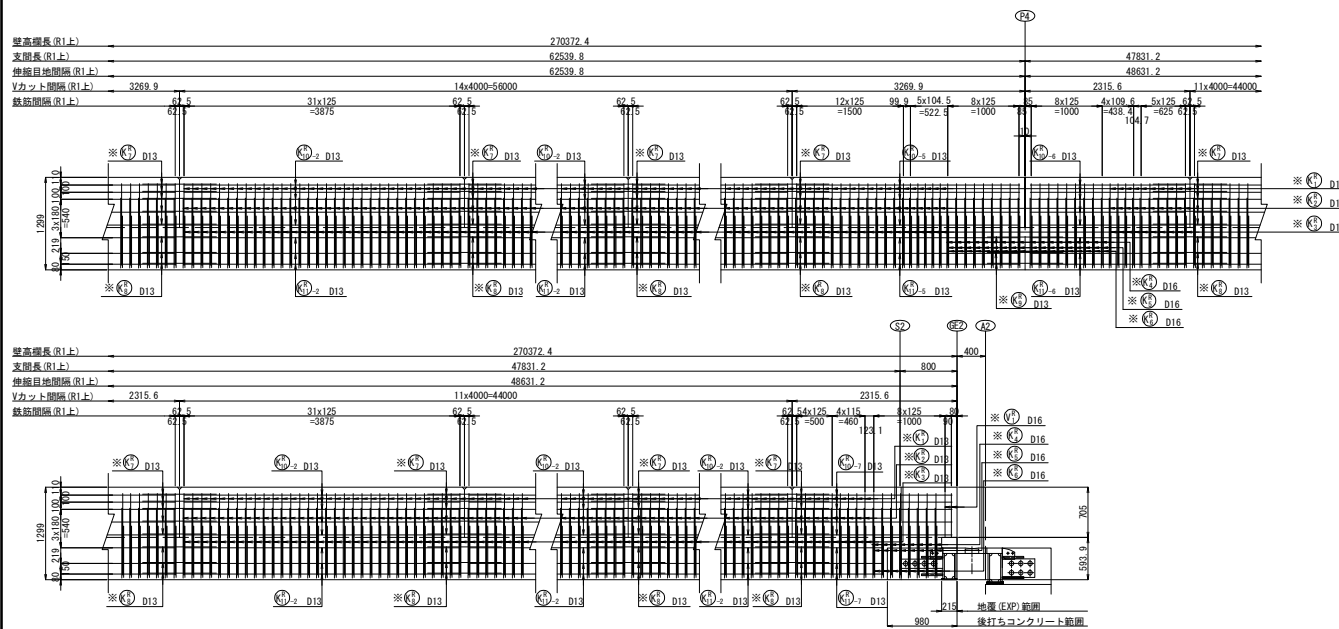


注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道 交 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	壁高欄配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	72 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

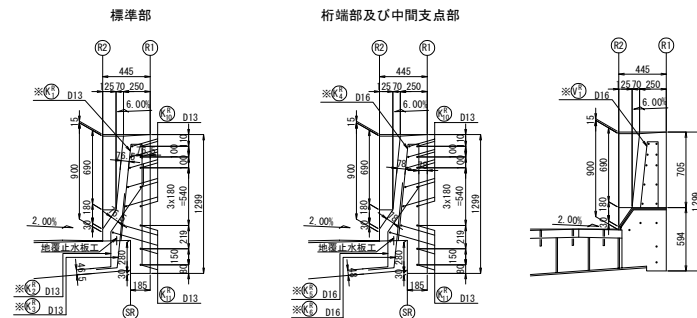
串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その4) S=1:75
R側

73 / 96

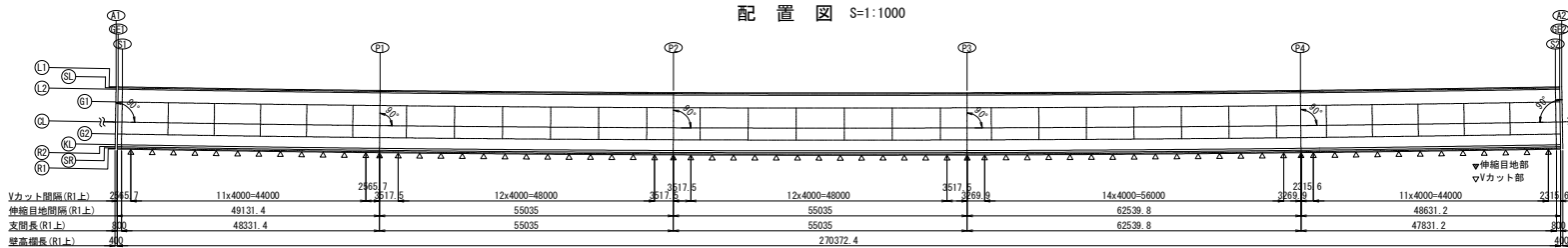


断面図 S=1:50

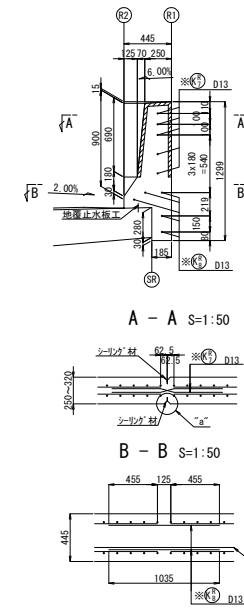
伸縮部詳細図 S=1:50
S1、S2



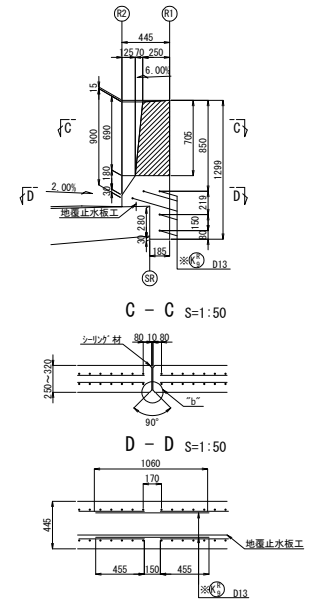
配置図 S=1:1000



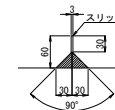
Vカット部詳細図 S=1:50
箇所: 65



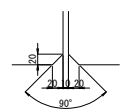
伸縮目地部詳細図 S=1:50
箇所: 4



"a"部詳細図 S=1:10

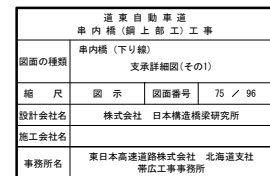


"b"部詳細図 S=1:10

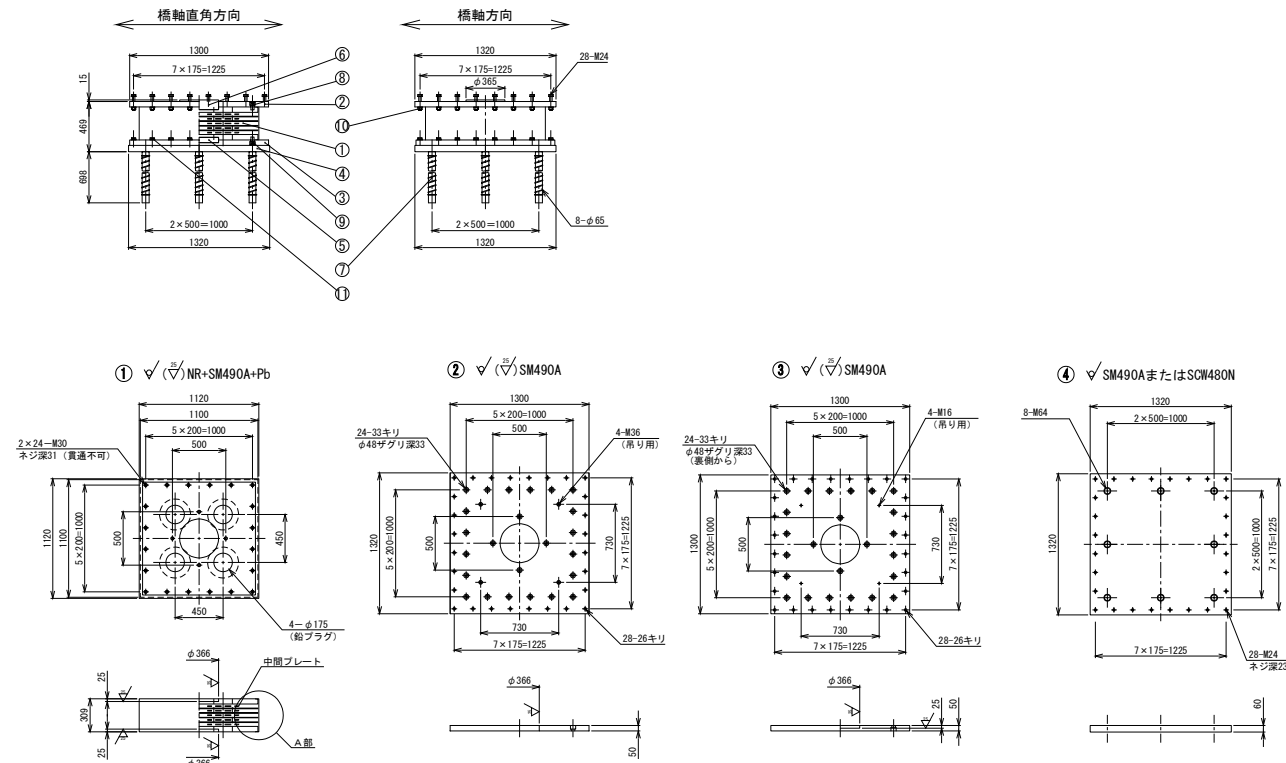


注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

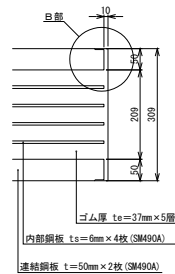
道東自動車道 串内橋(下り線)工事			
図面の種類	壁高欄配筋図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	73 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



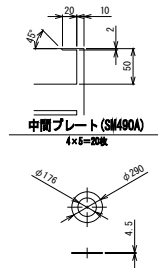
(P1, P4)



A部詳細 1/5



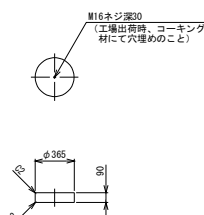
B部詳細 1/1



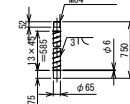
⑤ SM490A



⑥ SM490A

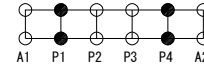


⑦ S35CN+SR235



- ⑧ 大角穴付キボルト (上側) 800×45 10.9
 ⑨ 大角穴付キボルト (下側) 800×45 10.9
 ⑩ 大角ボルト
 大角ナット 1個 804×(100) 8.8
 (平座金取付キ 220) 8.8
 ⑪ 大角ボルト
 (平座金付キ 220) 8.8

配置図



設計条件

設計方法	設計方法	P1	P4
最大反力	最大反力	7438 kN	7872 kN
最大鉛直圧縮力	最大鉛直圧縮力	8250 kN	8720 kN
死荷重反力	死荷重反力	5379 kN	5751 kN
設計水平力	設計水平力	3286 kN	2729 kN
設計変位	設計変位	52 mm	41 mm
設計鉛直力	設計鉛直力	9176 kN	10031 kN
せん断ひずみの制約係数	せん断ひずみの制約係数	7.5	250 %

力学特性試験条件

圧 縮 試 験				
試験時鉛直荷重	耐圧性 最大反力 R_{max}	R	7438 kN	7872 kN
回転照査時最大反力	耐圧性	R	7239 kN	7670 kN
照査荷重	耐圧性	$R_{0.5}$	— kN	— kN
死 荷 重	耐圧性	R_d	5123 kN	5477 kN
回 転 変 位 量		δ_r	0.842 mm	0.952 mm
照査荷重時圧縮変位量		δ_c	— mm	— mm
圧 縮 剛 性		K_v	2224 $\frac{kN}{mm}$	2224 $\frac{kN}{mm}$
せん断変形試験				
試験時鉛直荷重	せん断力 P は耐力 R_{max} (kN)	R	6683 kN	
試験変位	175mm	U _{lim}	324 mm	
荷重剛性	175mm	ko	7.962 $\frac{kN}{mm}$	
荷重減衰定数	175mm	ka	17.5 %	

材料表

部番	品名	材質	数量	単位	備考
1	R	B	NR+SM490A+Pb	1	1646.1 kg
①	上	ボルト	SM490A	1	612.4 kg
②	下	ボルト	SM490A	1	622.9 kg
③	ベースプレート	SM490A	1	806.3 kg	
4	せん断キー (1)	SM490A	1	40.2 kg	
5	せん断キー (2)	SM490A	1	72.9 kg	
6	下部アンカーボルト	S35CN+SR235	8	162.0 kg	
7	大角穴付キボルト (上側)	—	24	12.0 kg	
8	大角穴付キボルト (下側)	—	24	12.0 kg	
9	大角ボルト	—	28	(17.7) kg	
10	大角ナット	—	28	11.3 kg	
11	大角ボルト	—	28	11.3 kg	
全質量					4016.8 kg

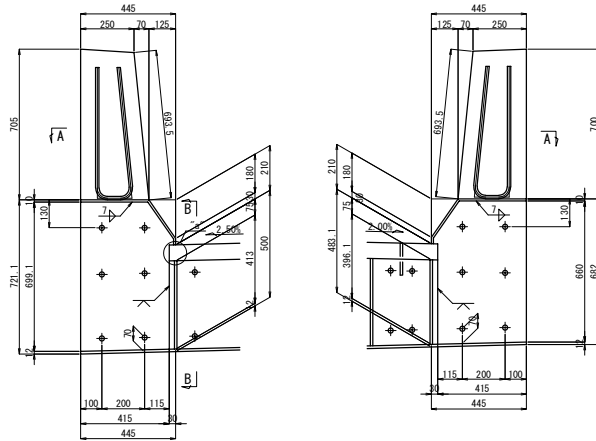
注1) ○印は塗装要箇所とする。

道交自動車道	串内橋(下り線)工事
図面種類	支保詳細図(その2)
縮尺	図示
図面番号	76 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社
事務所名	帯広工事事務所

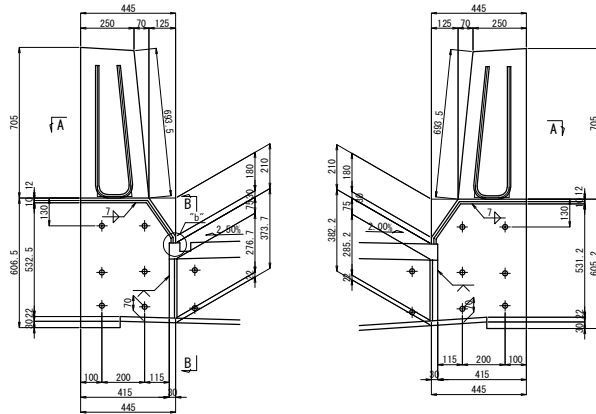
串内橋(下り線) 伸縮装置(その2) S=1:25

地覆部詳細

EJ-1

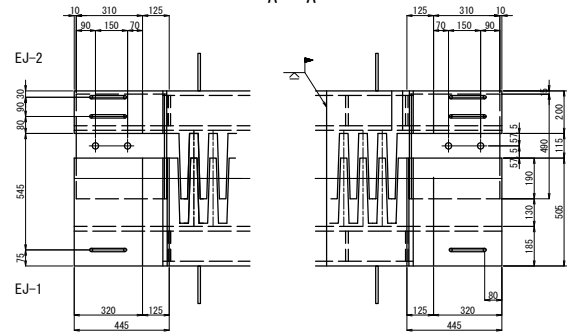


EJ-2

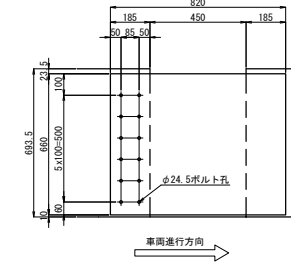


A1

A - A

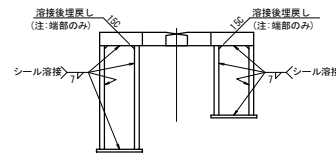


壁高欄カーブプレート詳細図

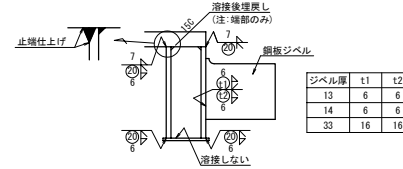


製作数: 2
1-PL 660x15x820 (SUS304)
12-セラミックインサート M20 (先付け) (セラミック)
12-BOLT M20x115 (1-N, 1-SM付) (SUS304)

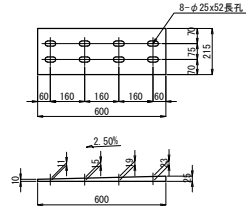
A1橋台側 B - B 橋梁側
EJ-1 EJ-2



溶接詳細

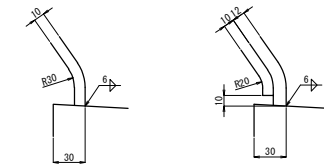


FILL PL詳細

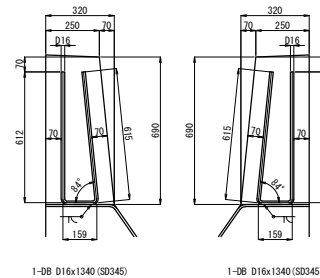


"a"部詳細 S=1:7.5

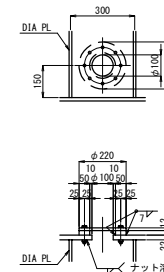
"b"部詳細 S=1:7.5



壁高欄鉄筋詳細



ハンドホール詳細



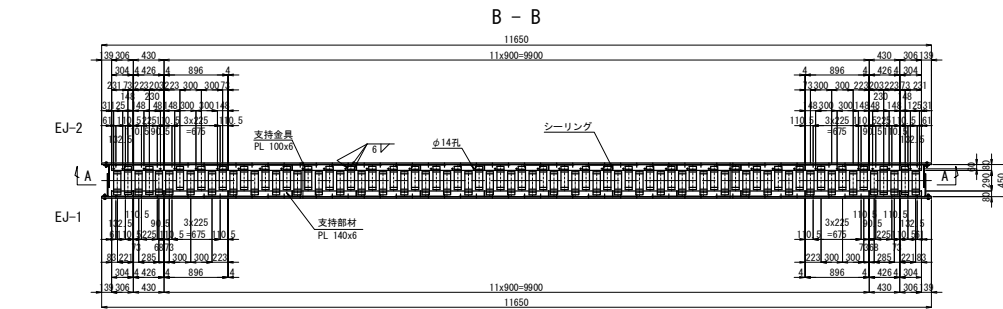
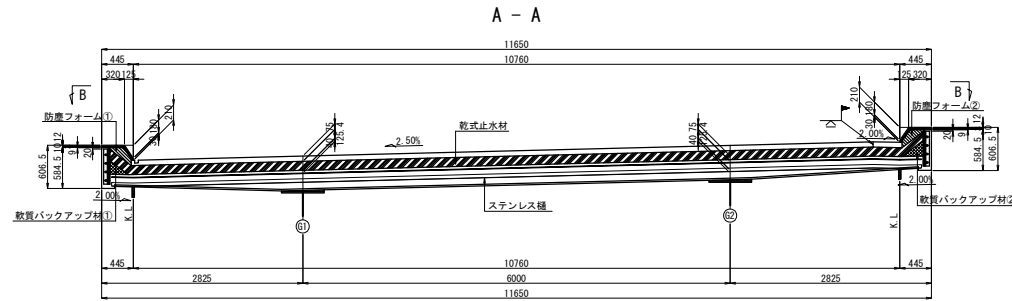
1-PL φ220x22
1-PL φ220x12 (SS400)
8-BN M12x75 (1-N) (SS400)

製作数
EJ-2 4

注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。

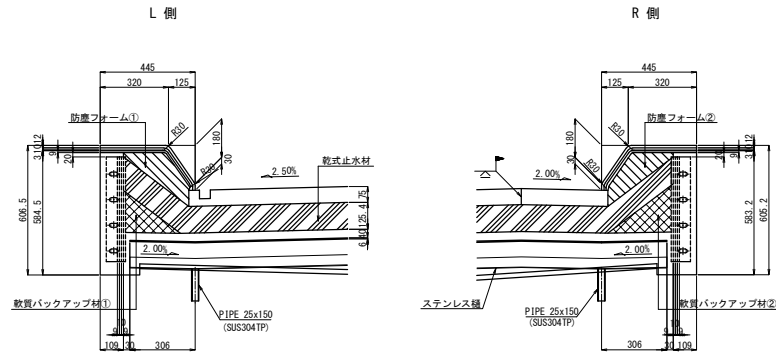
道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (下り線) 工 事			
図面の種類	伸縮装置(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	79 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

A1

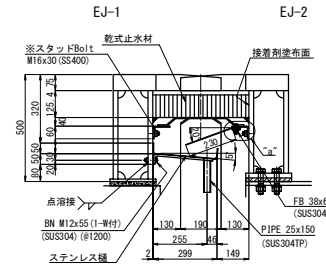


- ※ 4-PL 140x6x 304
※ 2-PL 140x6x 426
※ 22-PL 140x6x 896
※ 2-PL 140x6x 426
- 1-FB 38x6x11375 (SUS304)
※ 41-BN M12x40 (SS400) <1-継付>
※ 104-スタッドBolt M16x30 (SS400) <1種ナット・継付>
※ 76-PL 100x6x314
- 1-PL 270x3x11375 (SUS304)
1-ゴムPL 40x2x11375 (CR)

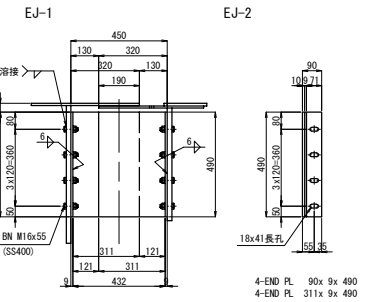
非排水装置地覆部詳細 S=1:25



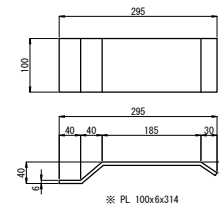
非排水装置断面図 S=1:25



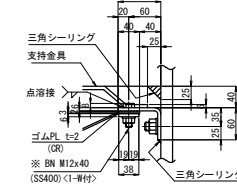
エンドプレート詳細 S=1:25



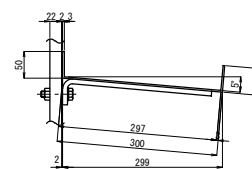
支持金具詳細 S=1:10



"a"部詳細 S=1:10

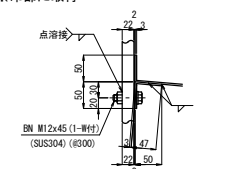
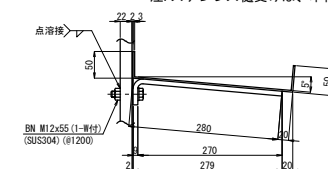


ステンレス樋詳細 S=1:10

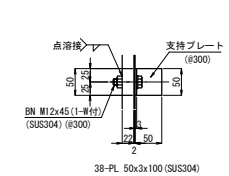
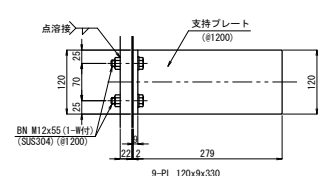
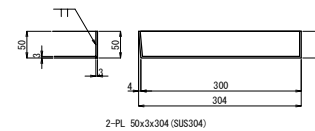


ステンレス樋受け詳細 S=1:10

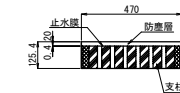
注 ステンレス樋受けは、本体※印部に取付



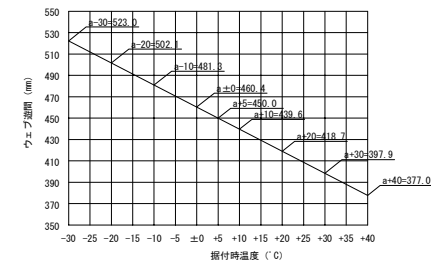
樋端部詳細 S=1:10



乾式止水材詳細 S=1:25



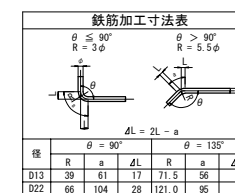
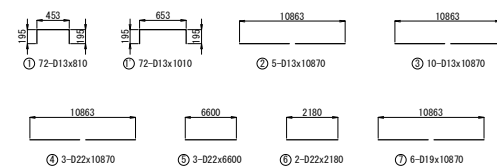
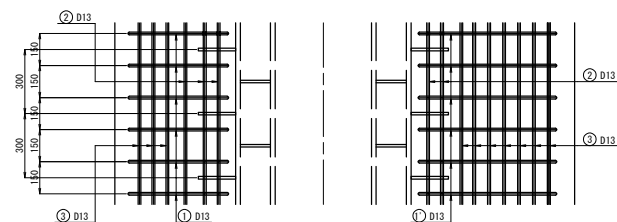
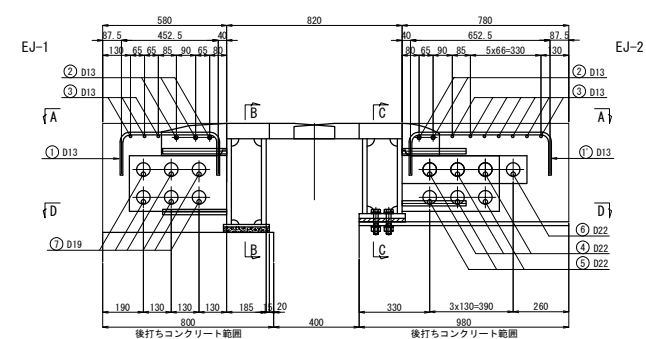
据付時ウェブ遊間表



- 注記
- 特記なき材質は全てSS400とする。
 - 特記なきスカラーラップは全て50mmとする。
 - ※印部材は溶融亜鉛めっきを施す。

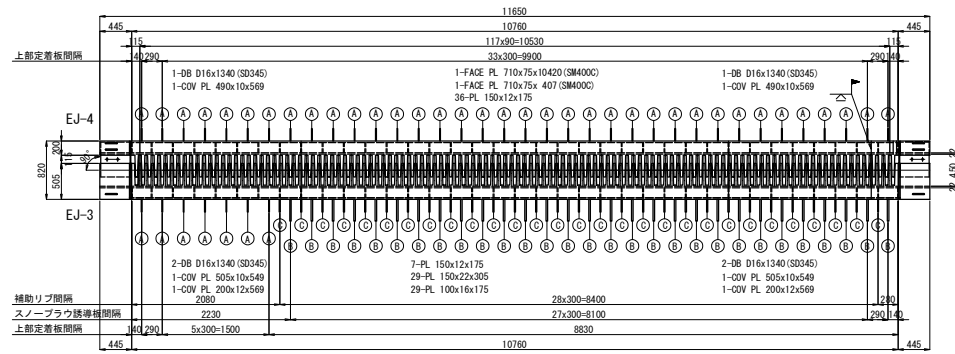
道 交 通 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	伸縮装置(その3)		
	串内橋(下り線)		
縮 尺	図 示	図面番号	80 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

断面图 S=1:25

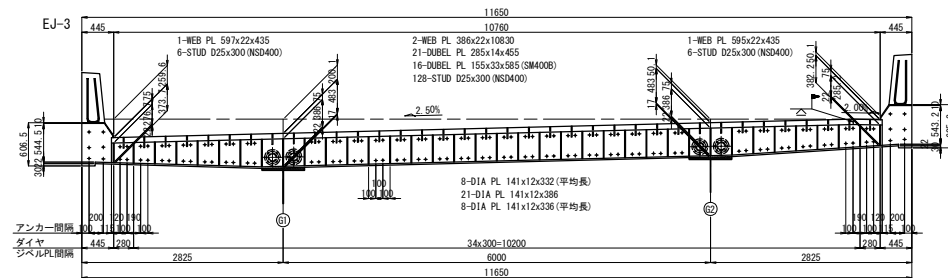


	道東自動車道 車内橋(鋼上部工)工事		
図面の種類	車内橋(下り線) 伸縮装置(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	81 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋構造梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 事業工事業課		

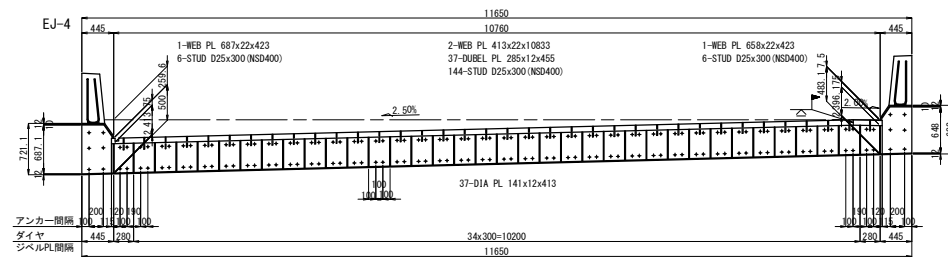
A2



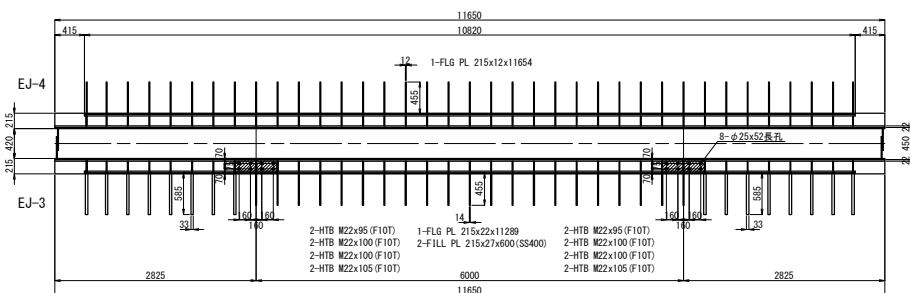
B - B



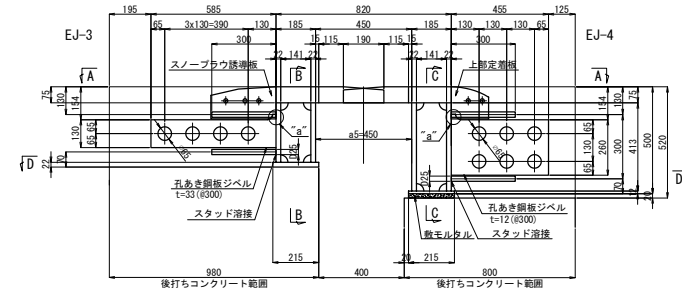
C - C



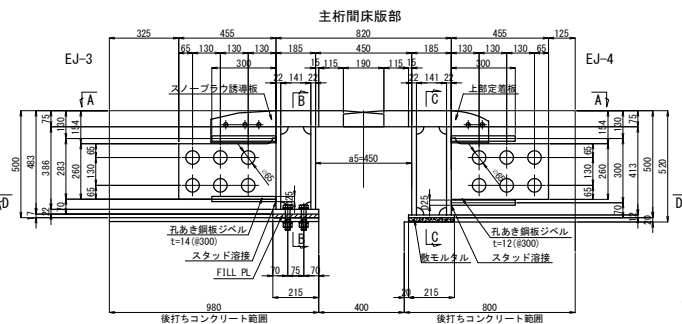
D - D



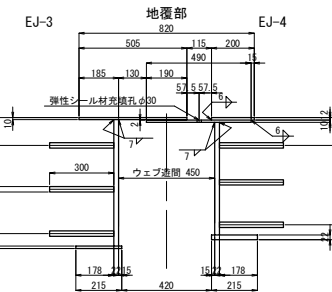
断面図 S=1:25
張出床版部



"a"詳細 S=1:12.5



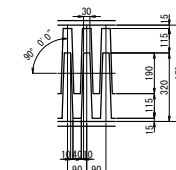
上部定着板詳細 S=1:25



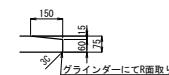
スノープラウ誘導板詳細 S=1:25



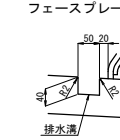
フィンガー詳細 S=1:25



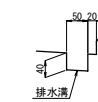
歯先詳細 S=1:25



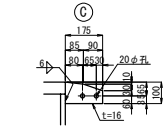
排水溝詳細 S=1:12.5



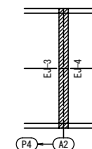
後打ちコンクリート部



補助リブ詳細 S=1:25



配置図



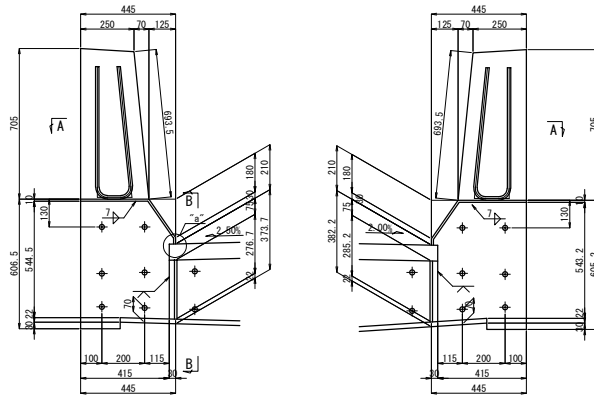
- 注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 2. 特記なきスカーラップは全て50Rとする。

道 東 自 動 車 道			
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り線) 伸縮装置(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	82 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋道橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支 帯広工事事務所		

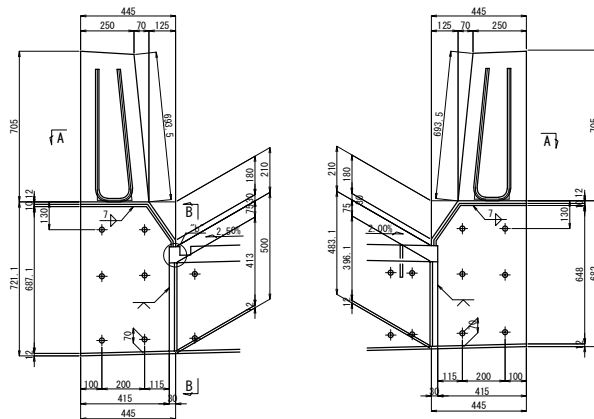
串内橋(下り線) 伸縮装置(その6) S=1:25

地覆部詳細

EJ-3

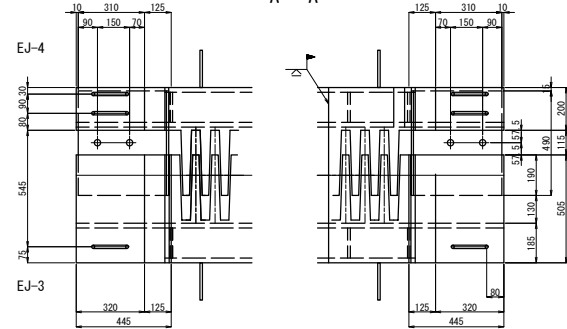


EJ-4

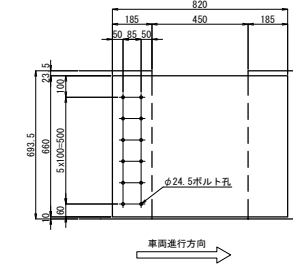


A2

A - A

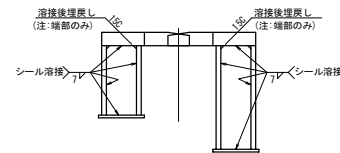


壁高欄カーブプレート詳細図

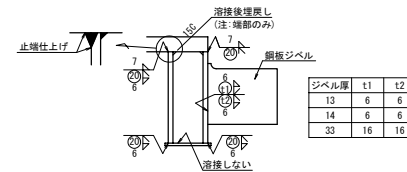


製作数 : 2
 1-PL 660x15x820 (SUS304)
 12-セラミックインサート M20 (先付付) (セラミック)
 12-BOLT M20x115 (1-N, 1-SM付) (SUS304)

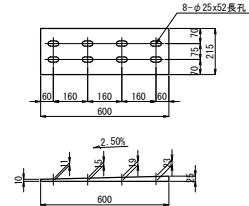
橋梁側 B - B A2橋台側
 EJ-3 EJ-4



溶接詳細

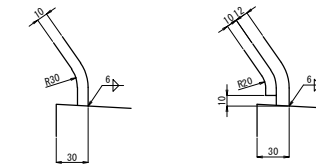


FILL PL詳細

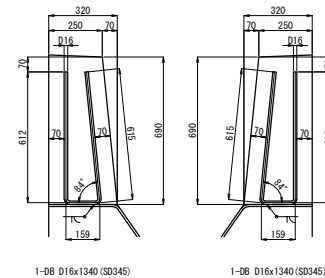


"a"部詳細 S=1:7.5

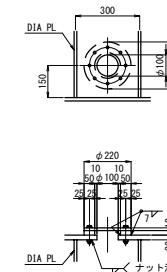
"b"部詳細 S=1:7.5



壁高欄鉄筋詳細



ハンドホール詳細



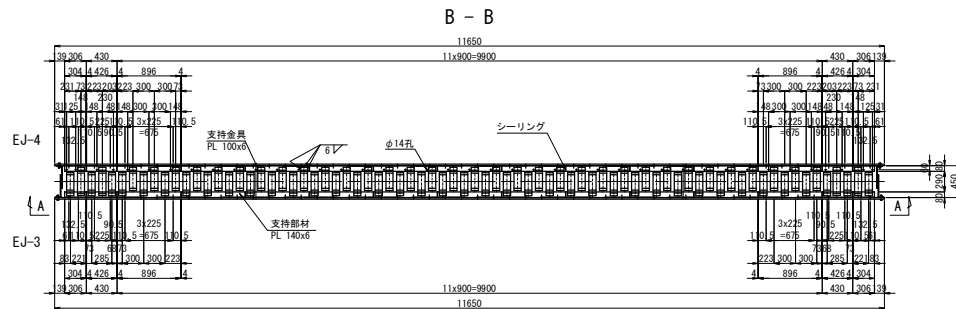
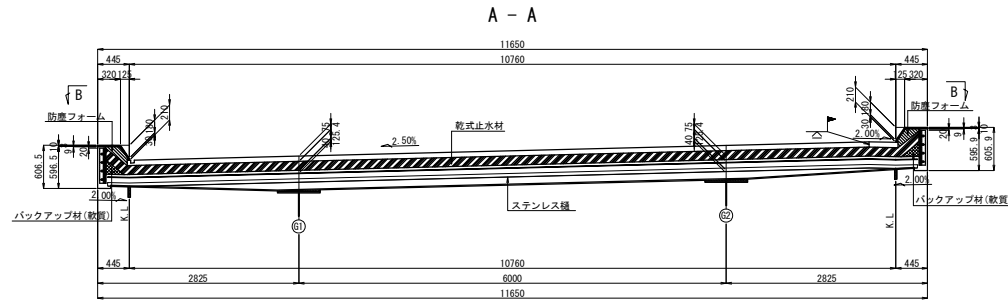
1-PL φ220x22
 1-PL φ220x12 (SS400)
 8-BN M12x75 (1-N) (SS400)

製作数
 EJ-3 4

注記
 1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	伸縮装置(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	83 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

A2

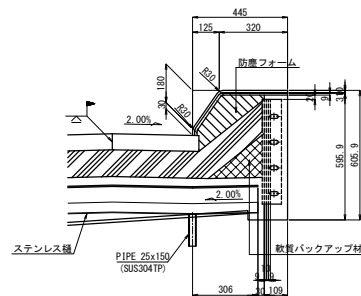
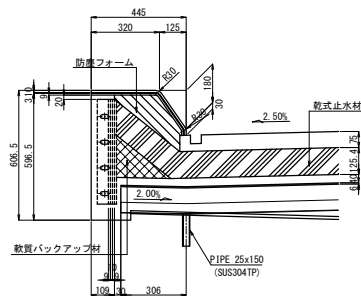


- ※ 4-PL 140x6x 304
※ 2-PL 140x6x 426
※ 22-PL 140x6x 896
※ 2-PL 140x6x 426
- 1-FB 38x6x11375 (SUS304)
※ 41-BN M12x40 (SS400) <1-W付>
※ 104-スタッドBolt M16x30 (SS400) <1種ナット・W付>
※ 76-PL 100x6x314
- 1-PL 270x3x11375 (SUS304)
1-ゴムPL 40x2x11375 (CR)

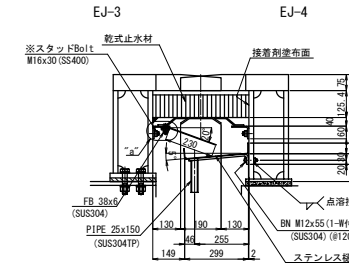
非排水装置地覆部詳細 S=1:25

L 側

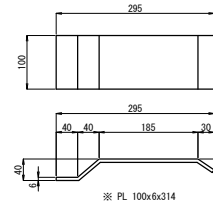
R 側



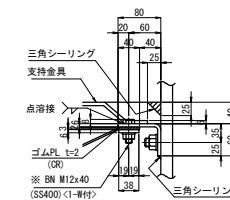
非排水装置断面図 S=1:25



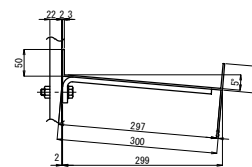
支持金具詳細 S=1:10



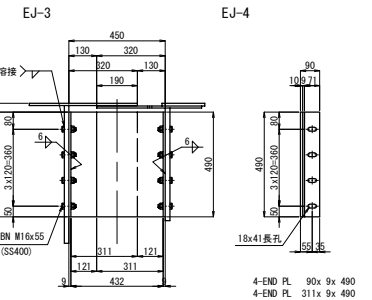
"a"部詳細 S=1:10



ステンレス樋詳細 S=1:10

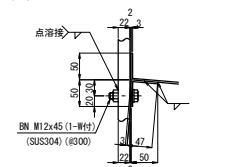
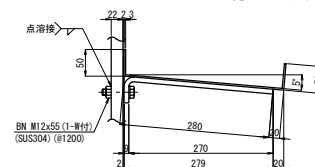


エンドプレート詳細 S=1:25

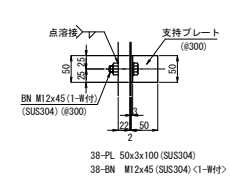
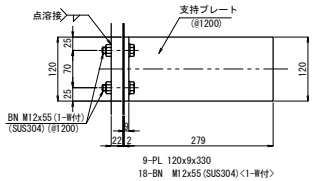
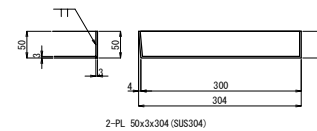


ステンレス樋受け詳細 S=1:10

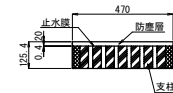
注 ステンレス樋受けは、本体※印部に取付



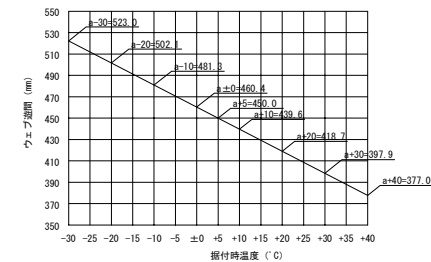
樋端部詳細 S=1:10



乾式止水材詳細 S=1:25



据付時ウェブ遊間表



- 注記
- 特記なき材質は全てSS400Aとする。
 - 特記なきスカラーラップは全て50Rとする。
 - ※印部材は溶融亜鉛めっきを施す。

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
伸縮装置(その7)			
図面の種類	串内橋(下り線)	図面番号	84 / 96
縮 尺	図 示	設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所
施工会社名	株式会社	施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社	事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社

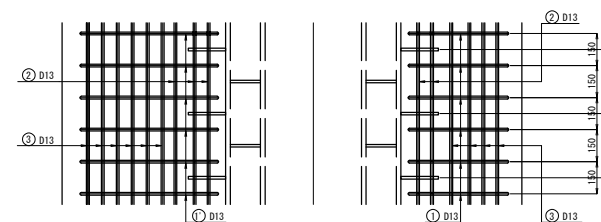
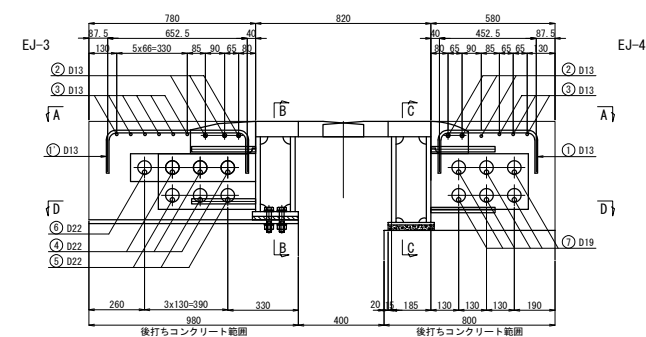
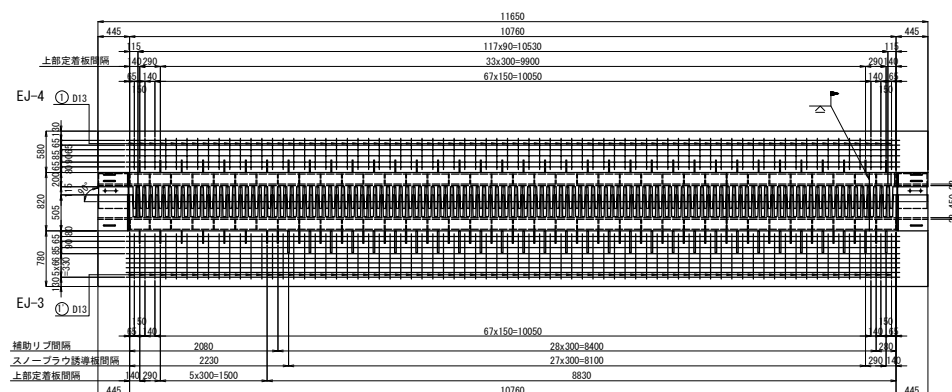
串内橋(下り線) 伸縮装置(その8) S=1:75

S=1 : 75

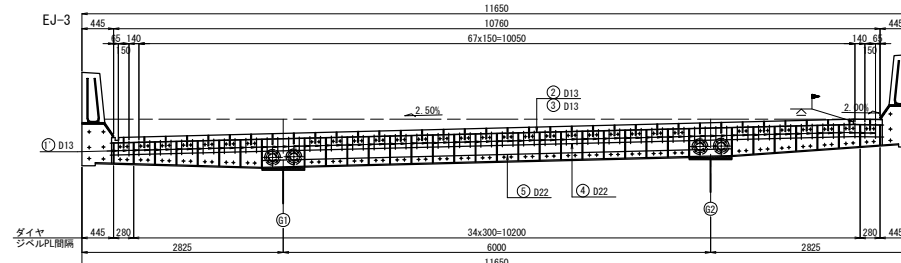
A - A

A2

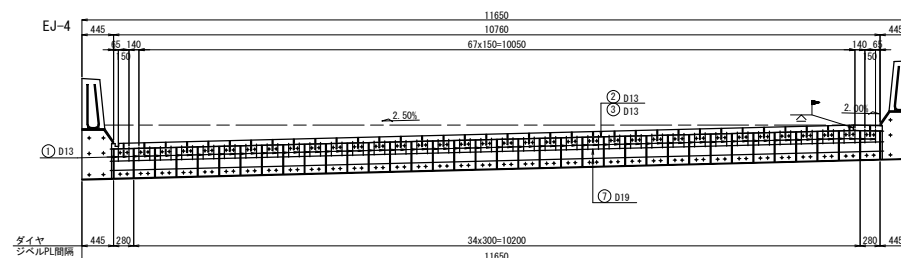
断面图 S=1:25



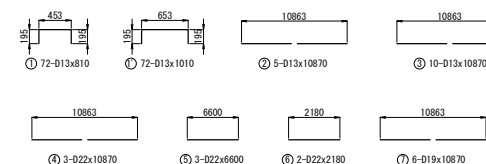
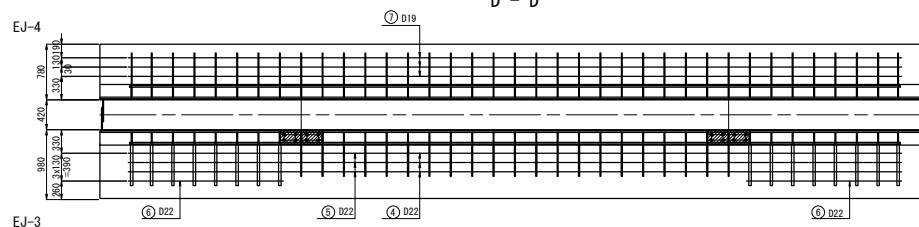
B - B



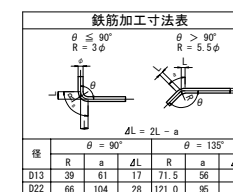
C - C



D - D



鉄筋表						
記号	径	長さ	本数	総重量	1本重量	質量
①	D13	810	72	0.995	9.81	58
②	D13	1010	72	0.995	1.00	72
③	D13	10870	5	0.995	10.8	54
④	D13	10870	10	0.995	10.8	108
⑤	D22	10870	3	3.04	33.0	99
⑥	D22	6600	3	3.04	20.1	60
⑦	D22	2180	2	3.04	6.63	13
⑧	D19	10870	6	2.25	24.5	147
合 計						611 kg
鉄筋質量						D22 172 kg
						D19 147 kg
						D13 282 kg



	道東自動車道 車内橋(鋼上部工)工事		
図面の種類	車内橋(下り線) 伸縮装置(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	85 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋構梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

串内橋(下り線) 伸縮装置(その9)

86 / 96

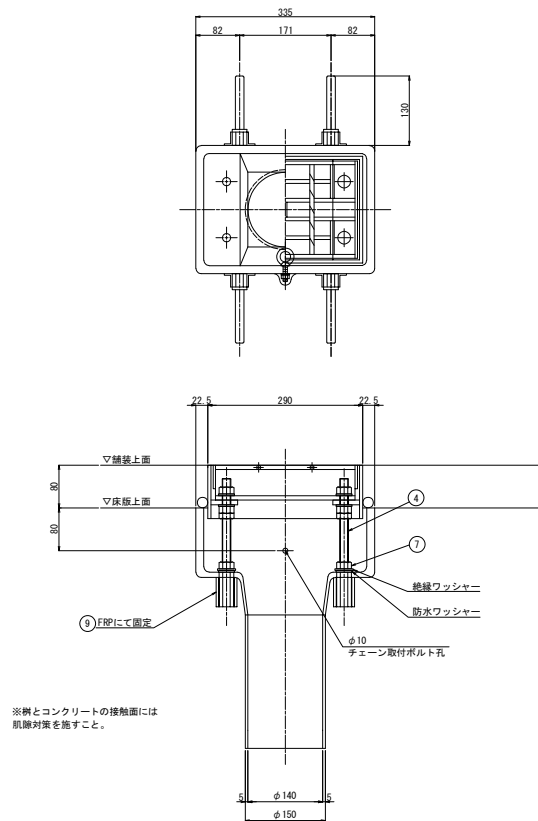
串内橋(下り線) A1橋台 伸縮装置材料表

員数	部材名	材種	断面	長さ	単位質量	単品質量	質量	材質
1	COV	PL	490* 10	569	78.50	21.9	22	SM400A
1	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	2	SD345
1	COV	PL	490* 10	569	78.50	21.9	22	SM400A
1	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	2	SD345
7	TEITYAK	PL	150* 12	175	94.20	2.23	16	SM400A
29	TEITYAK	PL	150* 22	305	172.7	7.11	206	SM400A
29	TEITYAK	PL	100* 16	175	125.6	1.98	57	SM400A
1	COV	PL	200* 12	569	94.20	10.7	11	SM400A
1	COV	PL	505* 10	549	78.50	21.8	22	SM400A
2	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	4	SD345
1	FACE	PL	710* 75	10420	588.8	4356	4356	SM400C
1	FACE	PL	710* 75	407	588.8	170	170	SM400C
36	TEITYAK	PL	150* 12	175	94.20	2.23	80	SM400A
1	COV	PL	200* 12	569	94.20	10.7	11	SM400A
1	COV	PL	505* 10	549	78.50	21.8	22	SM400A
2	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	4	SD345
1	WEB	PL	709* 22	435	172.7	51.1	51	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
1	WEB	PL	680* 22	435	172.7	49.0	49	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
2	WEB	PL	413* 22	10833	172.7	773	1546	SM400A
37	DUBEL	PL	285* 12	455	94.20	10.4	385	SM400A
37	DIA	PL	141* 12	413	94.20	5.49	203	SM400A
144	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	171	NSD400
1	WEB	PL	584* 22	423	172.7	41.0	41	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
1	WEB	PL	583* 22	423	172.7	40.9	41	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
2	WEB	PL	386* 22	10830	172.7	722	1444	SM400A
21	DUBEL	PL	285* 14	455	109.9	13.7	288	SM400A
16	DUBEL	PL	155* 33	585	259.1	22.6	362	SM400B
128	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	152	NSD400
8	DIA	PL	141* 12	332	94.20	4.41	35	SM400A
21	DIA	PL	141* 12	386	94.20	5.13	108	SM400A
8	DIA	PL	141* 12	336	94.20	4.46	36	SM400A
1	FLG	PL	215* 12	11654	94.20	236	236	SM400A
1	FLG	PL	215* 22	11289	172.7	419	419	SM400A
2	FILL	PL	215* 27	600	212.0	27.3	55	SS400
2	T-BOLT	HTB	M 22* 100			0.645	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 105			0.659	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 105			0.659	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 110			0.674	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 100			0.645	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 105			0.659	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 110			0.674	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 110			0.674	1	F10T
4	HD	PL	220* 22	220	172.7	5.43	22	SM400A
4	HD	PL	220* 12	120	94.20	1.96	8	SS400
32	HD	BN	M 12* 75			0.108	3	SS400
2	PLS	660* 15	820	119.0	64.4	129	SUS304	
24	AN	20				0.041	1	SS400
24	BOLT	M 20* 115				0.386	9	SUS304
4	END	PL	90* 9	490	70.65	3.12	12	SM400A
4	END	PL	311* 9	490	70.65	10.8	43	SM400A
16	BN	M 16* 55				0.127	2	SS400
2	PLS	50* 3	304	23.79	0.36	1	SUS304	
9	PL	120* 9	330	70.65	2.80	25	SM400A	
18	BN	M 12* 55				0.069	1	SUS304
38	PLS	50* 3	100	23.79	0.12	5	SUS304	
38	BN	M 12* 45				0.06	2	SUS304
4	PL	140* 6	304	47.10	2.00	8	SM400A	
2	PL	140* 6	426	47.10	2.81	6	SM400A	
22	PL	140* 6	896	47.10	5.91	130	SM400A	
2	PL	140* 6	426	47.10	2.81	6	SM400A	
1	FB	38* 6	11375	47.58	20.6	21	SUS304	
41	BN	M 12* 40				0.055	2	SS400
104	BOLT	M 16* 30				0.124	13	SS400
76	PL	100* 6	314	47.10	1.48	112	SM400A	
1	PLS	270* 3	11375	23.79	73.1	73	SUS304	
				A1			11302	kg

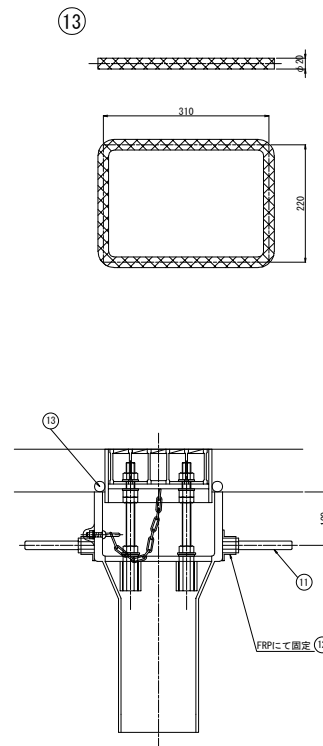
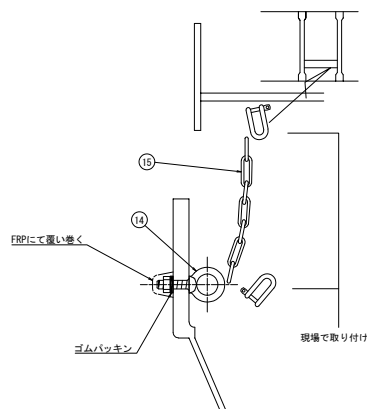
串内橋(下り線) A2橋台 伸縮装置材料表

員数	部材名	材種	断 面	長 さ	単位質量	単品質量	質 量	材 質
1	COV	PL	490* 10	569	78.50	21.9	22	SM400A
1	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	2	SD345
1	COV	PL	490* 10	569	78.50	21.9	22	SM400A
1	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	2	SD345
7	TEITYAK	PL	150* 12	175	94.20	2.23	16	SM400A
29	TEITYAK	PL	150* 22	305	172.7	7.11	206	SM400A
29	TEITYAK	PL	100* 16	175	125.6	1.98	57	SM400A
1	COV	PL	200* 12	569	94.20	10.7	11	SM400A
1	COV	PL	505* 10	549	78.50	21.8	22	SM400A
2	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	4	SD345
1	FACE	PL	710* 75	10420	588.8	4356	4356	SM400C
1	FACE	PL	710* 75	407	588.8	170	170	SM400C
36	TEITYAK	PL	150* 12	175	94.20	2.23	80	SM400A
1	COV	PL	200* 12	569	94.20	10.7	11	SM400A
1	COV	PL	505* 10	549	78.50	21.8	22	SM400A
2	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	4	SD345
1	WEB	PL	597* 22	435	172.7	43.1	43	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
1	WEB	PL	595* 22	435	172.7	42.9	43	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
2	WEB	PL	386* 22	10830	172.7	722	1444	SM400A
21	DUBEL	PL	285* 14	455	109.9	13.7	288	SM400A
16	DUBEL	PL	155* 33	585	259.1	22.6	362	SM400B
128	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	152	NSD400
8	DIA	PL	141* 12	332	94.20	4.41	35	SM400A
21	DIA	PL	141* 12	386	94.20	5.13	108	SM400A
8	DIA	PL	141* 12	336	94.20	4.46	36	SM400A
1	WEB	PL	687* 22	423	172.7	48.2	48	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
1	WEB	PL	658* 22	423	172.7	46.1	46	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
2	WEB	PL	413* 22	10833	172.7	773	1546	SM400A
37	DIA	PL	141* 12	413	94.20	5.49	203	SM400A
37	DUBEL	PL	285* 12	455	94.20	10.4	385	SM400A
144	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	171	NSD400
1	FLG	PL	215* 12	11654	94.20	236	236	SM400A
1	FLG	PL	215* 22	11289	172.7	419	419	SM400A
2	FILL	PL	215* 27	600	212.0	27.3	55	SS400
4	T-BOLT	HTB	M 22* 95			0.630	3	F10T
4	T-BOLT	HTB	M 22* 100			0.645	3	F10T
4	T-BOLT	HTB	M 22* 100			0.645	3	F10T
4	T-BOLT	HTB	M 22* 105			0.659	3	F10T
4	HD	PL	220* 22	220	172.7	5.43	22	SM400A
4	HD	PL	220* 12	120	94.20	1.96	8	SS400
32	HD	BN	M 12* 75			0.108	3	SS400
2	PLS	660* 15	820	119.0	64.4	129	SUS304	
24	AN	20				0.041	1	SS400
24	BOLT	M 20* 115				0.386	9	SUS304
4	END	PL	90* 9	490	70.65	3.12	12	SM400A
4	END	PL	311* 9	490	70.65	10.8	43	SM400A
16	BN	M 16* 55				0.127	2	SUS304
2	PLS	50* 3	304	23.79	0.362	1	SUS304	
9	PL	120* 9	330	70.65	2.80	25	SM400A	
18	BN	M 12* 55				0.069	1	SUS304
38	PLS	50* 3	100	23.79	0.119	5	SUS304	
38	BN	M 12* 45				0.060	2	SUS304
4	PL	140* 6	304	47.10	2.00	8	SM400A	
2	PL	140* 6	426	47.10	2.81	6	SM400A	
22	PL	140* 6	896	47.10	5.91	130	SM400A	
2	PL	140* 6	426	47.10	2.81	6	SM400A	
1	FB	38* 6	11375	47.58	20.6	21	SUS304	
41	BN	M 12* 40				0.055	2	SS400
104	BOLT	M 16* 30				0.124	13	SS400
76	PL	100* 6	314	47.10	1.48	112	SM400A	
1	PLS	270* 3	11375	23.79	73.1	73	SUS304	
				A2			11301	kg

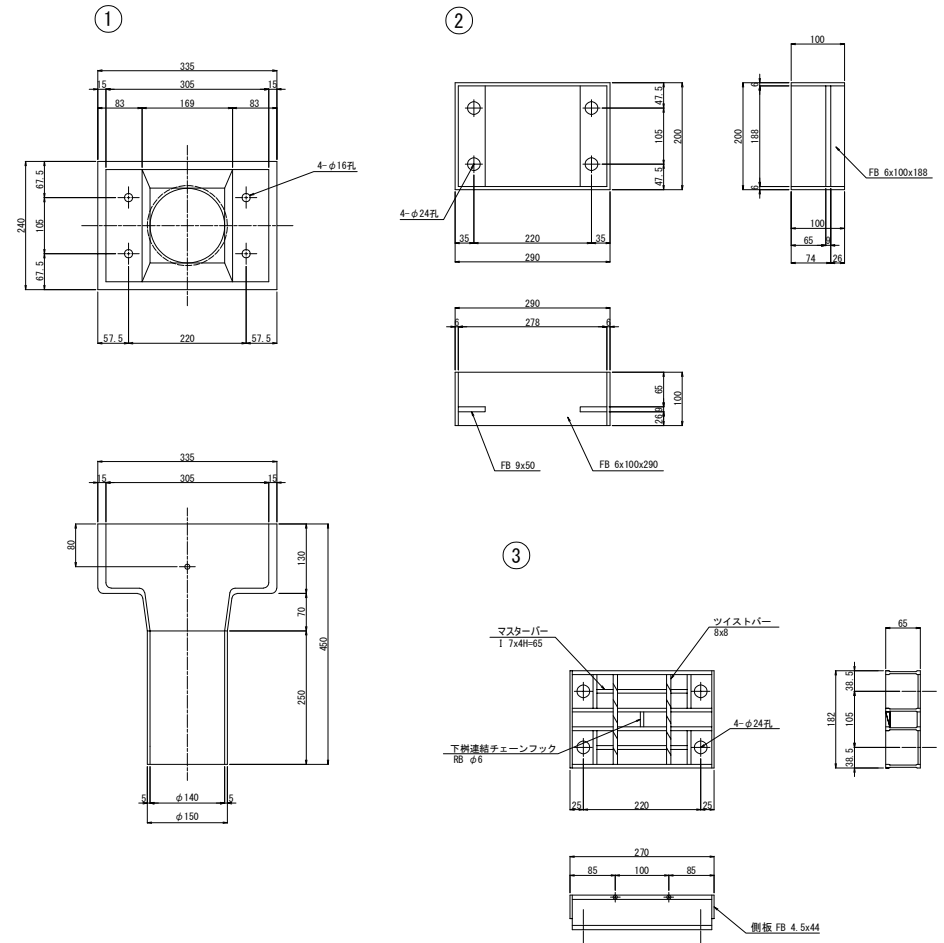
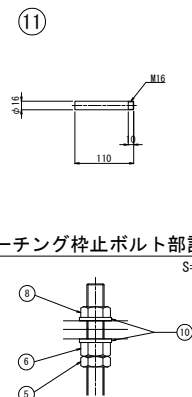
道 京 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	伸縮装置(その9)		
縮 尺	図 示	図面番号	86 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



チェーン取付部詳細 S=1:5



グレーティング枠止ボルト部詳細 S=1:5

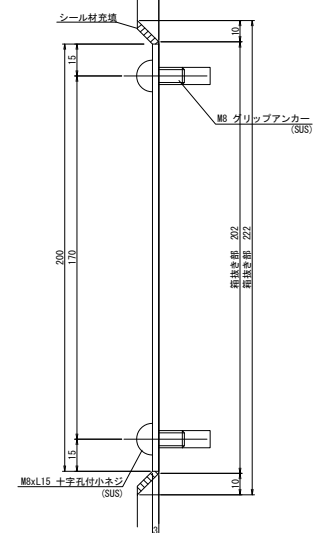
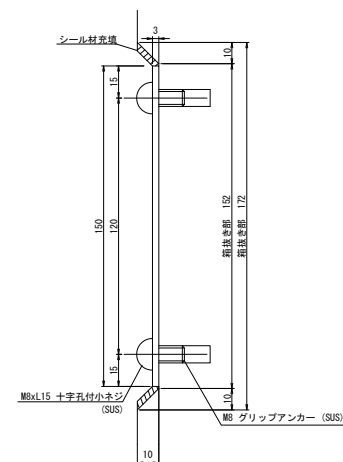
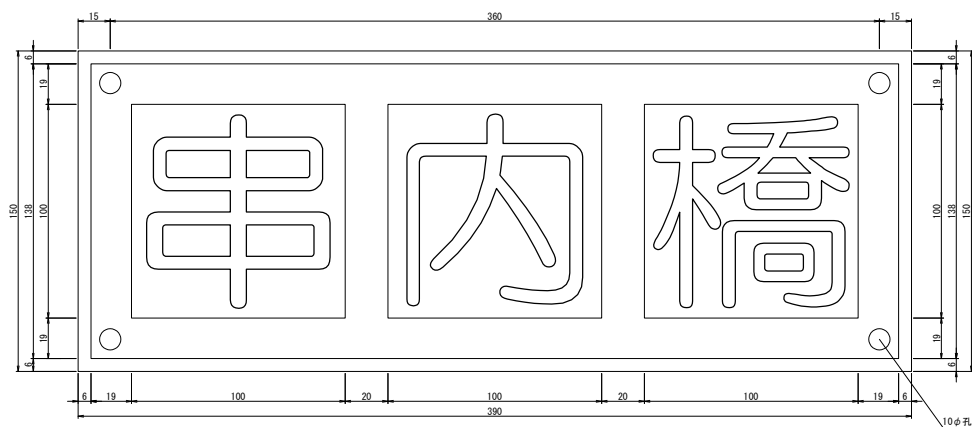


材 料 表						
FRP DRAIN TYPE KG-13						
番号	部 品 名 称	材 質	寸 法	数 量	重 量	備 考
1	本体下部	FRP	240x335x450	1	5.5	
2	本体上部	SS400	200x290x100	1	5.83	溶融亜鉛メッキ (HDZ55)
3	グレーチング	SS400	182x270x65	1	5.20	溶融亜鉛メッキ (HDZ55)
4	調整ボルト	SS400	M16x220寸切短	4	1.40	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
5	調整ナット (1)	SS400	M16 JIS 3種	4	0.12	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
6	調整ナット (2)	SS400	M16 JIS 1種	4	0.18	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
7	固定ナット	SS400	M16 JIS 1種	4	0.18	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
8	グレーチング固定ナット	SS400	M16 JIS 1種	4	0.18	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
9	支持ナット	SS400	M16x50高ナット	4	0.52	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
10	平座金	SS400	厚15丸形	8	0.10	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
11	アンカーバー	SS400	φ16x110	4	0.70	
12	インサートナット	SS400	M16x30高ナット	4	0.05	溶融亜鉛メッキ (HDZ35)
13	ペーパードレーン	ポリエステル	φ20	1	—	
14	アイボルト	SS400	M8x30	1	—	※ナット、ゴムw含む
15	チェーン	SS400	φ5x200	1	—	※2-シャックル含む
合 計 重 量					19.96 kg	

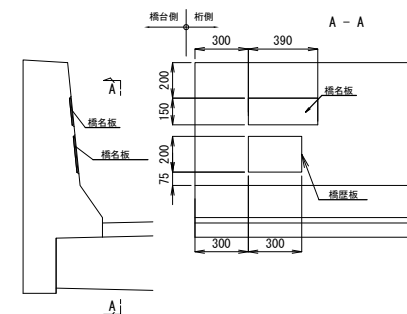
※絶縁w、防水w含む

※ナット、ゴムw含む
※2-シャックル含む

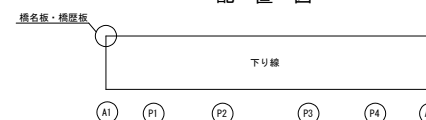
道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
排水ます詳細図 (その2)			
図面の種類	図示	図面番号	88 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		
事務所名			



橋名板・橋歴板設置位置図



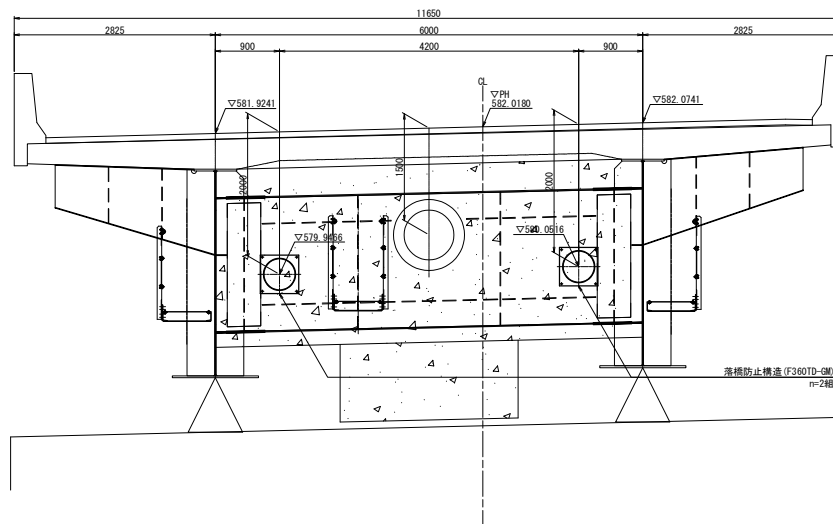
配置図



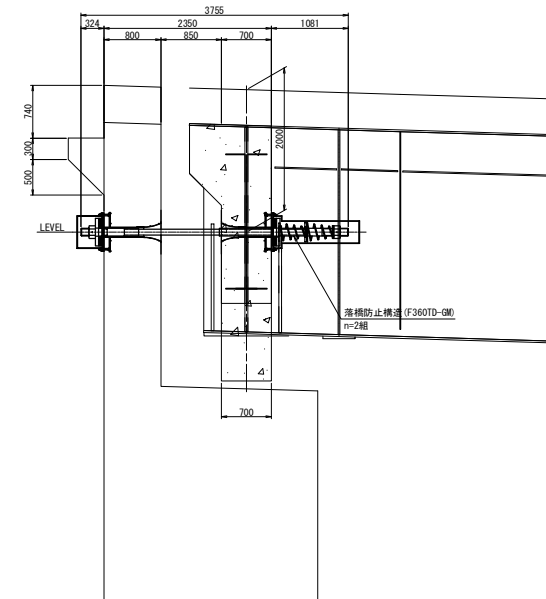
- 注記
 1. JIS H4000 A 5052P (アルミニウム板)
 2. 表面は高耐候性フィルム被覆とする。
 3. 地：黒色 文字・線6mm：金文字とする。
 4. 字体は橋名板は丸ゴシック、橋歴板はゴシックとする。
 5. 取付後、シール材を施すものとする。

道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	橋名板・橋歴板		
	図示	図面番号	89 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

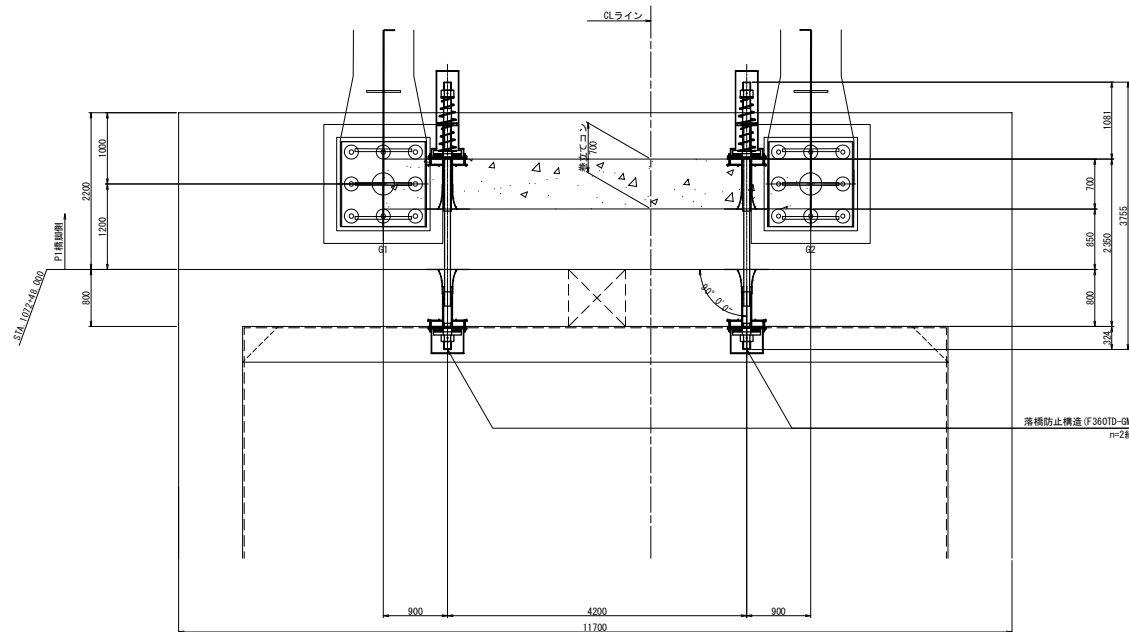
断面図



側面図



平面図



設計条件表

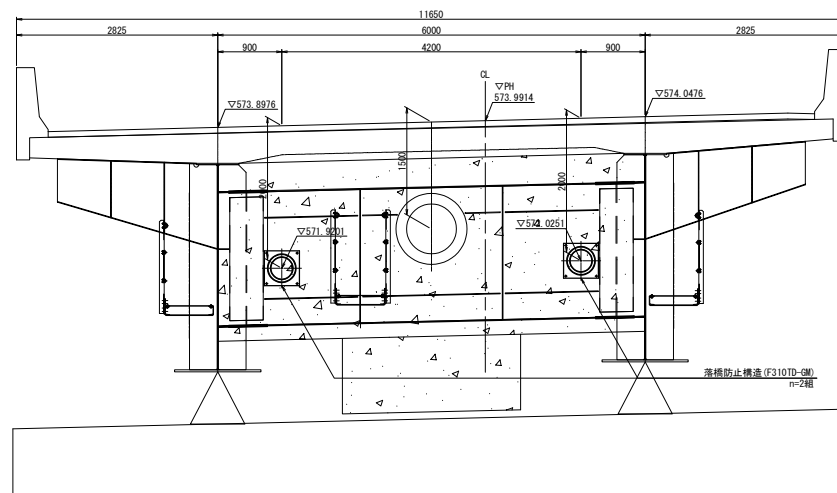
	単位	A1橋台	備考
死荷重反力	kN	3664	Rd
設計地震力	kN	5496	1.5Rd
設置本数	本	2	
1本当り水平力	kN	2748	1.5Rd/本数
設計遊間量	mm	700	

道 京 自 動 車 道			
串内橋(鋼上工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	落橋防止構造図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	90 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

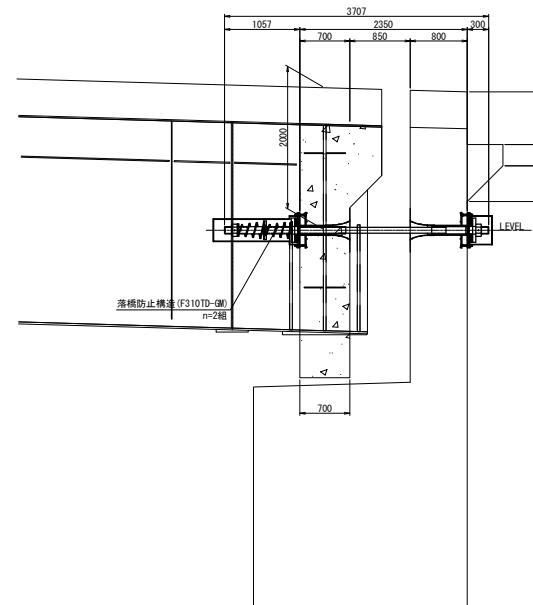
S2

断面図

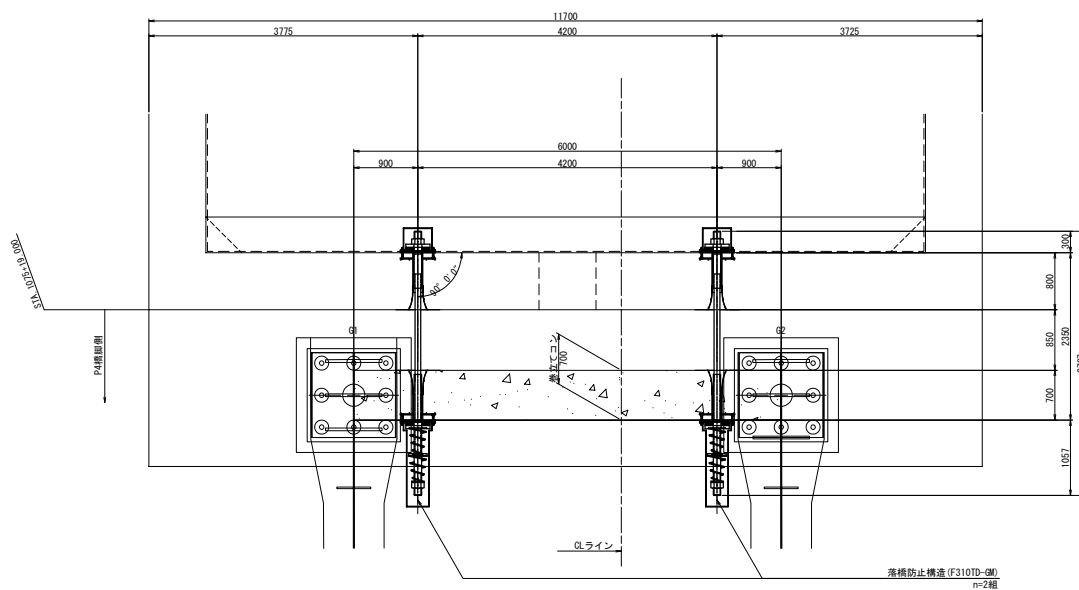
1-1



側面図



平面図

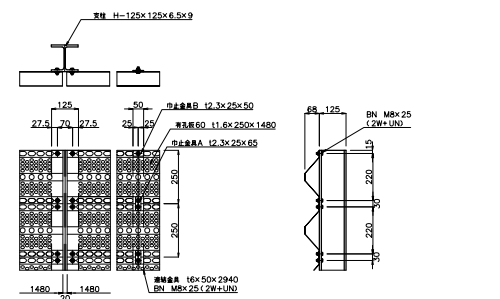
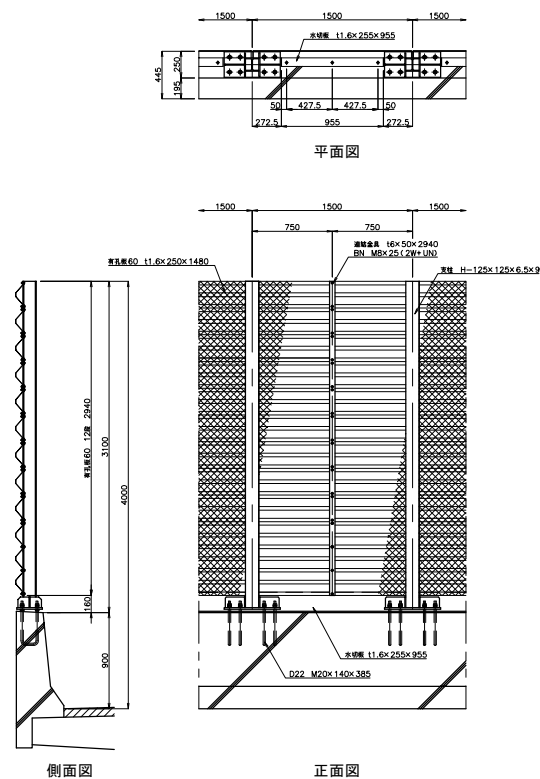


設計条件表

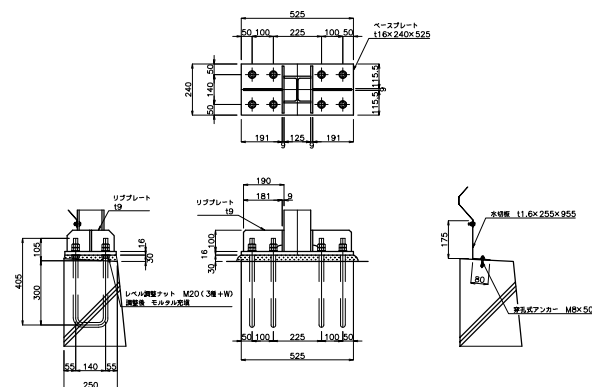
	単位	A2橋台	備考
死荷重反力	kN	3434	Rd
設計地震力	kN	5151	1.5Rd
設置本数	本	2	
1本当り水平力	kN	2576	1.5Rd/本数
設計遊間量	mm	700	

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 落橋防止構造図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	91 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

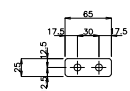
飛雪防止柵工 A



パネル取付詳細図 S=1:25



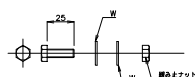
支柱・水切板取付詳細図 S=1:25



巾止金具A S=1:7.5



巾止金具B S=1:7.5



ボルト・ナット詳細図 S=1:5

飛雪防止柵工 A 材料表

飛雪防止工上A材料表			※1.5m		1スパン主柱1本当たり	
名 称		形 状・寸 法	数量	数量	単 価	備 考
支 柱	H-125(25×6.5×9) × 3054		本	1	72.07	72.07 S4400
ベースプレート	1.6 × 240 × 525	外 板	枚	1	21.49	21.49 S4400
角 金 属	1.6 × 1.6 × 250 × 1480		枚	12	4.38	49.56 S4400H用
角 金 属	1.6 × 1.6 × 255 × 955		枚	1	3.06	3.06 S4400H用
通 孔 金 属	1.6 × 50 × 2940		枚	1	6.92	6.92 S4400
止動金具 A	1.2 × 23 × 65		枚	9	0.03	0.28 SPIC
止動金具 B	1.2 × 23 × 65 × 50		枚	4	0.07	0.28 SPIC
ボルト・ナット	M8×25 (増し1UN)		組	66	0.02	1.58 増し4.6増当
アンカーボルト	M8×50 (増し5UN)		組	3	0.03	0.09 SPIC用
総重量				146.08		

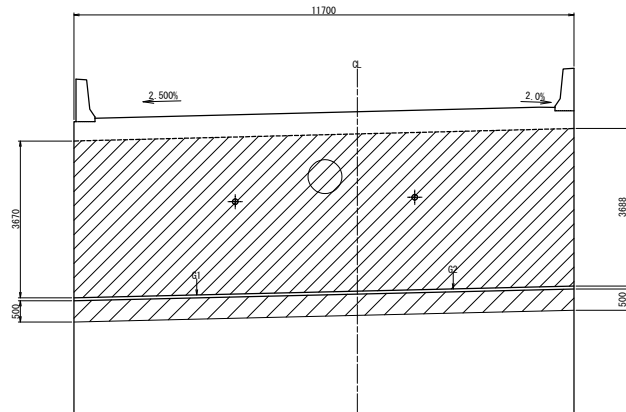
※1 高耐候性めっき鋼板(Al-19%、Mg-6%)めっき付着量両面300g/m²以上とする

道 東 自 動 車 道			
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り橋) 飛雪防止橋工 (その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	93 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

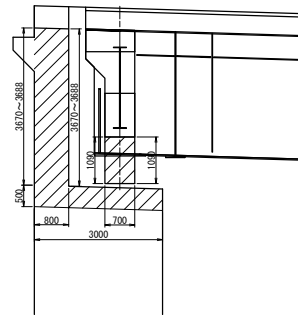
串内橋（下り線）コンクリート表面保護工（その１） S=1:125

A1橋台

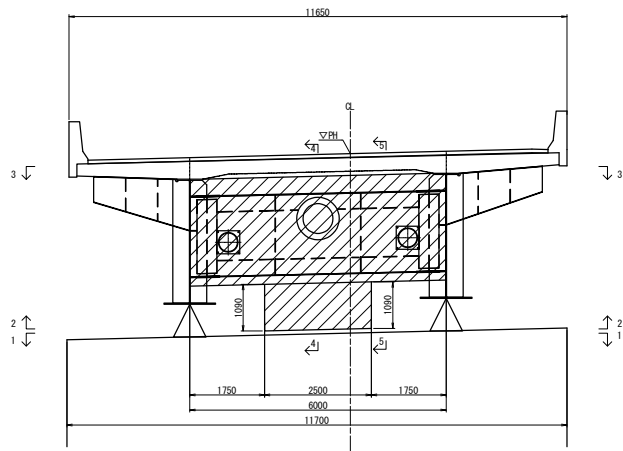
橋台正面図



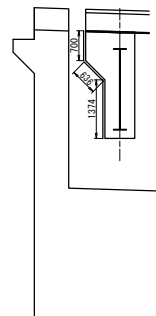
橋台側面図
4-4



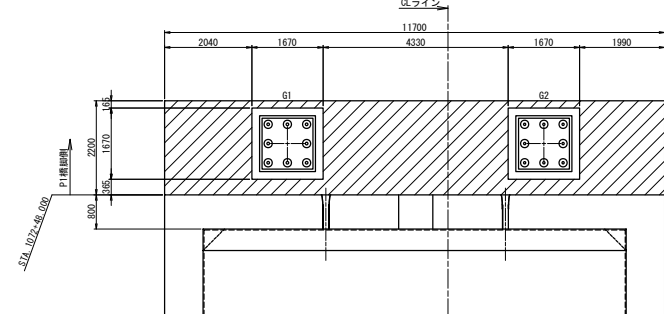
上部工断面図



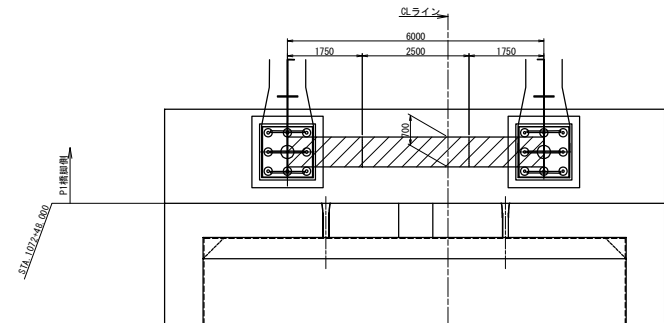
5-5



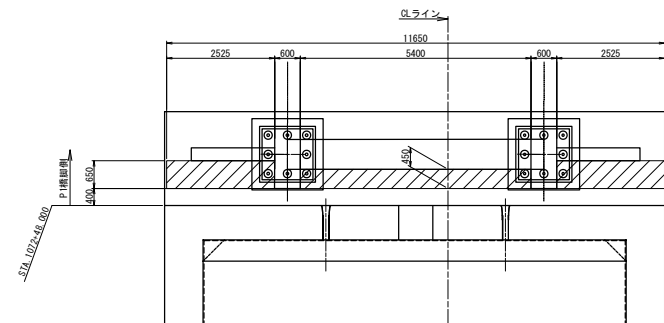
下部工橋座面 1-1



巻立てコンクリート下面 2-2



床版下面 3-3



数量表	(㎡)
下部工躯体	78.0
床版下面	5.7
巻立てコンクリート	18.8
段差防止構造	6.0
合計	108.5

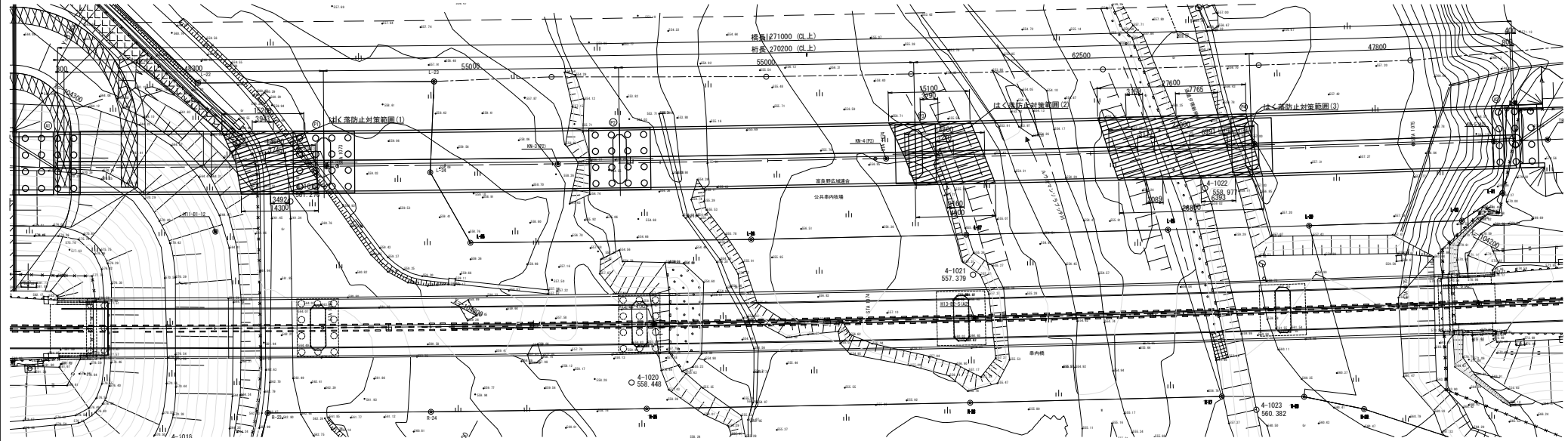
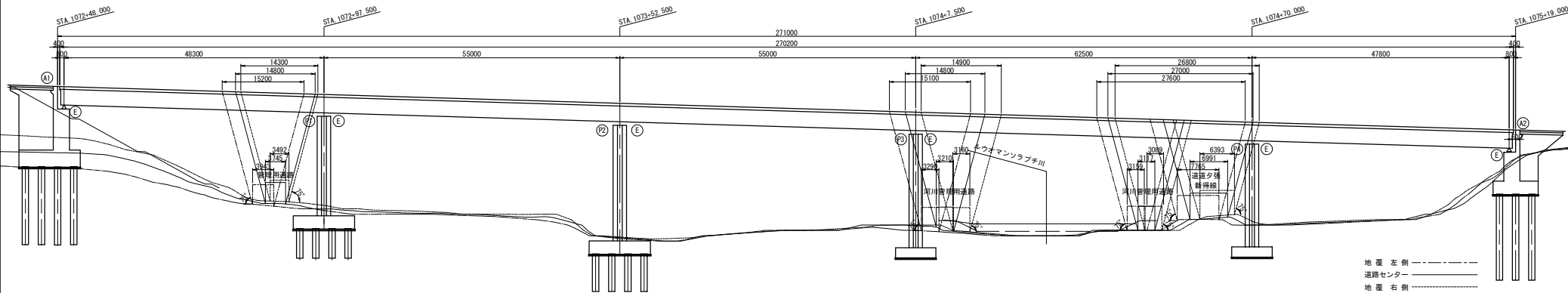
道東自動車道 串内橋（下り線）工事			
図面の種類	串内橋（下り線） コンクリート表面保護工（その１）		
縮 尺	図 示	図面番号	94 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

Technical drawing of a road cross-section. The total width is 11700mm. The total height is 3571mm. The drawing shows a central circle, a dashed vertical line, and various slope indicators (2.500%, 2.0%, 4.250%, 5.0%).

Technical drawing of a window frame cross-section. The drawing shows a window frame with a glass pane. Dimensions are indicated in millimeters (mm). The total width of the frame is 3000 mm. The width of the frame on the right side is 800 mm. The width of the frame on the left side is 700 mm. The height of the frame is 1500 mm. The height of the glass pane is 1571 mm. The height of the frame on the right side is 3589 mm. The height of the frame on the left side is 3589 mm. The drawing also shows a cross-section of the frame with a 100 mm thick layer and a 100 mm thick layer.

Technical drawing of a window frame assembly. The drawing includes a cross-section view (P4 横断面) and a plan view. The plan view shows a window frame with dimensions: 2525, 600, 5400, 11850, 600, 2525. The drawing is labeled 'P4 横断面' and '区ライン'.

	道 東 自 動 車 道 車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事		
図面の種類	車内橋 (下り線) コンクリート表面保護工 (その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	95 / 96
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



標準断面図 S=1:150

はく落防止対策工数量表

対象範囲	単位	壁高欄			床版	合計	摘要
		L側	R側	小計			
はく落防止範囲 (1)	m2	22.7	20.5	43.2	149.6	192.8	
はく落防止範囲 (2)	m2	22.6	21.4	44.0	149.6	193.6	
はく落防止範囲 (3)	m2	41.3	38.5	79.8	273.0	352.8	
串内橋合計	m2	86.6	80.4	167.0	572.2	739.2	

道 交 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
はく落防止対策工			
縮 尺	図 示	図面番号	96 / 96
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		